臺灣日日新報
夕刊　八月二十九日

專賣特許 セール 石鹸みがき粉 二袋十三錢 藤田本店

八十九軍參謀長陳師廣爆死

【上海本社特電】最近の情報によると八十九軍參謀長陳師廣は[illegible]某地に於て爆死せり

近衞首相メッセージ ル米國大統領に手交

けふ臨時閣議後發表＝帝國政府の所信闡明

【東京發同盟至急報】政府は十九日臨時閣議散會後左の如き重大發表を行つた

【情報局發表】本月二十八日野村大使は米國大統領を訪問し現下の國際情勢に鑑み日米兩國間の懸案である太平洋問題について帝國の所信を近衞總理大臣のメッセージとして手交した

野村大使、ル大統領訪問

【ワシントン二十八日發同盟】野村大使は二十八日午前十時四十五分ホワイトハウスにル大統領を訪問、ハル長官立會の下に四十五分間に亘り懇談した

全島民の錬成協力 至誠の「誓」を宣言

臨時奉公委員會開く

下意上達の國策浸透と民意暢達を期し、實質に於て皇民奉公會發會以來初の本部奉公委員會を合せたる「皇民奉公會奉公委員會臨時會議」（三）に基く中央本部臨時奉公委員會は二十九日午前九時より府正廳に於て開催、長谷川總裁、齋藤中央本部長、山本事務總長始め、各部長參事並に中央本部奉公委員五十八氏、來賓側和知軍參謀長、白水臺北在勤海軍武官代理、總督府側より府內各局部長、安住秘書官及び關係課長等出席定刻先づ皇民奉公會本部股川主事の開會の辭に次いで一同起立の裡に宮城並に皇大神宮を遙拜、長谷川總裁つゞいて「紀元二千六百年紀元節ニ賜リタル詔書」を奉讀し、開會に先立ち聖旨を奉體し各自の責務熱烈なる自覺と奮起を促しこれに對し、奉公委員を代表して[illegible]一造氏

『我等は畏みて　大御心を奉體し和衷協力以て皇民奉公の實踐を誓ひ奉る』

旨の堅き『誓』を宣し一同着席、それより總裁告辭、總務長官、和知參謀長、海軍武官代理白水中佐、齋藤本部長の挨拶あつた後、安田勝治郎氏起つて『初回奉公委員會の開催に方り前線將兵に對し感謝電を打電したい』旨の緊急動議を提出、滿場一致を以て齋藤中央本部長に一任、それより山本事務總長起つて同會發足以來の經過概要を適切簡明に述べたる後、一先づ十分間休憩、この間齋藤中央本部長の手許に於て前線將兵に對する感謝電文を作案、十時二十分、續會劈頭左の如き感謝電文を齋藤本部長朗讀した後、議事に移つた

増産報國の諸方途

第一諮問＝各委員熱烈の答申

議事に入るや議長推薦に依り中央本部長議長席に就き

第一諮問 生産力擴充に關する國民の協力に關する件に對し各委員の答申に入る

泉正勝氏 1、農民の立場を十分に理解せよ
2、增産目的の諸般施設の基礎調査は愼重を期すべきなり
3、蔬菜園の栽培奬勵には適地適種が先決問題なり
4、新工藝作物の增産に就て
5、適地適作に就て
6、米穀生産者への補助金交付は增産の效果大なり

陳啓貞氏 1、生産指導は公益優先並に職域奉公の實を擧げしめるを要す
2、經濟統制の圓滑なる運營は直接に當るべき官吏が親切の事に當り配給機構の整備を圖れ
3、生活統制の刷新は手近なものより

陳啓清氏 1農産物價格の適宜引上げ

陳鴻鳴氏 各奉公班常會を通じ國民に對し左記事項を徹底的に植えつけよ
1、國家意識を持たしめること
2、生産報國の誇を持たしめること
3、農産部門に於て休閑地利用の徹底

張園氏 1、山地開發　交通機關の施設、交通道路の增設、藥草類の一部施設
2、適正價格資價が生産費を割る物に對しては補助金を與へるか然らざれば販賣價格を修正すること

竹林正雄氏 1、義務出役制度を設けよ
2、中間機關の廢止

3、各團體を解消し奉公會に統合せよ
3、同業組合の統合を要す

羅萬俥氏 1、適地適作を要す、農會をして可及的に基礎調査をなさしめよ
2、肥料の配給規正も施肥の適正を要す
3、農民の生活安定を計れ
4、農民に對し米配給量の增額
5、勞働力の管理
6、農事研究會、農事專修學校の設立

栗山新造氏 1、勞働力の充實を圖れ
2、中小商工業者及從食者を生産事業に轉業せしめよ
3、各家庭の食事標準を兵營內の獻立程度に引下げよ

柳川龍作氏 1、米、甘藷、馬鈴薯、玉蜀黍、黃麻、苧麻等の國策的作物の增産並に肥料配給の圓滑を圖り、空地、休閑地を利用せしめよ
2、近年米の減收及び物價騰貴、貿銀高騰の剛に米價附安のため[illegible]農家の打擊甚大なり、農家をして、餘裕あらしむべく考慮ありたし

山田政次氏 [illegible]
2、國民の[illegible]局を徹底的に圖れ
3、[illegible]

臨時奉公委員會開幕

國家目的の遂行に 六百萬島民を歸一

長谷川總裁、切々の告辭

今日ここに本部奉公委員各位の御會同を煩はし親しく相見ゆることを得ますことは私の最も欣快とする所であります

先に四月十九日皇民奉公會の結成を見ましてより旬年餘にも盈しませぬが、其の間、志願兵制度實施の吉報に接しましたと共に內臺一如の實踐等により、奉公運動は全島に亘り各地域並に職域內にまで展開浸透いたし大體に順調なる步調を辿つて居るかに考へられます、これ全く御稜威に基づくものと感激の至りに堪へない所でありまするが、この間各位にかかれては奉公委員として夫々地方に於て本運動のために率先垂範或は地方民の先達として臣道實踐に或は輔導の重任に協力挺身せられたる賜ものと信じ、此の機會に於て深く感謝の意を表する次第であります

今や國際情勢は一段と緊迫の度を加へ何時如何なる事態に立ち至るやも測り知れませぬ、然しながら帝國としては飽くまで支那事變の處理に全力を傾注し飽くまで其の反省を促し、之を援くる敵性國家群に對しては如何なる種類の壓迫を以てするも微動だもせぬことを如實に認識せしめねばならぬのであります

この事たる固より容易なことではありませぬが、然し一億一心一體となり速かに高度國防國家の建設を成就しまするならば前述の國家的要請も案外速かに果し得るのみならず、併せて國家的大願望たる大東亞共榮圈の確立に向つても歩を進め得るものと確信するのであります、政府と國民とが此の一大危機を根氣よく又巧に乘り切る事に成功し得ますならば、獨り我が國のみならず東亞諸民族の上にも燦然たる一大光明が新しき世紀の希望として輝き渡る事と信じて疑ひませぬ

大政翼贊運動は此の國家民族の一大危局を如何にして突破し所期の目的を達するかといふ國民に對する一大課題でありまして、臺灣に於てはこれが皇民奉公運動の名に置き換へられたに過ぎませぬ、私共は日本國民の名譽にかけても斷じてこの課題に對し見事なる答案を作り上げねばなりませぬ

今回の臨時奉公委員會には現在の情勢下に於て最も喫緊とする所の諸問題につき各位の意見に聽ひ、併せて下情にも聽き以て奉公運動展開上、適宜の措置を過らぬ樣努めたいと意圖して居ります

本委員會は勿論、答申諮問の形に於て行はれますが、各位に於かれても皇民奉公運動の理念に基づき、率先高度態勢を持け、進んで公事に奉ずる心構への下に六百万島民の步調を一にし其の言動が期せずして國家目的に合致するよう凡てに於て垂範さるることを希望に堪へませぬ一言所懐を述べ挨拶と致します

前戰將兵に對する感謝電報

臺灣に於ける大政翼贊熾烈たる皇民奉公委員會の開催に當り東亞永遠の平和と新秩序建設の爲め日夜勇戰奮鬪せられつゝある閣下並に將兵各位に深謝し、併せて各位の御武運愈々長久ならんことを祈り上ぐ、吾等も臨戰態勢の下に銃後の護り益々固うせんことを期す

昭和十六年八月二十九日
皇民奉公會中央本部臨時奉公委員會議長　齋藤樹

支那派遣軍司令官閣下
佛印派遣軍司令官閣下
支那方面艦隊最高指揮官閣下
南支方面海軍最高指揮官閣下

皇道人生觀の確[illegible]

和知參謀長の[illegible]

回顧すれば約五十年前北白川宮殿下畏くも御上陸遊ばれ、まつろはぬものを討平げられ本島が日本領となつた此時、皇民奉公運動の原則は既に確立されたのである。而して此の五十年間に、それは日本が平安朝、武家政治、戰國時代、德川幕府、そして明治の御維新を迎へた如く本島にも幾多の變遷があり、最初は武官總督に依つて嚴正なる統治方針が樹てられ、次で文官總督に依つて政黨政治の餘弊を露呈し、今や現役海軍大將を總督として迎へるに至つたのは恰度日本としては誠に明治の御維新を招來したと同樣の意味と云へよう、待望の志願兵制度の實施を見る事となり本島人も光榮ある帝國軍人たりうるの道が拓かれ皇民錬成上に巨步を進むる事となつたのであるが、志願兵制度の實施に於て萬一軍官の對立があつたならば本制度は全く實行不可能であつたらう、御承知の如く今や軍官は全く一致し一つ心となつて此の島に臨んで居り從つて志願兵制度の圓滑なる實現を見るに至つたのである。皇民奉公運動はたとへれば、合せの着物の如く、即ち表は軍官、[illegible]

その[illegible]島民[illegible]陛下の赤子[illegible]民奉公運動の展開[illegible]は同じ決心と新しい人生觀が無[illegible]である

[illegible]は一層の御奉公を[illegible]

鐵の團結への指導

海軍武官代理白水中佐口演要旨

國際情勢の複雜怪奇化に備へて我等は確固たる實力を培はねばならぬ、特に東亞共榮圈の中心地であり、南方發展の基地として最近頓にせり上つて來た本島に於ては、六百万島民の鐵の如き團結は缺くべからざる所で、その意味からしても本運動の必要適切なる展開は深刻重要なる意義を存する、各位奉公運動の展開に當つては、須らく『帝國は必勝なり』の堅い信念の下に邁進し且つ他を指導されたい

新體制理念透徹へ

齋藤中央本部長挨拶

只今から臨時中央奉公委員會の議事に入る段取りでありますが夫れに先ち皇民奉公會中央本部長として一言御挨拶を申上げます、奉公運動に御協力の結果、發足以來非常なる熱と誠意とを以て全島津々浦々に至るまで活潑なる展開を見るに至りましたことは先程總裁閣下のお示しの通りでありまして誠に御同慶に堪へぬ次第であります、本運動がここまで急速に發展して參りましたのは國民が國家の急に赴かんとする忠誠愛國の至情の現はれに他ならんのであります、同時に六百万一體を目差す全島軍官民一致の態勢が民心の根底に觸るる何ものかのあつたことを看のがし得ぬ所があります然しながら皇民奉公運動が活潑に展開して參りましたからといつて之を以て滿足することは出來ないのであります本運動は飽くまで實踐であり又臨戰的な意味に於ける「行」でありまして運動の爲めの運動又は運動の爲の空の騷ぎ等に終つてはなりませぬその上更に進んで臺灣の地理的使命を十分に認識し本島の防衛力並に前進基地としての重大責務を如何にせば最高限度にまで果し得るかについて我々は日夜最善の思慮と工夫とを要請されて居るのであります

此ため皇民奉公會中央本部に於きましては先づ實踐要綱として國體、增産並に銃後生活の確立といふ三大目標を示し運動主義により邁進いたしましたのであります即ち訓練に於きましては各地とも奉公運動に挺身する者に對し各種の訓練を實施中であり、增産につきましても總督府の方針と表裏一體となつて着々實行に移し效果を擧げる事に努めて居ります、又銃後生活の確立に對しましては先に總督諭令により市街庄に補助的下部組織たる[illegible]を整備致しまして其の下に奉公班を設け是れを奉公運動の末端組織として奉公班を通して臣道實踐、職域奉公に邁進せしめんとする段階であります、特に奉公班運營の當否如何は直に本運動の成否を決定するものでありますから、各位に於かせられましては今後とも終始一貫先達たる地位に於て地域的に或は職域的に奉公班の指導誘掖に御盡力あらんことを希望して止みません

次に本委員會の意見として更に少しくつけ加へたいと存じます今回諮問されてありますのは生産力の擴充及び經濟統制に對する國民の協力方並に生活體制の刷新に關する件以上二點でありまして是等について何卒率直に網羅的に意見の御開陳を願ひたいと存じます

ただ先程總裁閣下も仰せられました如く、今日では多く會議は衆議決裁の形ちで行はれて居りますし、又凡てに於て新體制理念のみが國家社會を支配することになつて居りますので、我々の構想なり發言なりは何處までも皇民奉公運動の線に沿つて政府に協力せんとする建設的意見のみが採り上げられるので、皆は斯ることを申上げるのは如何かとも考へますが、本委員會は全島各級の奉公委員會に魁けて開催されたものであり從て此種の委員會に範を垂るる結果となりますので特に蛇足を加へた次第であります

しかし斯樣に申しましても、決して民意の在る所に目を掩ひ或は之を無關心に過ごさうと云ふのではないのであります、下意の活潑なる上通は固より熱心に希望する所であります、寧ろ盛り上る力として大いに歡迎するものであります、この事は既に先に皇民奉公會の結成に當り歷かに闡明されてをるところであります

然し乍ら若し下意或は民論に藉口して殊更らに甲論乙駁、所謂政治に對する自由批判を今日は許さるべきものと考へ或は現下最も多難を斷へ居る統制經濟等に對して一方的なる論難攻擊を加へるんとするが如きことが有りましたならば、夫れは其のこと既に時局に背馳する主我的偏見たるの誤りを免かれぬものと存じます、臺灣の皇民奉公會に於ける奉公委員會は勿論內地の大政翼贊會に於ける協力會議で[illegible]協力會議の理念を取り入れることを許さぬからであります、臺灣に特殊性の存在する限りは何處までも之を尊重する他ないのであります、要するに皇民奉公運動が所期の目的を達し十分に其の成果を收め得るや否やは指導的立場に在らるる各位の輔導善導の如何に因ることが極めて多いと信じます、從つて各位に於かせられては本島大衆をして政府に全幅の信賴を寄せしむると共に庶を安んじて夫々の職域に於て最大の御奉公を行はれるやうお導き下さることを念願に堪へませぬ、以上以て御挨拶といたします

濠首相辭職

後任フ藏相か

【シドニー二十八日發同盟】メンチス濠首相は愈々二十九日正式辭任する旨二十八日表明した、依て統一オーストラリア黨及び統一地方黨は二十八日聯合會議を開き滿場一致を以てフアデン藏相を首相候補に推薦決定した、なほメンチス首相は「英濠協力の強化のため首相以外の閣僚をロンドンに派遣し、濠洲代表として英帝國戰時會議に列せしめる事に意見一致した」旨言明した

北樓山を無血占領 共匪剿滅戰一段落

皇軍、更に第三期作戰へ

【〇〇二十八日發同盟】赤色地區掃蕩戰續行中の水上、川原、山崎部隊の各部隊は二十六日午前十一時敵警備第一分區の本陣北樓山及び獨立第一第六兩團の根據地東龍門莊を無血占領、二十八日午後同地附近一帶の殘敵を完全掃蕩した、一方新美、大森、尾形、大江の諸部隊は二十六日淸城西北方十三粁の敵獨立第一師[illegible]本部を襲擊二十八日正午までに附近[illegible]松山、白堡嶺、陳家莊を何れも占據、茲に北樓山周邊の共匪剿滅第二期作戰は一先づ終了、第三期作戰に移り各部隊とも士氣益々旺盛にして戰果を擴張中である、二十八日夕までに判明せる戰果左の如し
▼敵遺棄死體四七八▼捕虜六六
▼鹵獲品兵器彈藥多數

佛領ソマリランド封鎖態勢

英小艦隊出動

【ヴイシー二十八日發同盟】英國は遂に佛領ソマリランド總督に對し直ちに英ド・ゴール派勢力へ參加せよ、然らずんば同地を封鎖するであらうとの最後通牒を突きつけたと傳へられたが、二十八日のヂブチ放送に據れば四隻の英驅逐艦武裝汽船より成る小艦隊並に英飛行機は同日ソマリランド水域の附近を襲擊、愈々海上よりの封鎖實行の態勢を示してゐると云はれる

重慶英米を怨嗟

日米會談進行嫉視 今更の如く不信難詰

【上海本社特電】重慶最近の[illegible]に依ると重慶官界並に一般の間に漸く英米の態度を怨嗟する聲が昂まつてゐる、英米が對日共同戰線を強化しつつある時、支那は[illegible]太平洋の共同戰線[illegible]待してゐる時、日米間に協調が進行してゐるニュースを聞くを心外とする、協調が十五回にもなつて居ることが知れて居ることは、そこに何等かの討議が根據のあることを示唆する、英米は重慶凍結令を發動して置きながら、その後から東洋問題の解決に日本と協調を進めて居るものとしたら、又しても英米だけに都合のいいやうに日本を牽制から引離させ、その代償として太平洋に或種の讓步を與へる意向と解される、その一班[illegible]日本政府は外國人關係取引取締規則を緩和したといふ東京のUP電報が物語る―といふのが重慶朝野の一致意見である、重慶大公報の二十三日社說はこの問題を取上げ英米が日本に南進を差控へて呉れといふことは取も直さず支那をとことんまでやつつけて構はぬといふことになる、全く支那など眼中にないやり方ではないか、ソ聯の不安、滿ソ國境問題の解決等から眼前になつて又しても日本に宥和態度を取らうとして居るのかパイロットを送るとか、飛行機を售與することになつたとか前觸れは大きいが、一つとして實行されたためしがないと大[illegible]

軍事要衝を悉く占領か

イラン進入の英ソ軍の行動

【アンカラ二十八日發同盟】當地消息筋の房報に依れば、イランはアリマンス內閣の總辭職に依り新に成立したアリ・フルギ內閣が交戰停止を命令したことに依り、イラン當面の時局は收拾し得るものと見られてゐるが、英ソ兩國はこれを機として恐らく首都テヘランを除くイランの軍事要地全部を占領することにならうと見てゐる

英軍アライバッドを占領

【ロンドン二十八日同盟】英當局は二十八日イラン戰況に關し次の如く發表した
一、イラン進擊の英軍部隊は二十八日シャハバッド（カナキン東南百十粁）及び附近のアライバッドを占領した
一、增援部隊は既にパンダル・シヤプールに上陸、續々進擊準備中である

人事

▲成瀨達氏（日本生命社長、臺灣電力重役）二十日高砂丸にて歸阪
▲春日昇氏（三和銀行臺北支店長）廿九日前任地京都より着任（吾妻）
▲下川履信氏（臺北商業學校長）新任挨拶のため二十九日本社來訪
▲谷本淸心氏（前臺北商業學校長）離臺の挨拶のため二十九日本社來訪
▲池田安祥氏（基隆高等女學校長）新任挨拶のため二十九日本社來訪

三國志

(577)

（出廬の卷）
吉川英治作
矢野橋村畫

臥龍の岡（一）

ここで再び、時と場所とは、前部にかへつて、玄德と徐庶とが、別離を告げた途へ戻るとする。

× ×

『吾が所のわかれ、相思の仲の別れ、いづれも悲しいのは當然だが、男子としては、君臣の別れもまた斷腸の一つだ……喃、けふばかりは、何度、思ひ止まらうかと、迷つたか知れぬ』

徐庶は、駒を早めてゐた。

今なほ、玄德の恩に、情に、うしろ髪を引かれながら——。

だが、都に囚はれてゐる母の身へも、心はひかれる。矢のやうに急がれる。

徐庶の心は忙しかつた。

また、そんな中でも、彼に案じられるもう一つの事は、別れ際に自分から玄德へ推薦しておいた諸葛孔明のことである。かならず主君玄德は、近日、孔明を訪れるであらうが、果して、孔明が請ひを容れるかどうか？

『彼のことだ、恐らく容易にはうごくまい』

徐庶は、罪を感じた。また、玄德のために、途々、苦念した。

『さうだ……途中へ立ち寄つても遲り道にはならぬ。別辭かたがた孔明にもちよつと會つて行かう。——そして主君玄德の懇望があつたら、ぜひ召に應じてくれるやう、自分からもよく頼んでおかう』

さう獨りつくと、彼はにはかに道を更へて、隆中の西郊へまはつて行つた。

臥龍の岡は、やがて彼方に見えて來る。龍が眠つてゐるやうな岡といふのでその名がある。

徐庶の馬は、やがてその岡をのぼつて行く。久しく無沙汰してゐたので、そこらの木々も石もみな舊友の如くなつかしく見える。

折から晩秋なので、滿山は黃葉してゐた。めつたに訪ふ人もない孔明の家の屋根は落葉の中に埋まつてゐた。門前に馬を降りて、徐庶はそつと柴門を叩く、訪れの聲をかける——

が、園内は寂として、木の葉の落ちる音ばかりだ。しばらく佇んでゐると、童子の歌ふ聲がする。

蒼天ハ圓蓋ノ如シ
陸地ハ碁局ニ似タリ
世人黑白シテ分レ
往來ニ榮辱ヲ爭フ
榮アル者ハ自ラ安々
辱メラル者ハ定メテ碌々
南陽ニ隱君有リ
高眠臥シテ足ラズ

と、歌ひながら、雨の畠の畝を仰いでゐた。

すると、どこやらで、

「童子々々」

と呼ぶ聲がして、門外に客のあることを教へてゐた。

「え。誰か來たのかい」

童子は、飛んで來た。——そして内から柴門をあけて客のすがたを見ると、

「ああ、元直さまか」

と、馴々しく云つた。

徐庶は傍らの木へ、駒をつないで、

「先生はゐるかね？」

「おいでになりますよ」

「お書齋か」

「ええ」

「おまへは、なかなか歌がうまいな」

「元直さまは、急にこの頃、美々しくなりましたね。鞍も、着物も、お馬の鞍まで」

園の小徑を、奥へ歩いてゆく徐庶のあとから、童子は口惡者にさう云つた。徐庶は、さう云はれて心に顧みた。——曾つての破衣孤劍の貧しい自分のすがたを。そしてここの簡素な家の主にたいして、何か、會はないうちから氣恥しい心地をおぼえた。

丹頂歯ブラシ
耐久力 3倍

ウロジール錠
化膿性疾患に！
直接病竈を突くが故に奏効迅速なり。
適應症 中耳炎・蓄膿症・面疱・淋疾・丹毒・尿路・膀胱炎・瘭疽・腫血・眼瞼[illegible]
包裝 二〇錠 一〇〇錠 五〇〇錠
元賣發 東京市日本橋本町二丁目
出張所 大阪市東區伏見町三丁目
萬有製藥株式會社

濃厚ビタミン肝油粒
糖衣 ビオスゼリー
美味しくて良く効くお子様のビタミンAD
一粒のビタミン含有量
國際單位 A 五〇〇〇單位 D 一〇〇〇單位
用量 大人 一日二粒 小人 一日一粒
八五粒入 二圓 一八〇粒入 四圓 三八〇粒入 八圓
全島デパート、有名藥店にあり
臺灣總代理店 臺北市本町三ノ三 藤田本店藥品部
發賣元 東京下谷竹町二一 葛原工業所藥品部

新譜 9月 ポリドール
高峰秀子の明朗なうた—— 煙草屋の娘
片面 宵の明星
心魂をゆすぶる歌 母と兵隊 田端義夫
片面がまた實に良い 雨の小徑 [illegible]文夫
現代日本の音樂（田邊尚雄作詩・作曲） 南島の歸 高山美枝子 ポリドール管絃樂團
秦淮（シンワイ）の夜 上原敏
霧のデツキで 奥村和子
南海のたそがれ 如月俊夫
夢のオランダ船 小林千代子
さらば長崎
駒鳥が啼く頃 高杉妙子
花賣り娘
川中島 九月十三夜（詩吟） 市川八百藏 木村岳風
日本陸上競技聯盟制定 陸上日本の歌 行進曲「陸上日本」 奥田・關 石井（合唱付） ポリドール管絃樂團
陸軍機甲本部撰定 機甲團の歌 行進曲「機甲團」 陸軍戸山學校軍樂隊 戸山學校軍樂隊長大沼哲指揮
機甲軍備の歌 内田榮一
鐵の千人針 [illegible]子
（舞踊新曲） 菊三番・秋祭 きみ榮・司秀夫
タノシイ幼稚園 他（童謠） 矢田・佐藤・天野
蘭の花咲く滿洲で 他（輕音樂） 日本ポリドール管絃樂團
浪花節 東 日出夫
★烈女お藤 春日井梅鶯
★清水一角
水の音樂 「ドナウ河の漣」外五曲 三枚一組ホルダー付 五円五五錢

テラポール錠
化膿症
本邦スルフオンアミド劑の始祖
內服により生體內の化膿性病原菌・淋菌を一掃し、化膿諸症を最短期間に治癒せしむる新化學療法劑
創傷の化膿・中耳炎
癤腫・面皰・蓄膿症
齒槽膿漏・盲腸炎・
眼瞼炎・淋疾に應用
（包裝）六錠・二〇錠・一〇〇錠
東京・大阪 第一製藥株式會社
TH33H

代燃車に新人主役
人糞、塵埃が登場
基隆市で實用化研究

【基隆電話】代燃車化計畫に餘念のない基隆市では人糞や塵埃からメタン瓦斯を採取しこれで自動車を走らさうと市民の毎日排泄する糞物を利用してガソリン節約の國策線に沿へ市營のバスをはじめ衛生自動車、汚物運搬用自動車などの運行を自給自足に進出させ經營多年の惱みであつた糞尿處理問題も一擧に解消してはと桃山市長より既に人糞の燃料化に對して神戸市および京城府に瓦斯發生裝置について照會を發し十分な研究を進めてゐるが確信がつき次第來年度豫算に計上、早急に實施する意向である、これは糞尿五百石と塵芥から放り出される塵埃五百貫に汚水などを混合し瓦斯の發生を促進しこれを貯藏して燃料に使ふ方法である、人口十萬人分で糞尿五百石が出來るのでこれで優に自動車の走行が毎日五百キロとしても優に四十臺を動かし一日一臺の所要燃料十圓に見積り本市より年額十萬圓の節約になる豫定になつて最初に要する發生設備の六十萬圓は僅か五ケ年で償却されることになる基隆市は毎年處理費十萬圓を徒費して不衞生にも港外に捨ててゐた糞尿や塵芥の處理方法にも打開の方途が見出され、この人糞燃料化によりガソリンの節約、廢物の利用、豫算の節減など國策順應に十二分の效果を擧げることになつてゐる

運轉も重點主義
さらに十二停留所廢止

【基隆電話】九月一日から實施のガソリン消費規正強化に對應するため市民の足バスに色々の影響が起つて來る—基隆市では“歩け歩け”の歩行運動をまづ強調しこの三十日から第三次のバス停留所廢止を斷行し各線十二ケ所の停留所を廢止、一日からはさらに[illegible]行ダイヤの一部二、三分を減配車するので晝間時と午後九時以後の運行回數はずつと減少し從前通りに期待はされないが、朝夕のラッシユは從來通りの運行回數であるため自動車課でもさう大して乘客に不便を與へるものとはみてゐない、なほ自動車課においては新生策による代燃車化計畫を樹て目下國武式木炭發生爐二十五臺分を内地に發注してゐるがこの入手が順調に進めば現在代燃車が全車の三分の一しかないものを一擧に全車を代燃化し全面に亙つて劃期的な輸送方法を斷行して現在のダイヤ以上に輸送能力を擧げるべく鋭意努力を講じてゐる、各線廢止の停留所は

△社寮町線 日新町二丁目、港湖館前
△東町線 女學校前
△仙洞町線 [illegible]前、冷凍會社前、辨天宮
△瀧川線 明治町三丁目、元町三丁目、瀧川國民學校前
△八斗子線 濱町記念碑前、牛稠嶺一、二丁目

總督午餐會
奉公會關係者に

臨時奉公委員會に出席した臺灣奉公會本部職員並に關係者百三名は二十九日午後零時三十分官邸に於ける長谷川總督の招待午餐會に臨み終つて種々懇談を遂げたが、一時半再び總督府正廳の會場に向つた

皇太子殿下御參內
兩陛下と御對面

【東京發同盟】皇太子殿下には廿九日午前十時半石川傳育官以下を從へさせられ赤坂東宮假御所御出門、宮城に御參內 天皇、皇后兩陛下に御對面、天機並に御機嫌を奉伺せられ御談笑の後午後一時半宮城御出門還啓遊ばされた

永久王殿下御墓
竣工の奉告祭

【東京發同盟】來る九月四日故北白川宮永久王殿下の御一周年祭を前に英靈鎭まらせ給ふ豐島ケ岡御墓所の御墓はこの程竣工、北白川宮家では二十九日午前十一時御墓所に於て御墓竣工奉告祭の儀を行はせられた、御墓所には御母宮房子內親王殿下、妃殿下御參列、宮家石川別當以下宮家職員、金田陵墓頭その他宮內官等參列、嚴かなる御祭典が進められ、兩殿下御拜禮、諸員の拜禮があつて御儀は滯りなく終へさせられた

靖國神社臨時大祭
十月十六日より六日間

【東京發同盟】事變下八度目の靖國神社秋の臨時大祭は九段の神域に來る十月十六日から同二十一日迄執行される畏き邊りでは滿洲事變及び支那事變に於ける戰歿勇士を靖國神社に合祀あらせられる爲め來る十月十五日招魂式、十六日から二十一日迄六日間臨時大祭執行の儀をこの度御聽許あらせられた、陸海軍當局ではこの有難き思召しを拜し直ちに合祀者を調査整理し合祀手續きを進めてゐるがこの度合祀の榮に浴する英靈の數は昭和十四年六月下旬迄の戰死戰傷病死者一萬五千餘名に達する見込みで近く右英靈合祀の旨仰出されるのを俟つて陸海軍當局から夫々各合祀者遺族に參列招待狀が發せられる

北の誇り樺太をゆく
安藤徳器 （中）

「赤魔」討つべし
オタスの杜に露人の聲

我方の戰歿された六士は首領格としての川島元次郎は「埋骨崑崙關中吾豈死處是彼時」と詩賦したが、保科史長官黒田清隆の「太政官に慨歎した」、丸山作樂、岡本監輔等は悠然として憤決辭職した、明治三十八年七月七日迎攻の女麗に敵前上陸した我軍はロシア軍の放火した大泊を衝いて一ノ澤、二ノ澤、三ノ澤から豐原へ、一帶川と密林地帶に敵軍を殲滅し豐原に進入したのであつた、當時を偲ぶ東伏見宮依仁親王殿下の武功記念碑が神樂岡公園の形勝地より御下の市街を俯瞰してゐる、西久保少佐以下八十名の遺骨を埋葬した表忠碑は激戰されたダリネエ戰の遺跡であるといふ、

私は偶然にも同車した在鄕の勇士三阪少將から樺太攻略戰の懷舊談を聞きつつ豐原市に到着した、

豐原 市は現在こそ樺太廳の所在地として人口四萬に上つてゐるが露領時代はウラジミロフといふ一寒村にすぎなかつた。千古斧鉞を入れぬ密林地帶で狼や熊の出る險阻地をウラジミール中佐が移民監督として開拓した、今尚殘留露人のミハイル・ルポイツキー一家が新築のプラットホームで「露助パン」を賣つてゐる

七月十一日ダリネエの激戰で西久保豐一郎少佐が戰死しダリネエを西久保と改稱、ウラジミロフカを豐原、トロイチコイを向井、ブシネエを白水、ペルスニヤを大伴など名譽の戰死者をそれぞれ命名して今日の豐原市が形成されたのであつた、樺太神社、招魂社等に參詣して尊い開拓の礎石を拜んだのである、三阪少將は當時中尉として出征されたが土肥原大將の同期生であり、杉浦在鄕軍人分會長として樺太の巡講行脚に來たといふ話であつた

下部 の某部長が女間諜を斬つてその肉を喰つた武勇談や、ツンドラ地帶の泥濘路を突破する難行軍の激戰など、聞くも涙なる涙の記である、私は小河長官の好意で博物館と養狐場とを見學したが小じんまりとよく整理された博物館には歷代長官の寫眞が掲出されてゐた、十四代の長官中私の記憶にある知名人は床次竹二郎氏一人であつた政黨華かなりし頃轉々と更迭された長官は、中央政界にその名を謳はれた人は少くないが床次氏も現地には殆んど赴任しなかつたさうで樺太を等閑視した往時の爲政家の罪を鳴らさずには居られなかつた、前長官棟居俊一氏も現長官小河正儀氏も私と同鄕の山口縣人であるが、比較的長く留任した今村武志氏の外、歷代長官の任期はせい／＼二、三年にすぎない これでは何等の

抱負 經綸もあつたものではなく、植民政策も一貫したものではないかとつい書生論を高唱したものである、最上徳內、間宮林藏、松田傳十郎、松浦武四郎、杉川辨之助、早川作左衛門、岡本監輔といつた幕末の探險家がさぞかし地下で泣いてゐるであらうとまで慨歎したが、先づ中央試驗場でも見てくれとのことで時局課の寺下君を案內に有名な養狐場へと車を驅つた、有閑マダムの襟卷になる黒狐——十字狐の養狐場は繁殖期にはなかなか面白い——交尾期には高い監視塔から狐の婚入を監視するのであるが、アパート式にそれぞれ樂しい我家を營んでゐる黒狐君はこすからいおどおどした眼付で監獄のやうな私を一寸流し目にしては、こそこそ穴の中にもぐり込んでしまうた、狐の子はどの仔狐は可愛らしい、犬のやうにクン／＼鼻を鳴らせて餌のエサを漁つてゐる

誰か 交尾期には、コン／＼と鳴くが、その外はワン／＼ギヤギヤと啼くと教へてくれた。極寒を馴練された「樺太犬」が追ひ集めてゐるのもここならでの風景であらう。黒狐と赤狐とを交尾させると十字狐が産れメンデルの方則は外貨獲得のためにも利用される、この奢侈品の高級襟卷が、一ケ年百萬圓を計上されるといへば、豐川稲荷の神罰も認めなければなるまい、旭嶽西面の[illegible]原始林の[illegible]を眺めながら[illegible]しい臨席に顏を[illegible]なかつた[illegible]河長官が與[illegible]ニヤに興ずる場面は[illegible]樺太の夏は素晴らしい、——秀麗の邑のやうな東京から避暑を口實に渡來する名士は年中行事であるが「ぜひ一度スキーシーズンにやつて來なければ樺太のカラフトたる所以が判らない」と小河長官は私をからかつたが、餘り

涼 すぎて風邪氣味の私は水ばなをシユン／＼いはせ乍ら退散した、下村海南博士、菊池寛氏一行もすぐ來るといはれたが、私の如き木履浪人のウロ／＼する所ではない——早く國境の町が見たいといふので樺太廳では時局課の寺下君を全島案內係としていよいよ七月十四日から、東海岸より西海岸の都邑巡りといふ段取りとなつた。汽車はノロ／＼山火消跡の立木を押しのけて、鵜野原をするすると縫ひながら豐原から、ただ一線のレエールの上を敷香まで驀進する。落合、知取、內路、敷香と

國境の町オタスの杜

敷香は砂の街として詩情とローカル・カラーが多い。ツンドラと砂のために舖道の上を歩くやうにふわりとした國境の町である、樺太アマゾンと稱せられる幌內川の河口を挾んで、有名な「オタスの杜」がある、モーターで十餘分、土人部落に到着すると落葉松や白樺の林に圍まれた樂天地が展開する、フレップの赤い實は尖酸の味のごとくほろ苦い。——私はウイノクロフ一家の玄關に、ロシアパンとビスケツトにこのフレツプをつけて味はつた、小河長官夫人が「安藤さん獨身ですか？」とひやかされた、村の長老ウイノクロフは、ヤクーツ民族チミトリ・プロコピウイナといふ扁額つきの名刺をくれた、樺國語をとうして彼の誇大妄想的國立論を一席聽かされる、上海邊の白系露紙をよく讀んでゐるのか？なかなか國際情勢に通曉してゐる。「現在シベリアのヤクート自治國には二千萬の同胞がソ聯の

赤化 に壓迫されてゐる、私をして十年若からしめば、アジアの寶庫ヤクーツ州を獨立せしめ大日本帝國の共榮圈となるであらう、スターリンの背後にはルーズベルトあり、アリユーシヤン、アラスカを基地として既に北方線を虎視耽々としてゐる、日本は南進政策として、佛印、タイ、蘭印、と折衝中ときくが、北門の鎖鑰を固めずして何等の南進ぞや——ウイノクロフ老いたりと雖も、ワルワラによき婿金を、日本軍人に求め千餘の馴鹿を操つてシベリヤに侵入し赤化の魔手と戰ふであらう」といつた大アジヤ主義の理論は萬更夢でもないらしい、國、また民將に亡びんとして、その聲や悲しい哉、ウイノクロフは上等の洋酒の栓を拔いて私にすすめながら頭山翁を讃り、アジア民族の蹶起を高唱慨嘆する、先年、支部長の志士末永節翁が敷香に滯在した秋にも、彼一家は大アジヤ主義を高唱して當局を困らせたといふことだ

淺 か上京して要路の大官に、面會しジヤーナリズムに喧傳されて赤禍から逃避して來たウイノクロフ一家は、今日敷香の郊外によつて生活してゐる、馴鹿は冬季唯一の交通機關として橇をひき、その乳肉は食料皮角は色々な效用があり、先づ彼等の衣服ともなる一頭百圓と見積つてもウイノクロフは相當な資產家であり、モスクワの神學校出身といふ今年五十九歳のインテリだ彼の家の周圍は白樺に圍まれて床間には日本の國旗と畏多くも聖上陛下の御寫眞を御掲げ、宮內省へ獻上した毛皮の御禮狀を飾つてゐる、妻君は偏平な無表情な顏をした腰の曲つた老婆であるがサモワルから甘いコーヒーを飮ませてくれた、なかなか親切な一家である

【寫眞はウイノコローフ一家、右端が大亞細亞主義を說くウイノコローフ】

志願兵十二君
廿九日受付け分

臺灣軍司令部に二十九日受付た志願兵志願者は左の通りである

臺南州嘉義郡タツパン社矢崎保、高雄州東港郡林邊庄林邊愛正、臺北市入船町林光文、臺中州竹山郡竹山街竹山許明、花蓮港廳鳳林郡瑞穗庄大和吉岡[illegible]文、臺中州[illegible]、臺南州新營郡[illegible]、臺南州東石郡[illegible]、臺中州南投郡草屯街草屯何朝[illegible]、同洪仕銘、同洪水秀、新竹州[illegible]

新竹州下一齊に
青年の體力檢査

【新竹電話】青年の體力向上を目的として實施される新竹州の青年體力檢査は三十日から九月五日迄の新竹市を皮切りに九月二十一日迄各郡に亙つて行はれるが、受檢者は滿十八、九歳の男子青年で新竹市だけでも千五百人の多數に上つてゐる、同檢査は新竹國民道場である

前線將兵へ鄕土の香り
新竹州から近く慰問袋を發送

【新竹電話】新竹州では去る七月七日の事變記念日を記念として第一線將兵に鄕土の香り高い土產品を贈るべく町會、部落會等に慰問袋を募集中であつたが既に二千二百六十個となつたので近く鄕土便りをとめて第一線へ發送する事となつた

帝都で臺灣の夕べ

【東京本社特電】臺灣協會では二十九日から十五日間東京伊勢丹に於て開かれる南進基地としての臺灣展を機に一層市民に認識させるため九月一日神田の共立講堂に於て臺灣の夕を催す事になつた、當日は陸軍省報道部長、拓務省管理局長、臺灣總督府東京出張所長等の挨拶に次いで內閣情報局情報官小松崎三郎氏が「現下の時局と臺灣の地位」と題し講演を行ふ豫定である同會では餘興として臺灣色豐かな映畫、流行歌等で市民の興味をとり、愉快に臺灣の認識を吹込まうと云ふので關係者は張り切つてゐる

陸軍病院で看護婦募集

臺北陸軍病院では內臺人を問はず看護婦免許狀を有する年齡十八歳以上身體強健にして志操堅實なる看護婦を募集するが希望者は履歷書及免許狀を携行、同院に出頭されたいと

『國講』一歩前進
新竹、高雄、花蓮港に特別講習所設け
督府が實地に指導檢討

昭和六年總督府に於て國語普及十ケ年計畫設定以來國語普及事業は中央地方を通ずる積極的獎勵策と島民の自覺とによつて長足の進歩を示し國語普及施設は今や殆ど各部落に設立せられその數實に九二〇七の多きに達する現狀にあるが國語普及事業の中核をなす國語講習所の指導監督は地方廳に一任され、教育の方法、指導の實際についても何等一貫せる計畫が樹立されず、斯くては簡易國民教育施設たる國語講習所の機能を發揮し得ざるのみならず、國語を普及することによつて島民錬成の實を擧げることも覺束ないので、文教當局では今般新竹、高雄、花蓮港の三州廳に特別國語講習所を設置、從來の國語講習所教育の內容並に經營に再檢討を加へ、更に實際的調査研究と強力なる指導を加へて國民錬成施策に即應する具體的指導方策を確立本島國語普及の一大推進力たらしめることになつた同今般特別國語講習所として指定を受けるものは

（一）既往の實績顯著にして國語習得熱旺盛なる部落にあること
（二）學校、役場、派出所の連絡協力を得られること
（三）優秀なる專任講師を有し且つ講師は部落の中心人物たること
（四）指導上交通其の他の便宜を得られること

がその要件となつてゐる

皇軍を偲ぶ映畫會
來月一日公會堂で二回上映

臺灣軍報道部並に臺灣總督府情報部共催の下に來る九月一日午後六時から十時迄二回に亙り臺北市公會堂に於て聖戰下の皇軍を偲ぶ映畫會を開催することになり左の如き新映畫を上映するが特に子供の入場は禁ぜられてゐる

一、日本陸軍の威容四卷 二、聖戰四年五卷 三、勝利の記[illegible]

路上で遊ぶな
月坊ちやん瀕死の重傷

自轉車事故の絶え間ないといはれる臺北市新起町の[illegible]で二十七日午前十一時頃又も有明町一ノ六方氏月齡（三）が路上で遊んでゐて自轉車を避けんとし前進し來つたローラに頭をぶつけ瀕死の重傷を負つたが同附近は人口稠密な點では臺北市屈指のところだけに平時の人通り又頗る多く人達の雑踏する處なれば交通整理の機關設置が常に要望されてゐる處の通りである、同署の街路取締規則に依れば五歳未滿の幼兒を路上で遊ばすには必ず成人をつける事になつて居り月齡ちやんの兩親は此の規則にふれて罰せられる譯で幼兒を持つ一般家庭も注意を要望されてゐる

上海に躍るV字運動
笑止重慶でもV
虚々實々複雜な宣傳戰 （下）

【上海發同盟】重慶もV字運動を採用した、既述の[illegible]部長、[illegible]、巴金、許地山、[illegible]などの抗日作家連中がこの運動に目をつけ重慶の民衆にV字の神秘力を注ぎ込むと共に重慶諸國を打倒して民主主義による我々の世界平和を確立しようではないかと英米側の文化人に手を延べはじめた、だが戰爭が負けやうが重慶が勝たうが要するに彼等はただ「V」一字の狂信者でしかない、VがVICTORY（勝利）でなくVICTIM（犧牲者）の頭文字であつたところで[illegible]、V字の[illegible]民衆のためにアオルクス街をヴイクトリア街と改名したブラーへ程でないまでも國際都市上海には獨逸の、英國の、重慶の、或は國籍のない無數のVの字が街頭に、壁に、窓に、娘さんの胸に、凡ゆるところに轉がつてゐる、V字は今や全く街頭の流行と化しその本來の目的は既に失はれてしまつたかの觀がある、日露戰爭で三笠艦の檣頭高くひるがへつたZ信號が我皇國民の胸を振ひ起した、だが忽然として現はれ地球の上を飛び廻つて不思議な魅力で全世界の人を掻き動かすVの字は虚實とりまぜて踊る國際宣傳を一層複雜化し徒らに人類の正常な判斷力を益々混沌に追ひやつてゐるのみである（寫眞は重慶ではありません、過渡のV）

尊い兵器に捧げた
乙女達の汗の奉仕
これぞ愛國赤誠の感激篇

戰力とは兵力と兵器を謂ふ、國軍の精神は兵器が常に一點の曇りもなく平時に於ても手入が行屆いてゐるか否かに依つて決定出來るものである、そして又戰時に於ける兵器の手入れは出陣に活を入れてやる様なものだ、その兵器をギツシリ藏してゐる臺灣軍兵器部 不開の扉と思はれた部內に臺北第一高女生徒が眞心こめて八月一日から一ケ月間に亙り毎日午前九時から午後四時迄通信資材や馬具等の手入の奉仕作業を行つた、暑中休暇だ山へ、海へと心も躍る樂しかるべき盛夏の一ケ月間滅私奉公、私達も大和撫子よ「乙女勤勞報國」と雄々しく心に誓ひ合つて三年生から四年生迄總員三、四十名宛交代で、先生に引率されて臺灣軍兵器部へ通ひ續け明日の出陣を待つ兵器の山と積まれた中で作業衣に身を固めて愛國の熱誠に滿ち溢れつつ純眞な乙女達が、折からの炎熱にも屈せず慣れぬ變化のない仕事に流汗の滴を垂らす姿には神々しいものがあつた、そして乙女達に相應しい緻密な資材の手入れは豫想以上の成果があつたのである、流石非常時局の臺灣女學生なるかなと感激した大久保軍兵器部長は次の如く語つた

外國では兵器と言ふと單に戰爭する道具とぐらゐしか思つて居ない様ですが我國では兵器は 陛下から之を以て國を護れと御授け下さつた武器である畏れ多い事ながら三種の神器の御劍とも考ふべきものである大切に尊重しなければならぬと考へて居るのであります、從て此の大切な兵器を手入する事は軍人の務であると心得て居ります、兵隊は常に兵器を愛護する心を忘れません、戰闘では彈丸の中でも兵器を愛護するのです

此の大切な兵器の愛護といふ事を第一高女の生徒さん達が國を思ふの眞心に燃えて暑いとも言はず一生懸命やつて下さいますのは私共兵器を御預りする者として感謝に堪へないばかりでなく御國の爲にも感謝に堪へない大事で御座います（寫眞上は馬具の手入れ、下は通信資材の手入れにいそしむ一高女の乙女達）

兵器の大切を痛感した
城戸さんの所感

生徒の中で四年生城戸葉子さんは次の様に感想を語つた

兵器部への奉仕作業、聞いた丈でも何となく胸がわく／＼した、嗣つても許されない此の兵器の手入を命ぜられるとは何と名譽であり又幸福な事であらう、自[illegible]

今度はどんなお仕事をさせて頂くのかと心を躍らせて待焦した命ぜられたのは馬の鞍を磨くことであつた、個々の鞍の塵をはらひ落して後、油をつけて艶の出るまでこするのであるが誰一人として嫌な顏をする人はなく皆額中汗びつしよりになつてモンペ姿も甲斐々々しくせつせと働いた、兵[illegible]分であることは[illegible]の意氣[illegible]錆らせるのであると思ふと自然と手元に心がこもり身をもち[illegible]一つもせずに約六時間作業を續けたが、ほんのひと時位にしか思へなかつた、無事に責任を果したよろこびに似た頃しさを感じながら午後四時頃解散した、今日一日に於て如何に兵器が大切であるかと言ふことを痛切に感じました

家庭防空の手引
週報特輯

【東京發同盟】防空に關する國民の心構が昂まるに伴れて防空についての各種のデマも流されてゐるので陸、海軍、內務各省、情報局では過般來數回に亙つて連絡協議會を開きこの種デマの流れるのは防空の指導が區々だつた爲で今後は防空に關する實際を力強く一本に纒めようと家庭防空の手引を造りこれを九月三日發行の週報特輯として約百萬部を増刷家庭防空の決定版として國民に呼掛けるとともに今後の防空に關する宣傳は全部この週報「家庭防空の手引」に準據することになつた

撥ねられて重傷

二十八日夕刻臺北市櫻山町國弘[illegible]は自轉車で通行中の六張犁六二〇番不偖（二〇）は所屬不明のトラツク北一七六四に刎ね飛ばされ重傷を負つたがトラツクはその儘逃走したので目下搜査中

野村本社員の令弟

本社臺灣版局員野村幸一氏令弟保君（二六）（工業試驗所在勤中）は病臥中のところ廿九日午前二時永眠した葬儀は三十日午後六時臺北市錦町二ノ一六の自宅に於て佛式に依り執行する

國民の聲に新道標
翼贊會で生活相談所を開設

【東京發同盟】生產擴充や轉失業者など現下一般國民の生活は凡ゆる部面に亙つて建設のため轉換を要求されて居るが翼贊會ではこれ等の國家目的遂行のために生ずる國民生活の影響を考慮し其の相談を聽き合せて國民の聲に應へる機關として新たに「國民生活相談所」を本部及び各道府縣支部並びに六大都市に設ける事になり二十八日其の設置要綱を發表した、生活相談所は國民生活各般に亙る相談は勿論其の安定維持に協力、合せて民間事情の聽問機關として設置されたもので本部では事務所を國民生活動員本部に置き部長はこれを兼務し九月初旬から一齊に相談事務を開始する 次いで地方に於ける相談所は各地方支部の必要に應じて設置し順次に全國へ及ぼして行く方針であるが差當つての相談目標を轉廢業、日用物資の配給等の緊急問題に從き新建設途上に行き指導に與つて適宜の斡旋の勞を取り又不平不滿のある者は必要に應じて委員會を設けて政府に取繼ぐ等各官衙共に民衆の聽問機關になつて國民生活の利用に資さうと云ふのである

六名は死刑
朝鮮に於ける思想犯事件

【京城發同盟】朝鮮に於ける思想犯事件中空前の大事件と云はれる中國共產黨及び東北抗日聯軍關係事件は去る昭和十二年五月咸南甲山郡、惠山郡、普天堡の駐在所襲擊、警察官殺害事件に端を發して以來國境警察陣を總動員して一萬五百名を檢擧、一年四ケ月に亙り峻烈なる取調べを續けた結果、百八十名を送局、事件を豫審に廻付した、この間十三名は病死し殘餘の百六十七名は全部起訴公判に附され十數回に亙り詳細を極めて公判續行中の所八月二十八日判決言渡しがあつた

死刑六名 權永璧、李本石、朴文湘、李東傑、徐仁湜、池泰煥
無期 朴金喆、李中封外二名（氏名不詳）
十五年以下略

登山とハイク
卅一日

市民厚生登山 蕃薯山寮會主催竹仔山行は都合により延期し、市民厚生登山として、士林の社子の圳より西雲岩寺行の初秋手頃のハイキングを擧行することになつた、一般の參加を歡迎す、集合は午前八時半臺北驛前（八時四十分出發）士林下車、士林吊橋を渡り中洲埔より淡水河を渡り獅子頭より成子寮を經て西雲岩寺に詣で成子寮よりバスにて臺北の豫定、行程約十五粁、交通費三十七錢（雨天中止）

銀河洞より猴高嶺越（趣味登山會主催）コースは新店下車[illegible]を通行、大崎脚部落より左溪谷道を進み銀河洞瀑に到り瀑壁廿丈の瀑布に涼を執り、歸路は猴高嶺より木柵に出て汽車で臺北、行程十四キロの家族向き平易なもの集合八月三十一日午前八時四十分までに臺北驛前へ費用一十二錢 一般參加歡迎・雨天中止）

あすの天氣

臺北地方｛今晩西の和風晴 明日南西の和風晴
北部地方 南西の和風晴
東部地方 北東の和風晴後曇
西部地方 南西の和風晴
南部地方 北西の和風晴
澎湖地方 北の和風晴
新南地方 南西の和風晴

各地の溫度
（八月二十九日）

臺北 三三・九度（正午） 三五度（午後一時）

恆春	三二度	臺東	三〇度
花蓮港	三二度	宜蘭	三一度
澎湖	三〇度	高雄	三二度
臺南	三三度	臺中	三三度
新竹	三三度	基隆	三三度
嘉義	三三度	石垣	—
那覇	—	名瀨	二六度
鹿兒島	二八度	宮崎	二五度

今夜のラジオ

▲六・〇〇科學偉人傳「ジエンナー」文學座他 ▲六・二五時事經濟情報 ▲六・三〇講演「新興南支を觀て」恩川光太郎 ▲六・五〇ニユース「愛馬讀本」▲七・〇〇子供の時間「チャーチル首相の演說に對して」情報局第二部長石井康 ▲七・二〇政府の時間 ▲七・三〇合唱[illegible]他日本放送合唱團 ▲七・五〇「家庭防空の心得」內務省計畫局防空課事務官王越勝治 ▲八・〇〇ピアノ獨奏、ロザムンデ舞曲（シユーベルト作曲）他 ▲八・二〇ラジオ・コメディ「初秋金平軍之助」他 ▲八・四〇物語、柳家新話「浮世床」柳家小さん ▲九・一〇講演「[illegible]」▲九・三〇義太夫、源平布引の瀧「實盛物語の段」加藤三吉野

全島川柳大會

九月二十一日（秋季皇靈祭）の初代川柳忌を下し臺灣川柳社では同日午後一時から臺北市公會堂に於て全島川柳大會を開催することになつたが、選者は東京きやり吟社主幹村田周魚氏「木枕」、大阪番傘川柳社會長岸本水府氏「子供」臺灣川柳社主幹[illegible]越正光氏、各三句吐き〆切は九月五日着便まで臺北市舟口町二ノ十四臺灣川柳社宛のこと、なほ同日[illegible]越氏の「川柳忌に際して」山川花[illegible]坊氏の「川柳[illegible]」の講演がある

興亞奉公日に
夜間興行
健全娛樂で行く映畫館

從來の興亞奉公日には臺北市內の娛樂施設は全休して自肅の意を表してゐたが映畫や劇はそれが健全な內容を持つものであれば國民娛樂として缺くべからざるものと當局の溫かい諒解の下に一日は夜間のみ興行が許可される事となり市內の十常設館主は自發的に此の夜間興行は營利を度外視して國策的な健全なる映畫や劇を上演映せんものと相謀り二十九日午後二時市興會議室にて國民娛樂奉公會の結成式を擧行、會長に岡部署長を戴いて今後は警察當局、操縱者と協力して國策線に沿ふ事となつた

色は鮮明不褪
プラトインキ

お洗濯
石鹸質を含まぬ新洗劑
モノゲン

大日本青少年團制定歌
世紀の若人
日本中の全若人熱唱の歌！
キング獨占發賣！
陸軍新聞社選 林伊佐緒作曲 長原正雄編曲
永田絃次郎 長門美保 (57066)
永田絃次郎 長門美保 ヴォーカルフォア合唱團 (57067)
各一枚 一圓六十五錢
キングレコード

ニロ水
水虫・田虫

Ⓟ 最新 最強力 癲癇治療劑
アレビアチン錠
大日本製藥株式會社
三〇錠 一〇〇錠

正しき月經促進新藥
エムサン
月經不順 月經異常 月經過少 無月經
內用・副作用なし
一流藥店にあり
定價 1.50 2.80 5.00 9.00

RANRAN HAIR OIL
ランラン香油

ぜん息・神經痛
中風・高血壓 不治でない
血の「濁り」をとり 原因から治療せよ
[illegible]で有名な今津[illegible]博士は[illegible]と此の病氣の原因を[illegible]的に研究した結果
血液淨化劑
今津化學研究所

南支南洋版

新嘉坡の防備に躍起
英、ソ聯を引込むか
對日包圍强化の苦肉策

【東京本社特電】去る七月二十六日英米の音頭取りで所謂ABCDラインを形成、共同戰線態勢を整へその後資産凍結令並に通商條約廢棄の處置により經濟戰に於ける協同歩調を實現したが、[illegible]してゐると思はれる、それと英は新嘉坡の防衛にいか程の實力があるか少々疑を挾んで來た事だ、此處で何とか背水の陣を敷かないと心細いのでソ聯の抱込みとなつたのである、一方英政府の合作でビルマに兵力を集めてゐられる、しかし米自身としても國内の輿論がうるさいし大西洋に於ける獨への關心もあるので幾多な事は出來ない、そこで如何してもソ聯を仲間に入れて仕舞はなければと躍起となつてゐるがソ聯としても獨と闘つてゐる關だし餘程の代償が無ければ肚から味方するとは考へられぬ、そう旨ふソ聯の肚を見拔めたので米が英を突ついてイランに兵を出して來てゐる

東亞の防衛を自論む英の根據地シンガポールには今各國領から派遣された兵士達が溢れてゐる、寫眞は[illegible]く印度パンジャブ兵

が意外に冷靜で防壁も防衛の準備が無く新嘉坡は經濟的にはもとより政治的にも失敗だつたと今更乍らやきもきしてゐる、又此ABCDラインがどの程度の實力を持ち、將來どの方向に進むかに就て種々取沙汰されてゐるがこれに就て[illegible]は次の如く所信を表明した

今の南方資金凍結を一致對策として經濟戰に於て歩調を合せてゐるだけで軍事的に[illegible]進んでゐるとは考へられぬ、現實のラインの目標は、アメリカが比島を如何に防衛するかに最も苦慮してゐるがとれは新嘉坡が心配になり自身が出來なくなつたからだ、新嘉坡には濠洲や印度の土民軍を置いてゐるがそんな事では安心が出來ない、又日本軍は佛印から泰を衝くと言ふ事は最早動かせぬ事實と信じ、謂ゆるその假定の下にABCDラインの强化に狂奔してゐるのだ、[illegible]しても永年に亙り英に搾取をしぼられて來たのでおいそれとは動かない、その事は日本の實力と言ふものが漸く彼らに浸透してゐるのである、米にとつて比島、蘭印、新嘉坡の危機が迫つて來れば當然行動を起す事は考へ[illegible]

マニラの戰爭準備
自動車運轉手を徴發

【高雄電話】比島消息筋から高雄市内某所に達した確實な情報によれば最近に於ける比島の近況次の如し

〔マ〕ニラでは非常時行政會議を開催し比島防衛計畫を樹立、マニラ市非戰鬪員に對しては有事の際赤十字社が中心となりバス、タクシー、馬車等一般交通機關を徴用し、軍事輸送[illegible]付近住民を優先的に夜間避難さし、ツサール、ウグナ、バタキス等各州擬定地に避難せしめるべく計畫を進めてゐるが、一方これに應じてタクシー運轉手等を軍部管理に委せ、軍部の訓練を近く受けんとしてゐる

〔米〕の多角的援英積極化に伴ひ米國船の比島航路困難、日本船の航航減、歐洲船の休航等で比島船舶は危機に瀕し現狀のまゝ本年末までつゞけば輸出は五十万ペソ減額するであらうと懸念せられこれが對策として米國船舶管理局では現在マニラに繫留中の丁抹船四隻を米比間に就航せしめんものと計畫してゐるが、これとても軍事資材輸送に優先權をとられ何等經濟和平とならず、比島船腹不足の窮望に吉報をもたらさぬものと云はれてゐる

〔中〕國航空公司では米、支聯絡航空强化を期するべく桂林マニラ間の定期航空路を設定し重慶、米國間にて交渉中であるが近く試驗飛行が行はれ九月上旬から實現する模樣である、同航路は香港中繼七時間の距離である

なほ在比重慶側の各團體華僑は比島國民義勇軍への參加協力を申請したが比島政府より反對され彼等は一朝有事の際に於ける保身策のすべなく惱み深刻なものであると

マニラの華僑も重慶官吏を難詰

【マニラ特電】蔣政權新建設の叫ばれてゐる折柄南洋建興地（[illegible]）の重慶側要官吏の民衆に對する搾取は眼に餘るものがあり這般の苦しみを嘗めてゐると、マニラ在住同地出身華僑並に中華總商會にこの程陳情が齎され、これに刺激した同華僑團體は[illegible]なる官吏の搾取に對し[illegible]してゐるが近くこれ等惡質官吏の行狀を[illegible]するものと云はれてゐる

廣東の復興と和平運動の現段階（下）

東亞聯盟協會　秋永肇

廣東の淸鄕工作

江南の地では點と線の面への擴充方略として淸鄕工作が實踐に移されてゐるが、廣東では未だ日程に上つてゐない、今後の問題として殘されてゐる、國民黨の組織的發展は華中では今後の問題に期待されてゐる狀態だが[illegible]活動してゐない、然しながら「三民主義を中國人唯一の思想とし、國民黨を唯一の救國的革命團體とし汪主席を唯一の和平領導の領袖とする」政治運動が漸々强化されたことは和平理論に新たな[illegible]を付與しそれによつて和平理論を和平派抗戰理論に對する觀念鬪爭の武器にまで高めたことを意味しつゝ一つの飛躍である

廣東の特性の下にあつて現在强力に展開されてゐるし又されうる運動は東亞聯盟運動である、この運動は政治運動ではなく思想運動啓蒙運動である廣東に於ける東亞聯盟運動は昨年九月九日中華東亞聯盟協會の誕生を以て初まる、會長には林汝珩氏が任ぜられた、然るにその後本年二月東亞聯盟中國總會成立したるを以て東亞聯盟廣州分會と改名し林汝珩氏が本分會常務理事兼書記長となつて全國的に一致の行動をとるに至つた、そして現在廣州分會は約八萬人の會員を擁してゐるのである

青年の訓練指導

廣州分會は更に各市支會を組織し縣長、市長が支會主任を兼任して現在十餘市支會が成立してゐる會員は一般的に新興する一方にその資格を嚴重に審査してゐる、現在會員の職業別統計によると、官公吏六割、學生が一割から文化界一割、工商界一割となつてゐる更に廣州分會は青年を訓練するために廣州市をはじめ各縣市に青年訓練班を開設し、特別の訓練によつて養成したる幹部青年を直接各縣鄕村に送り込んで東亞聯盟運動を推進しつゝあるのである、又下部組織として區鄕事務所を設立してゐるが、之は區鄕の大半が地理的に非和平區に近接してゐるが故に和平區民衆の眞理と正義とを以て非和平區は代る民衆を吸收せんとするものである、區鄕事務所管下にある民衆は東亞聯盟の同志たる資格の下に政府に協力することによつて、治安の確立、生活の安定を謂り個々に堅固なる模範的地位を形成せんとするものである[illegible]が同時に區鄕事務所は和平區域内にある民衆に對する重慶側共産黨側の逆宣傳に對抗する役割をも果しつゝあるのである

重要な華僑對策

廣東が持つ特性の一つに南洋華僑の基地たる點がある、この特殊性を生かして廣州分會は東亞聯盟の海外の者を錦て行ひ、華僑に對する宣傳、調査、組織、連絡等の事項を進めてゐる、同聯盟の組織として廣東學生聯盟を結成して青年學生の思想と行動とを合法的に指導して積極的に東亞聯盟運動に加盟せしめんとしてゐるのである

かくの如く廣東の和平運動の現段階は教育施設の强化と相俟つて文化運動を中心とし精力的に推進せしめてゐるが、差し迫り近くの香港、マカオに逃避してゐる各界の重要人物を和平陣營内に吸收することが緊要であらう、廣東の將來の命脈、文化的性格はまことに[illegible]

街を歩きながら日本語勉强する廣東の若人達

アンコールめぐり

（2）背面より見た寺院

クメール王國の沒落後久しく密林のなかにとざされたまゝ訪れる人とてなかつたアンコールは一八六一年、フランスの博物學者アンリー・ムオーに依つて發見された。

……誰が思ひ得よう、このやうな人跡未踏の荒廢の地に世に比ひなき見事な大石造建築を見出さうとは。私は呆然として日の暮れるのを忘れ、次から次へと求め歩いた……夢のなかでの衝撃のやうに、ムオーはこの偶然の發見を語つてゐる。

荒涼たるカンボヂヤの靜かさと云ふには餘りにも迷絶な平原の奥、アンコールの廢墟は默と靜まり、壯大な石造の姿が音となつて空を蔽ふのである。

邦人を嚴重に監視
共同戰線下緊張の蘭印

【神戸電話】二十七日朝神戸入港の筥崎丸で約三ケ月間蘭印經濟視察を行つた外務省囑託目崎[illegible]氏、三菱商事スラバヤ支店大塚本庄氏の夫人育代さん等蘭印引揚邦人二百三十五名が歸つて來た

目崎氏談　蘭印に於ける旅行は非常に手續きがうるさく、始めから終りまで手續に追はれたが比較的に便宜を圖つてもらへた、ニッケル、スズ、石炭、ボーキサイト等石油以外の鑛業に對する工業化と開發は着々進められて居るが、急速には發展しないだらう、資産凍結令は出てゐるが日本との貿易も或る程度迄は出來る樣になるだらうが、此場合はバーターシステムに依る外あるまい、資産凍結も蘭商の在日本資金の保護が其の理由とされて居るが何と言つても政治的目的が第一で英米追從策から共同の日本壓迫に出たことは爭はれない

本庄育代さん談　日本人住宅前にはオランダ兵が立番し外出入の時など、或は女中などに奥さんは何日頃日本へ引揚げるのかと聞いたりしてスラバヤの日本人監視は大變なものです、兵隊の訓練は烈しく飛行機は夜も晝も差別なく飛び物々しい防備振りです、ラジオは雜音を入れられて大切なニュースは聞取れず當局の神經質は相當なものでオランダ婦人など防空兵を盛に買つて居ますが、これはいざと言ふ時の防空壕生活に備へるのか或は避難の爲め準備かと思はれます

蘭印引揚げの某氏談　ジャワでは志願兵制度と徴兵制度がしかれて居るが兵隊は軍服を着たり自動車に乘れたりして羽振りがよい爲め志願兵になる者が出て居り、徴兵制度は國民義勇で土人達の反對を買つたが强引に實施されて居る、然しこの兵隊さんは例によつて[illegible]

日本では見られない國です、資金凍結で商人は日本品が來ないので大弱りです、カタン糸輸入は許可しながら販賣は禁止するといふむじゅんをやつてゐます、資金凍結で困つて居るのは蘭印に本社を持ち日本に支店を設くる蘭商で一圓でも二圓でも送金にうるさい手續が必要であり、然かも送金を禁止される有樣です、物價は次第に上り買惜み買溜が盛に行はれ、暴利取締令はあ[illegible]

華僑と土人に大打擊
蘭印の對日資金凍結

【廣東支局發】英、米、蘭の對日資金凍結の反響について南方よりの情報を綜合すると、最も打擊をうけたのは、蘭印百二十萬の華僑でその大部分は、綿布、雜貨等の交易に從事、日本商品に絶對的な地盤を持つてゐるが凍結の結果日本品の輸入は杜絶し米國品の獲得も船腹不足のため不可能となり廉價な日本商品に依存生活してゐた七千萬の土人は物資缺乏と物價騰貴に加へて政府の苛酷な重税に挾ばさみとなり蘭印當局の凍結政策に對し怨嗟の聲が擧然となつて來てゐる

佛印民衆英を憎惡
惡辣なる陰謀暴露

【廣東支局發】最近の南部佛印進駐後の各方面諸情報を綜合すると英米、特に英の佛印に於る策動が盛に行はれた跡が歴然たるものがある、即ち英國はド・ゴール派を援助しドクー總督を[illegible]、ヴイシー政府から分離せしめ、止むを得ざる何ものかを使用してドクー及び一派を[illegible]しド・ゴール政權を樹立、英米共に對日防衛協定締結を策して佛印に對日作戰の基地を作らうと策して居た、後者の場合に於てはこの策動をやる中心人物がない爲めシリヤの前佛印總督カトルーを佛印に派遣し本工作に當らしめんと準備中日佛印の共同防衛に機先を制せられた、然るに右の如き自己の陰謀を棚にあげ佛印を非難し中傷する英の態度に對し佛印の對英感情は永久惡化しつゝあるのは注目すべき現象である、かゝる英の陰謀の他に[illegible]多數の佛印將兵を[illegible]して居り、佛印に對する反抗を策動し[illegible]何等實質的援助を與へなかつた陰險不誠實な態度、及び大戰勃發以來英が幾多の國家を自己の爲め犧牲にし何ら報いない數々の事實を擧げ、佛印の英に對する反感は益々惡化しつゝある

鼓浪嶼の不法外人
安藤總領事嚴重交渉

【厦門特電】コロンス在住の[illegible]國籍民約人の多數は[illegible]はれてゐる

[illegible]の屋布せられたるに拘はらずとの[illegible]二重國籍を[illegible]引に至りまた中國人になりすまし一般邦人と取引を圖らんとして當局に探知されたが、右不逞分子に對しては今後嚴重なる監視が必要であると云はれてゐる

台灣の家庭

食生活の臨戰體制
蛇木の芽もゼンマイも

[illegible]

大阪每日新聞では新しく國民の食生活の基準を立てることになり全國の都市を訪ねて食習慣の調査を始めることになりました。臺灣食生活の臨戰體制に就て農試驗所長澁谷紀三郎博士にお話を伺つてみませう

〔食習〕の變動時調査が五月より一ヶ年に亙つて開始されるさうですが、特に備荒食物については調査を急いでゐる[illegible]

[illegible]の代用に[illegible]が利用されます[illegible]日本の[illegible]の料理[illegible]されますが[illegible]に美味しい[illegible]も香り[illegible]ものです。また出た蛇木の若芽は上品で美味[illegible]物は食べ[illegible]いものです。また[illegible]ヘヘキギ[illegible]植物のアカザ、[illegible]（タンポポ）[illegible]は重要なる野菜であり、家庭で利用出來る食物として[illegible]すが、蔬菜の不足を補ふ意味で試驗所でも研究を續けて居ります。野菜についても試驗所でも研究を續けて居ります。野菜の不足して來ます。[illegible]の野菜が不足[illegible]

が、人體に必要な蛋白、澱粉、脂肪を平等に取る爲には[illegible]では澱粉のみですから蛋白の多い豆腐それから豚の油や胡麻油で脂肪を取らねばなりません。調理の方法を考へれば代用食でも栄養には缺點がありませんから、以上のやうな合理的な配合を工夫すればよい譯です。然し家庭に不熟練なもの[illegible]を補へると[illegible]の需要が强いで、豚の飼育は家庭婦人の協力[illegible]あります[illegible]今後にも增して家畜は[illegible]が必要とされてゐます。また[illegible]に正確な知識をやる[illegible]田[illegible]が既に立つて來ましたが、[illegible]婦人の手でやり良いものです。殊に[illegible]作物の研究が内地でも急がれて來ましたが、本島に於ても自給自足出來る一つの手段として[illegible]の努力をもつと婦女子の手にゆだねたいと思ひます。（[illegible]）

互に結ばる家と家
内臺一致の模範常會

今でこそ常會が盛に運用され、いろく大きな實績を上げてゐますが、一般に常會がやられる前から、しかも近所が全部本島人の間をうまく指導し模範常會を開いて來てゐた建成町第二區第一班の今村重雄氏夫妻をおたづねして、いろくその苦心の經驗や抱負をうかがひました。内臺融和を地で行く方法だけに本島人に大いなる理解と愛情を持ち、こんなにうまく行きましたのも班内の方々の誠意があつたからです、と前置きして次の樣に語られました

〔去年〕の今頃からでしたでせうか、まだ他區でもかつた頃、私達の班でそれをやつて見ました、何しろこんな試みは初めてでしたので、常會といふものはどんな事をやるのかしらと恐れをなして仲々集りませんでした

[illegible]

〔常會〕の行事としては國民行事、新聞記事、家庭の衛生、貯金、物資愛護、防空に關する[illegible]のお話を私が持ち出してくださいて[illegible]時々著名の先生方に來ていたゞいて時局のお話をしたりしました、又今年の二月頃でしたが建成國民學校で『家族會』といふのを一回やりましたがこれからもそんなのをやつて行きたいと思ひます

[illegible]

〔防火〕訓練や救護演習も時々やるやうにしてゐますそれで各家庭には全部ホース[illegible]

[illegible]

〔今迄〕の經驗などで痛感することは、要するに本島人と内地人とを理解する力が足らなかつたからだと思ひます

[illegible]

同班の消火練習狀況

わが家の料理

南辰子

夏は脂つこくてあつさりとした物を好みますが、榮養の上からも、なるたけカロリーの多いものを摂るやう努めて居ります、次に私の家で皆が好んでいたゞくものを少し擧げて見ませう

一、冷奴、燒茄子、カレーウドン、蕃サラダ、冷麥

作り方　燒茄子（他は雑方も同樣と思ひますので略します）茄子（一人一本宛）を丸燒きにして少し焦目がつく位にします。それを手で割いて小鉢に盛り、生姜醬油でいたゞきます、又生姜醬油の代りに酢醤油でいたゞいても美味しいものです。

御台所手帖

胡瓜もみ

胡瓜もみの歡迎されるこの頃ですが、刻んでから鹽でぎゆうくもんでは折角の香りが逃げてしまひます。皮はよくこれたところだけをとり薄く刻んで鹽をふりかけ、十分位そのまゝにしておいてさるに移し、上からざつと水をかけてのち水氣を切ります

人參の鹽漬

人參は適當に縱切りとし、若荷は縱二つ切りとしておきます、これらに薄鹽をふつて輕い壓石をかけ一日おいて翌日頂きます

このまゝ頂いても美味しいものですが、目先をかへて若荷は縱割にし細味噌などをぬつて頂くのも結構です

釣

海釣

[illegible]—岡釣—岸壁の小物釣最近釜々好調、舟釣は許されない

淡水—舟釣—[illegible]

八里坌—岡釣—キス釣頭る有望

[illegible]

外澳、頭圍—岡釣—鯛、コチの喰ひ非常にいい

鼻頭、大溪、大里—岡釣—波が高ければフカシ釣で鯛魚が相當に上る、大物は夜釣、餌はイカ

溝釣

[illegible]—川端三ツ又青尾の渡し附近で良く釣れる

[illegible]—中壢楊梅方面で七八寸の鮒が多く釣れる

うなぎ—[illegible]、白砂甲方面良好、臺北近郊では[illegible]方面の池夜釣良し

ハヤ—近郊の小川なら何處でも相當の獲物がある毛鉤サシ

商況（廿九日）
弛り氣配で引締る

〔株〕兜町前場況

【東京支局發】大藏省は内容充實會社に對して配當制限緩和の新運用方針を決定してゐると云はれ、又ホイラー米上院議員の對日政策論もアメリカ一部の正論として好意を持たれる[illegible]、押目買漸々現れると共に受渡し休會中の閑氣配は[illegible]見直し模樣となり、短期、實物市場を通じて氣配りを示し特に[illegible]、郵船新帝等主要株は目立つ

東京短期前場

[illegible]

大阪短期前場

[illegible]

大阪短期日步

[illegible]

橫濱生絲前場

[illegible]

株式社債

[illegible]

金銀

[illegible]

綿花

[illegible]

小麥

[illegible]

萬人油

萬人油は外科一切の外傷に驚くばかりの卓效があり、一瓶を必備すれば如何なる外傷も神の如く治癒し、向暑の季節には肌アレを防ぎ汗ゆる皮膚病を未然に防ぐ等治療と美粧效果を兼備した家庭萬能藥である

M25

藥用 クラブ歯磨

臼歯一本失ふと咀嚼も20.6が弱る

20.6%

大切な歯の護りには藥用歯磨を！

★御記憶下さい、下顎の六才臼歯一本失つてさへも咀嚼能力が二〇・六％弱も低下することを！　その上、敗血症など死の危險を招き易い重症もムシ歯や歯槽膿漏を捨て置くために起ることが一番多いのです。

歯疾は早期に治療する……それにも增して平常の確實な豫防對策が肝要です。化學的消掃力と藥效で歯疾を防ぎ歯グキを强める藥用クラブ歯磨の常用をお奬めします。

專賣特許・煉・半煉

殺菌劑クロール・カルバクロールとヨードチモール配合

賣藥部外品　公定價格品

成層圏（54）

廣津和郎作　大貫松三畫

小さな贈り物（プレゼント）（四）

、秘密を打明けたので急に親身になつた、といつた感じであつた。隨分昔から何もかも知り合つてゐる長い長い間の友情——吉川女史の友情にそれが現はれたばかりではない。紺野も何だかこの女を昔から知つてゐる、何もかもさらけ出して見せても構はない友達のやうな氣がした。

二人はバスで銀座に出た。

「さあ、何が好いでせうね。また考へがつかないわ」

「僕にも考へがつかないんだよ。困つちやつたな」

「衣生地か服部に這入つて、いろいろ並んでゐるものを見たなら、何か手頃のものがあるかも知れないわね」

「服部なんていふところにもそんなものがあるのかね？　時計屋ぢやないの」

紺野はそんな事をいふ程、さういふ方面に無知であつた。若い婦人がどういふものを好み、そしてさういふものがどういふ店に賣つてゐるかといふ事も彼は知らないのであつた。——その彼の世間知らずを、

「好いわねえ。それで好いのよ。わたし無暗に女の氣に氣のつく人嫌ひ」

さういつて吉川女史は笑つた。

「ぢや、順序として服部に行つて見ませうか」

尾張町で下りて、二人は服部の入口に這入つて行きかけた。

すると、出會頭に店の中から三浦が出て來た。

「おお」

三浦は一瞬間ちよいと面喰つた表情をしたが、例の調子で直ぐそれを押し隠して、

「妙なところで會ふな。君がこんな店に這入つて來るとは思ひがけなかつたね」

にやにやからかふやうに笑つていふので、紺野の方がずつとどぎまぎした。

「うん、ちよいと」

すると、横合から吉川女史が救ひに出た。

「紺野さんの厭がるのをわたしが無理につれて來たんですの。わたしちよいと何時ぞや見といたものですから」

「お買物ですか？」

改めて挨拶代りのやうに三浦は吉川女史の方へ笑顔を向けた。

「買物つていふ程偉大なものぢやありませんの。そんな意味なんてわたし達はありやしませんもの——どうでも好いんですの。この夫でも……」

「僕も一緒にもう一度這入つてもよござんすよ」

「いえ、今度で好いんですの。三浦さんまで御一緒に來て下すつちや、わたしの買ふものなど恥しくつてお眼にかけられやしませんわ」

いひながら、彼女は三浦のぶら下げてゐる紙包を見、にやりと笑つて、

「まあ、何をお買ひになつたんですの。ハンドバッグか知ら」

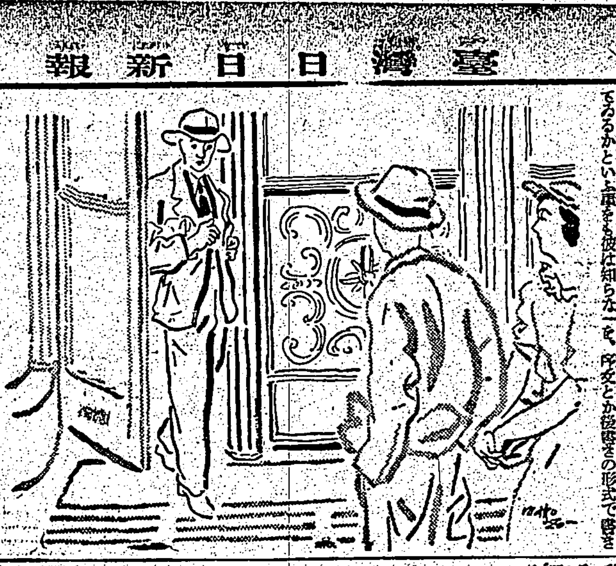
三浦は昨日の展覽會に眞新しいパナマ帽の緣を下げてかぶつてゐた。それに眞赤なネクタイをしてゐたが、それが彼にはよく似合つた。

「ええ、ちよいと頼まれたものだから」

再び最初の面喰つた色がちらと彼の顔を掠めたが、直ぐそれをそらして、

「それぢや何處かその邊で冷たいものでも飲みませう」

といつて先に立つて歩き出した



文學の逆説

（二）相對性と解説—

長見義三

ある文學作品が、讀者の心に訴へるときに拒絶する權利を讀者側が持つといふのは、讀者の素質が秀れてゐることを前提としてゐるのである。作者が同時代の人々にはうけいれられず、死後はじめて認められた例は多い。讀者のすべては必ずしも作家の意圖を汲みとる理解力を備へてゐないからである。

この意味で、作家が作品に解説を、序文とか後書きの形式で書き添へることは、作品の中の意圖をあやまり少く讀者につたへ、理解しやすくする所があると思ふ。

反對に、解説めいたものを作品につけることは、作品がありのままに讀者に感受されることをさまたげると考へる作家もゐる。志賀直哉氏は、作者の名さへ消へて、作品が殘つてゆくことを理想にしてゐるやうである。川端康成氏もまた同じ意見のやうであつて、北條民雄氏の「寮服」の序文の中で、川端氏は、「古典文學が海外文學の場合でなく、現代文學の作品には、他人は無縁のこと、作者自身の序跋もつけぬ方がよいと、日頃私は考へてゐる。」と述べてゐる。

然し私は讀者として、解説のある方が、どれだけ親しみ深いか知れない。解説がなければ理解出來ぬほど低い讀者と自分を思はないが、解説を欲するのは何故だらう

私は作品を讀む前に解説を讀む。それから作品を讀んでもう一度解説を讀む。さうすると、私には作者と作品との間に、微妙な火花のやうな交渉を見出すのである。ただし、その場合解説が、その作品の意圖と見事に一致してゐる時にである。それは、その作品の感銘の上に、更にプラスになつて輝き得る明瞭なドラマである。

ワーグナーの作品がワイマールにおいて同國人たちに理解されずに不評であつた時、この作曲家が未來の藝術家であることを認めてゐたリストは、聽衆のために、總譜を解説し失敗作の如く見られてゐた「タンホイザー」も新たに上演し遂に彼等に理解せしめたと言ふ。リスト傳によると、彼が認め然も聽衆が認めぬ作品には相手を説得するために忍耐強く常に解説してゐる。聽衆が解説を通してやうやく理解出來たとき、作品と作家の間に私が感ずるやうなドラマを見出したのであらうと思ふ。

解説の價値は、とりもなほさず文學が絶對のものであると主張する前に、相對的なものであるためである。誰かを納得させねばならぬのである。作者だけがわかる藝術作品はあり得るやうであつて、然も存在せぬのである。藝術はすべて共感を呼ばねばならぬ。手をとつて相手に教へても共感させねばならぬ運命をもつてゐる。

最近の文學が面白くないといふのは、この共感を呼ぶもの、一本の線になつてくれるものが稀薄であるからだ。逆説的に言つて、今日ほど、文學作品に解説の必要なことはない。

事務能率の增進と『ガント』圖表（完）

新郷重夫

◎第一表　自動車修繕組立工事進捗圖表

「作り方」

(ア)上欄の數字は月を示す

(イ)各欄中の左側の數字は各月の豫定輛數

(ウ)欄外上のV印は圖表に何月までの成績を記入してあるかを示す即ち圖に於ては七月末に於ける成績まで記入してあることを示す

(エ)各欄中の細線はその月の成績をその月の豫定に對する割合で示す、即ち乘合自動車の四月分では一〇輛の豫定に對し十二輛の修繕をしているから、割合は一二〇％となり、一〇〇％の線一本と下に二〇％に相當する線を引く、尚細線の上に實際輛數を併記しておく

(オ)下部の廣幅の線は年度の累計を示す、從つて乘合自動車の四月分では年度としては四月分の豫定を超え、五月分の十輛中二〇％に相當する分までやりすぎたことを示す即ち圖に於て(ア)とかいた所まで線をひく

(カ)五月は十輛の豫定に對し十輛修繕したのであるから、その月の實績即ち細線は一〇〇％、その月一杯にひく

年度の累計は、前月までに五月分の二輛をやつているから、五月にやつた十二輛の中八輛で今月分はすんだことになり、殘りの二輛は來月分をやつたことになる。この餘分の二輛は六月の豫定の八輛に對し二五％になるから、二五％に相當する長さ即ち(イ)まで累計線をのばす

(キ)六月は八輛の豫定に對し、七輛しかやつてないから、その月分の成績は細線で八七・五％に相當する長さ丈ひき、右端に『7』とかいておく

年度累計は先月までで二輛やりこしてゐるから、七輛の中六輛で六月分まではやつたことになり、殘りの一輛が七月分をやりこしたことになる、よつて累計線は七月の豫定八輛に對する一輛の割合、一二・五％のばしておく

(ク)七月は豫定八輛に對し十輛をやつたから、一〇〇％の線一本と二五％の線とをかく

累計線は前と同樣にして八月分に三輛分即ち十五輛に對する二〇％をくひこませる

(ケ)各月の累計線の右端にはその月の殘輛をかいておくと便利である

(コ)第5欄の電氣自動車は四月から組立てる豫定だつたが、四月は全然組立がなかつたから四月の實績は『0』とかく

そして五月は十五輛やつたから五月の實績としては一〇〇％の細線をひくが年度累計としては、この五月にやつた分は四月の始めからかいてゆくのである

(サ)第6欄の石炭ガス自動車は、六月から組立てる筈であつたが、四月から入荷したので、四月は豫定外で八輛組立てた、この場合豫定がないから『8』と數字丈を記入し、年度累計としては六月の所に十輛に對する八輛、即ち八〇％の廣幅線をひく

(シ)第7欄のやうに二〇〇％やつたときは二本、三〇〇％やつたときは三本ひく、三本以上になる場合は中央線の間に本數を數字でかきいれ、實際に線をひくことの代りにしてもよい

(ス)參考のため、累計線の四月の分には『ア』、五月—『イ』、六月—『ウ』、とかきいれてあるから參考にせられたい、この記號は實際には記入しない

(セ)照査欄中の縱線はその工事の終了したことを示す、從つて全工事が終了すれば縱線が上から下に貫くことになる

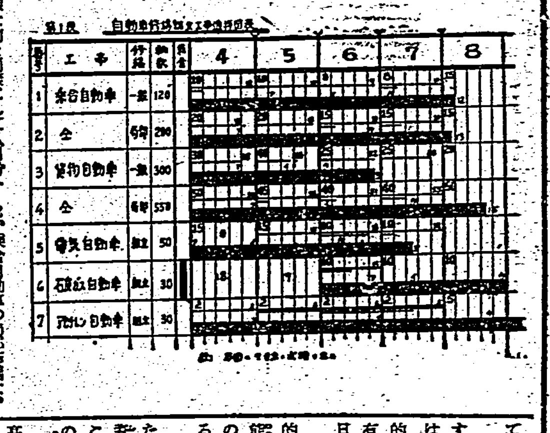
「圖表の見方」

(ア)以上の作り方が諒解されると見方も從つて容易に諒解することが出來ると思ふ

(イ)各月末の線を縱に見て、累計線が右に出ているものは豫定より進捗している工事を示し、左にあるものはおくれてゐることを示す

(ウ)今七月末現在で成績をのべると

1、乘合自動車の一般修繕は豫定より二輛進んでゐる、それは六月には豫定より少くやつたが四月と七月に豫定以上にやつたからである



第1表　自動車修繕組立工事進捗圖表

2、乘合自動車の局部修繕は、四月、五月は豫定數量丈やれなかつたが、六月、七月に餘計やつたので全部としては豫定より二輛進んだことになつてゐる

3、貨物自動車の一般修繕は、各月共豫定より少くやつた結果年度としては一月分を完全におくれ、六月までで（さへ）尚二輛やらねばならぬ狀態である

4、之に反して局部修繕は、四月は豫定通り、五、六、七の各月に何れも豫定以上にやり、すでに八月の七〇％まで進捗してゐる

5、電氣自動車の組立は四月入荷豫定が變更になつたため實施出來なかつたけれども、六月大いに頑張つた結果、七月では半月分がおくれたにすぎない

6、石炭ガス自動車は六月以降入荷の筈であつたが、豫外に早く四月早々入荷したので、四月に豫定の六月の大部分を、五月で七月の半を、六月で全部を終つてしまつて工事は完了したことになつてゐる

7、アセチレン自動車組立は四月は豫定通り五月は二倍をやり年度としての六月分まで、六月に三倍をやり年度としては八月の大部分をやつたことになり、七月も二・五倍をやつてゐるから、恐らく年度成績としては九月分を突破してゐると思はれる

第二表　消耗品使用成績

物資節約の必要が切實に要望されるとき、消耗品の使用成績を從來の實績に鑑み季節的に標準を定めて配當て、之に對する成績を檢討することの必要は何處に於ても必ずあることと思ふ。

さうした場合の一例を示すことにする。

作り方並に見方は第一表を參照すれば容易に了解出來ると思ふ。

×　　×

この外、各支店所の前年對比の營業成績とか、各製作所の收益及勞力に對する成績、各月の警戒高警報に對する實績等、豫定に對する實績を比較する必要のある所には、この「ガント圖表」を利用すれば大いに有效であると思ふ。

五、ムスビ

現下の緊迫せる政治的、經濟的情勢の下に於て我國はその歷史的使命を敢然と遂行せんとしてゐる。我々は今新しき人と物とを期待することは出來ない。然らば我々は、その限られたる人的資源と物的資源の所有者を、今日より以上に有效に使用することを要請されるであらう。

然るに我々の現在は、未だ總合的能率的手段の採用については多くの考察を待つてゐるのではあるまいか。

我々は、今やその全智全能をかたむけて最も效果的な人的、物的資源の利用を考究せねばならないこのことはイハユル『能率增進』の理論と完全に一致する。

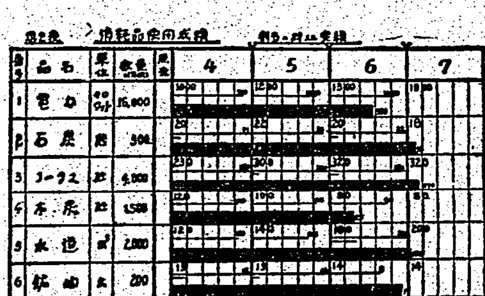
即ち今こそ人と物との能率を最高度に發揮すべき時である。

而して能率增進の第一步は、まづ目的の設定であり、第二步は事前企畫による最も適當なる手段の選擇であり、第三步はこの企畫の忠實なる實行である。

さうして明日の能率增進に備へるためには、企畫と實行との比較檢討による企畫の進步を常に心掛けねばならない。

紙數をも省みず、事務能率の增進方策を述べ『ガント圖表』の紹介を試みる所以も、多少なりとも時局下南進基地の經濟に寄與することが出來ればとの念願に他ならないのである。そして能率運動といふものが、單なる「能率」の文字的使用に止まることなく、本當に事務の、作業の實際に浸透してゆくことを祈つてゐる。

どうか事務能率增進のため、大いにこの『ガント圖表』を利用せんことを希望すると共に、利用に際しての疑問に就いては能率研究部御照會下されば、喜んでお答へするつもりでゐることを申添へておきたい（をはり）



第2表　消耗品使用成績

書窗閑話

（一）讀書と蟲

臺北帝大圖書館長　矢野禾積氏談

『書齋閑談』といふ題で話せといふ事だから、先づ『書齋』の問題から話を始めようか。僕は臺灣に來てから度々移轉して居るのだが、借家運は具にも惡い家ばかりに出會してゐる。つまり風通しを無視して建てられた家にばかり住んで來た。

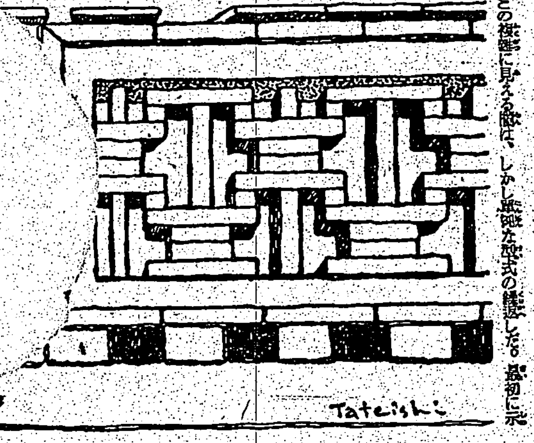
風通しの惡いと言へばこの部屋（圖書館長室）の如きはその代表的なものと言へる。風が全く入らないやうに出來て居るので、まるで『窯』のなかにはいつて居るやうだ。冬は如何だか知らないが——恐らく惡い事だらうが——夏の午後など昏倒しさうになる。いづれ相當な建築技師の設計したものであらうが、窓の實情を全然無視してある。われわれはこんなのを『机上の空論』と呼ぶ。とにかく書齋思索とか讀書とかには適しない。

書齋の建築は何と言つても風通しといふ事を第一に考へなければ駄目だ。然るに、此頃むやみに出來る新築家屋を見ると、日あたりの事ばかり考へて風通しを無視したものが多いのには驚く。朝から晩迄朝日と夕日とで室の隅々迄照らされるが、南北が塞がれて居るので涼しい風が入らない。日光消毒といふ點では徹底して居るが、暑さは隨分ひどいことだらう。土地の關係もあらうが、あんなのはも少し何とか工夫出來ないものであらうか。誰か人道上の問題と言ひたい所だ。

この風通しといふ事に關聯して、われわれ臺灣在住者—むしろ特に臺北在住の讀書人と言つた方がよいかも知れないが—に問題になるのは濕氣の多い事である。その爲書物に黴がついたり、蟲が生えたりして非常に損害を被る事になる。われわれのやつて居る愛書會でも數年前書籍保存方法を專門に研究してゐる人を招いて一夕話を聽いたことがあるが、私自身の經驗では、どうもうまく行かない。總督府などにも隨分貴重な文書は澤山保存されてゐる事と思ふが、もつと身を入れて書籍保存の方法を講ずべきだと思ふ。蟲の方は害蟲を殆ど撲滅するやうにして置けばいいのだらうが、これも個人では容易に出來ないことと思ふ。この圖書館では書籍保存に燻蒸といふ方法をやつてゐるが、これも經費の加減で極めて小規模にしかやれぬ。從つて、夫々の研究室の方に保管されて居る書物に迄全部行屆くといふ譯に行かぬので、年々莫大な損害を被つてゐるわけだ。油蟲も困るが一番厄介なのはジンサン蟲とか銀魚蟲とか呼ばれて居るもので、こんな風に（と手近な書物を二三冊開いて見せ乍ら）上から下までずつと錐でついたやうな孔をあけるのがある。これは發生の時期があるので、本についた蟲を殺し、そのあとへよくナフタリンなどを詰めて置く人がある。然し私はパラゾールといふのを試みてゐる。尤もこれは強い藥なので、防毒マスクもしないが防塵マスクをつけて、おまけに目が痛くなるので潜水眼鏡をかけてやる。それでも涙は流れる。咽喉は痛くなるといふので、呼吸を呑んで本の始末をやる。全く悲壯なものです。これは私達全體に關係のあることで、その損失は實に莫大なものだ。早く何んとかしなくてはならない。

窓と欄の造型美②

繪と文　立石鐵臣



この模樣に見える欄は、しかし素朴な形式の繰返した。最初に示[illegible]上[illegible]れて

漢詩　魏清德選

感懷　大園　西江

戰時猶能盡勤勞。舉國同心意氣豪。援蔣由來英與美。我軍所向[illegible]。

○

火雲如燒暑如蒸。寄興尤於一片冰。緬想皇軍征戰苦。共榮必[illegible]。

○

節入初秋暑尚酣。休官猶汗濕衣衫。將兵辛苦炎天下。[illegible]

久　旱

久旱禾田與菜畦。農家晨夕望雲霓。[illegible]望增產。望眼而今何處[illegible]。

喜　雨

三日滂沱萬物蘇。[illegible]喜歡呼。老夫亦喜君大喜。涼入[illegible]暑氣無。

[illegible]の新[illegible]はじめ[illegible]つきり叫ばれ[illegible]がいつのまにか一[illegible]ただの新體制になり、更に[illegible]頭からは經濟新體制、官界新體制などと政治を拔かれた「新體制」の上に色々な言葉が重ねられるや[illegible]御の要[illegible]から云[illegible]かどうか僕[illegible]とにかく以來これ[illegible]な言葉にたつたらし[illegible]吊し臓の上に物を乘つ[illegible]するやうに「新體制」の上にさまざまな言葉をのせだしたのである。思想新體制、映畫新體制、出版新體制、服裝新體制等々一々擧げるの暇に堪へないほど澤山の新體制が生れた。東京あたりの喫茶店では喫茶の新體制と稱し、カフエ、料理屋またサーヴイスの新體制と喚號してゐる。まさに日本中至るところ新體制に非ざるものなしと云つた勢ひである。現に僕の書いてゐるこの原稿紙なども大分新體制と云ふ言葉で困つてゐる。

けれど僕等アラビアンナイトの世界に住んでゐるのでもなければバイブルの世界に住んでゐるのでもない。間違ひなく日本に住んでゐるのであつてみれば、いくら言葉を擧げ叫んでみたとて何の驚異も起し得ないのである。新體制と今更に掛聲をかけられなければならないので、新體制在つてこの言葉生れたのではなかつたのだ。昔神は地在れと云ひ給うて地在り、水在れと云ひ給うて水在つた。二十世紀の僕等は新體制在れと云つて新體制在り得ないのである。

もちろん人々が新體制と云ふ言葉を好む傾向のなかには何か懸らなければ、自發的であつても、他を憚つてであつても、とにかく自分達の生活を改めなければと云ふ氣があるのは事實なのでその氣持は何と云つても尊重されなければなるまい。だが如何に始めや、何を改むべきかをはつきり認めないが故にこの言葉をやたらに使ひたがると云ふのもまた大切な事實なのださうして明確に認識が得られぬままに益々新體制と叫び、益々新體制と叫んでゐるうちにいつのまにか新體制てものが現存するかのやうな氣になつてしまふ。ここに恐ろしい言葉の魔術が生れる。この言葉の魔術を御存知ない方は試みに成夜街角に立たれ逆呼されるが宜しい。たとへば泥棒々々と、たちまちあちこちから人馳け寄り、その寄つた人達をみて更に多くの人々が寄つてくるに違ひない。人々の群に圍まれ、叫んだ當人はうつかりすると本當に何かあつたのではないかと思ひかねないのである。

だが言葉の恐ろしいのは魔術性だけではなく、云はばその復讐性にある。前に日本で文化と云ふ言葉が非常な魅力をもつてゐたときがあつた。人等は文化住宅と云ひ文化村と云ひ、そのなかに暮らす自分達を文化的と思ひ込んでゐたところがこの連中が言葉の魔術に醉ひ痴れてゐるうちに、文化と云ふ言葉そのものの魅力が、文化と云ふ言葉そのものの魅力を失はさせるやうな始末になつた。場末町の露路裏の店では窶やつれた老妓が文化と稱する一掘の巴旦杏を賣りはじめた。夜店の商人達はかれ等のささやかな店に文化探偵を吊し、文化おしめカバーをひろげた。どうやら言葉とは魔術師であると同時にひどく愉快な、たとへばリグレーの惡魔のやうな頑戲者らしい。言葉は愚かな人達を魅きつけ宇頂天にさせ、ひよいと引つくり返してしまふ。一寸言葉にしては窮屈な遣り口なのだが、それと云ふのも人々が言葉を隨分でたらめに解してゐるからなのだ。

もとく言葉は氷山のやうなもので、氷山が上に見える部分、つまり僕等に氷山の名を與へさせる部分だけでは氷山であり得ないやうに、言葉も言葉だけでは實は言葉でさへもあり得ない。言葉は言葉を支へる人間の行動があつてはじめて言葉になるので、この支へを失つた言葉を言葉として使つてしまふから人々は言葉に欺かれるのだ。言葉が言葉として明晰、嚴一な生命をもつのは何と云つてもそれが人間行動の表現であるときだけなのだ。ルネサンスと云ふ言葉を想ふが好い、この言葉の裏にはダヴインチの大いなる創造やミケランジエロの壯麗な精神があつたではないか宗教改革と云ふ言葉はルーテルやエラスムスの聲望に依つて支へられてゐる。いやもつと身近に維新と云ふ言葉を考へるが好い、これに今僕等が使つてゐるやうな意味合を與へたのは明治の志士達の生死賭けた行爲に他ならないではないか。

ところで僕等この新體制と云ふ去年生れたばかりの言葉に本當の意味を、命を與へてゐるのだらうか。この言葉は現代の多くの言葉のやうに標語として生れた。事實が形として在るよりさきに生れたのである。もしこの言葉の魔術に醉ひ痴れ、平然と用ひ平然と使ひ慣れてこの言葉がもつべき本來の意味を與へ得なかつたならば、僕等はただ言葉への說得を失ふのみではない。生活への、生存への人間への說得を失ふことにならう言葉は元來人間と共に在つたからである。

今週の映畫

大阪五人娘

二十八日より[illegible]

松竹京都作品、現代の大阪に生きる五人の娘達と四人の青年をとらへて指標失つた生活の流出を描いたもの、笠井鎮二の演出、主演は日高里子、北見禮子、高田浩吉、河津清三郎、同時上映「愛の暴風」

本社主催　日本棋院

十人拔大碁戰

【第五局の五】（島村氏一[illegible]）

先相先　六段　關山利一（二目半コミ出シ）

先番　五段　島村利博

持時間各十一時間　一分以內切捨

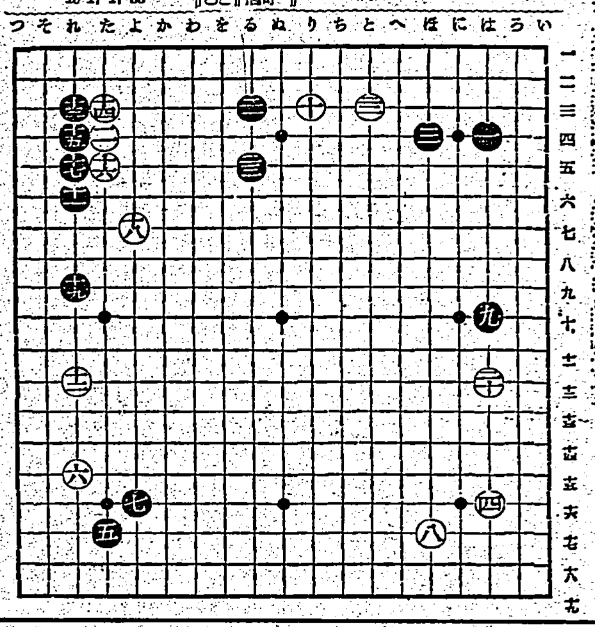
消費時間　黑[illegible]　白[illegible]

○二十　はノ十三　33

●二一　ろノ三　17

○二二　とノ三　17

●二三　るノ五　10



い　う　は　に　ほ　へ　と　ち　り　ぬ　る　を　わ　か　よ　た　れ　そ　つ
一　二　三　四　五　六　七　八　九　十　十一　十二　十三　十四　十五　十六　十七　十八　十九

上邊の白を兩斷

評解　七段　加藤信

◇前回黑は十九と二間に飛んでけふの二一の打込みを狙つてゐたのは、ほぼ眼に見えた感じであつたが、此時に當つて白二十と右邊をツメていつたのは疑問であつた。此手では白、何を置いても上邊を『リノ五』と飛んで置くべきではなかつたか。そして白は二十のツメと『ヌノ十七』のツメを見合にして置くのである。後は何う打つにしても、ともかく白『リノ五』と飛んで置くことは厚壯雄大で黑にとつて相當な脅威であつたと考へられる。

◇それを白二十とツメたので黑は斷然二一と打込んできた。いざ打たれて見ると、黑には『カノ五』とか『カノ六』と打つてゆくやうな筋もあつて、白にこれぞと思はれる強硬手段もない、止むなく二二と一間に開いたのであるが黑に二三と飛ばれた形では、さしもに厚かつた白の上邊が僅かに兩斷となり、一擧兩斷された形ともなつて黑のやや打易い碁勢となつてきたのではなからうか。また黑としてこれを見れば、さきに十九と飛んだ石と、今二一、と二三と飛んだ石が相呼應してそれとなく白の四子を攻めてゐる形となつてゐる。

◇　◇

（觀戰記）碁や將棋といふものは不思議なもので、押しも押されもせぬ高段者が、四十分も五十分も縱横に考慮して、さて一石を下すとその瞬間に『これはいけない、飛んだことをした』と觀戰の如く感ずる場合が屢々あるさうだ。素人なら何うか手を下さない內は、ちよつと失敬とでも云つて、一度やり直しもしないこともないが、いやしくも專門家ともなれば、さうはいかない。あるひは關山君の二十の一石はさういふ感懷ではなかつたらうか。黑二一と打込んだ時の對策も、三十三分といふ考慮時間の內には、無論十分に檢討されてゐたであらうが、ふらふらと二十に打つてしまふ氣持になつたに相違ない。

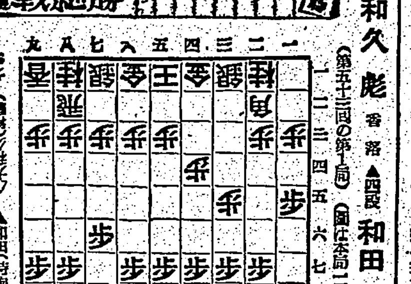
然るに三十三分も考へて白が二十と打つて來たのを見ると、島村君豫ての計畫とは云ひ乍ら二一の打込みにかなりの疑念を抱き、繰返し頭直して見て、これで差支へなしと斷乎打込むに十七分かかつたものと考へられる。

「二十は緩着だつたかな」「そつちの方へ行くんだつたれ」とは關山君自身も何度かつぶやいてゐたやうだが、そこは落ついたもので左程に殘念さうでもない。聞く處によると、碁が強いといふことは、惡い手を打たないといふことではなく、惡い手を打つた時に、その前途を如何に光明に導くべきかにあるのださうだ、果してこれが何ういふ碁になつてゆくか。關山君はいつも樂しさうに碁を打つて居り、島村君は反對に常に沈苦の表情をしてゐるから、對局を眺めた感じはまるで反對だ。

二十四棋士勝繼戰

△六段　大和久彪　香落　▲四段　和田庄兵衛

（第五十三回の第一局）（圖は本局一五歩迄）



九　八　七　六　五　四　三　二　一
一　二　三　四　五　六　七　八　九
香　桂　銀　金　玉　金　銀　桂　香
角　飛
歩

△大和久（持駒）ナシ　▲和田（持駒）ナシ

△三四歩（四分）

△四四歩（二分）

△三五歩（一）

△三二飛（一）

△七二銀（一分）

▲七六歩（一）

▲一六歩（一）

▲一五歩（一分）

▲七八飛（一）

△三四飛（一分）

指手十一手　持時間各六時間

消費時間　▲〇時間八分　△〇時間一分

新鋭の一騎打

觀戰記　八段　金易二郎

棋界の第一人者、木村名人の溫床から巢立つた新鋭和田四段は天賦の棋才にも惠まれてスク〳〵と竹の子の如くに育つてゐる。古豪山本七段との一戰も、所謂揖讓だし、その昔、源氏の勇將熊谷次郎直實と平氏の公達無官太夫敦盛の一騎打を想起しながら觀戰する爲に私は家を出た際に記憶する。

ところが意外！和田君は壓倒的に山本氏を擊破して初陣の功名、若騎子の舞も鮮やかに、天晴れ金星を射止めてしまうた。

『委縮して敗けるのは恥だと思つて思ひ切つて強く指しました……山本先生とは初手合です』と耳を紅くして、あの時和田君は勝利の感歎に昂奮しながら語つてゐた

ともあれ、新進の陣頭は棋界に新鮮の氣をいやが上にも注入する……

松田丸、曉雲兒、黑雲、等々異名を持つて各地から集つた俊鋭雲の如き中に和田四段も頭角を現し初めた。

松下、大和久、荒巻各六段、長谷川、松田各五段等は皆二十歳臺の青年高段棋客で、和田四段にとつては強敵である。

青年高段棋客五人組の一人、大和久六段が山本七段敗戰の跡に出現して、和田君と一戰を交へる事になつた。

千葉縣出身、石井六段門下の大和久六段は本年二十八歲、棋風は攻め六分、受け四分といふ處だらう、そして攻めと言つても和田四段式の一本調子の攻めではない。

『攻めの粘り』とでも申上げ度いか、和田君の方は非常に切先が鋭いがこれを甘くはずされた場合は挫折して了ふが、大和久君の方は切れさうでゐながら容易に指し切らず執拗に喰ひ付いて離れない、迫力のある將棋である。師の石井六段は豫て『大和久は名人、八段になる奴だ』と眼を細くしてゐた。

木村名人講評

下手一六歩、一五歩は、七筋飛車の力戰趣向で、對局者がこれで自分の得意と強味とを發揮するなら評者も賛成するが、香落の經理からいへばその得を稀薄にして效果的でない。先づ正攻法の定跡を以て敵を屈伏せしめる研究と練習を積むことが、特に將來のある人には肝要である。

上手三五歩から三二飛は、一筋の交換拒否で、これが一番無難な指方である。

家中揃つて

ハリバ

組

天然のビタミンＡＤは、必ず脂肪中に溶けてゐるもので、これを取出して粉末や固形狀にすると、空氣や光線によつて、酸化され易く、保存が困難になります。

この點、ハリバは、油塊のまゝの濃厚ビタミンを特許糖衣で保護したもので…しかも、單位は分光寫眞、放射線寫眞などによつて、科學的に嚴密に檢定され長期保存に耐えます。

お子たちの發育榮養劑…親たちの活力榮養劑として、夏も缺かさずハリバが、どちらでも實用される所以です。

五百粒…十円五十錢　百粒…二円五十錢

東京市日本橋區本町　田邊商店

HV 1888

心臟や胸、胃の强化に

猛獸類のホルモン精膽を！

强烈なホルモン動物の精膽である、麝香、犀角、熊膽、牛黃、眞珠他數種配伍の『救心』は、內臟への同化が早く、ホルモン精膽獨特の綜合作用で、病患部と全身とに充分の抗病ホルモンを增强するので、回復は早く、芯から丈夫になれるので評判故、御驗し下さい。

胸の苦しさがよくなり……

山口縣厚狹郡小野田町本山　岸田シズ子（三十三歲）

『救心』のお蔭で、便通もよく、胸苦しさも治まり、足のダルサも無くなつて大喜びで御座います。

（下の樣な症狀の方にお奬めします）

心臟の病で苦しむ人
肋膜や肺のよくない人
胃弱で食慾の進まぬ人
心臟弱く動悸や息切の人
胸が弱く熱やセキの出る人
盜汗で夜分ね苦しい人
神經痛で手足の痛む人
心臟脚氣で苦しむ人

朝夕一粒

（定價）一週間分二圓、二週間分三圓五十錢、三週間分五圓で、藥店、百貨店にあります。

『心臟の手當法』へハガキで本舖へお申込みを。（無代進呈）

發賣元　東京市京橋區西八丁堀二丁目　救心本舖

電話京橋二〇一番・九〇四番　振替東京七二六番

臺灣日日新報

本日夕刊共八頁

發行所　臺灣日日新報社

[illegible]

國防資源の自供確立
生產擴充計畫大改訂
昨日閣議で正式決定

【東京發同盟】政府は國際情勢の緊迫化に對應するため去る二十二日の定例閣議に於て自主的生產力の飛躍的擴充を基底とする十六年度第二、四半期以降の物資動員計畫を決定したのでこれと表裏をなす昭和十六年度生產擴充計畫に一大改訂を加へるため企畫院に於て鋭意立案を進めてゐたが成案を得たので二十九日の定例閣議に企畫院總裁より提案正式決定された、而して今回の生產擴充計畫大改訂の主眼は

一、重要國防資源の自供の確立促進
二、本年度物動計畫に於ける供給力の確保

の二點に置かれ、重要國防資源の開發增進、重要機器の國產化、輸送能力の增強が重視されてゐる、右に關し政府は閣議決定後左の如き企畫院總裁談を發表、官民協力して最高度の生產性の發揮に邁進せんことを要請した

本年度生產擴充計畫については第一、四半期に於て暫定計畫を定めこれが遂行に努め來つたのであるがその後に於ける國際情勢の推移に鑑み從來の計畫に一大改訂を加へ專ら重要國防資源の自給自足體制の確立促進並に本年度物資動員計畫に於ける供給力の確保を主眼としてこれを策定した、刻下喫緊の要務たる軍備の急速なる增强並に國民生活の最低限度の確保を圖らんがためには東亞圏內に於ける自給生產力の速かなる增強は絕對に必要である、仍つて本年度生產擴充計畫の編成に當りては重要國防資源の開發增進、重要機器の國產化、輸送能力の增強等に重點を置いた、尙產金事業に關しては現在程度の產金額は物資動員計畫遂行上必要なりと認めこれが確保を期することとした、而して內外の諸情勢に鑑み本生產擴充計畫所期の實績を擧ぐることは絕對の要請たるに拘らず本計畫遂行上必要なる諸條件は必ずしも滿足ならざるもののあるを以てこの際關係當業者は勿論官民を擧げて强烈なる戰時意識の下に最高度の生產性を發揮し以て本計畫の完遂に邁進せられんことを切に希望す

鐵銅製品特別回收
更に徹底的に斷行
來月一日期し一齊に　外地は十月一日から

【東京發同盟】政府は國防重要物資の供給確保の爲め去る四月一日より官廳、公共團體の鐵銅類製品の特別回收を斷行、引續き六月中民間工場、事業場の鐵銅類特別回收を行ひ效果を收めつゝあるが國際情勢の緊迫に對應し更に徹底的な鐵銅類特別回收を斷行するの必要を認め七月三十日の第十六回經濟閣議に『金屬類特別回收に關する勅令案要綱』を附議決定したので去る二十六日の閣議に於て右に關する勅令案並に閣令を決定、三十日金屬類回收令を公布、同時にこれに關する鈴木總裁談並に施設要領を左の如く發表した、同特別回收の實施は回收物件及び施設指定を規定する右閣令の公布される來月一日を期して一齊に斷行される筈である、但し朝鮮、臺灣、樺太又は南洋群島にあつては十月一日よりこれを施行する

企畫院總裁談　今回の特別回收は時局下緊要なる重要國防資源の供出を要請せんとするものでその對象は廣く全般に亙るのであるが主として工場、事業場等に於ける物件に重點主義を置きこれが供出については勸告に依るを原則とし法規に依る供出の强制は必要已むを得ざる場合に限り發動せんとするものであり且つ一般私生活に於ける代替不可能の必需要具については回收を强制せぬ方針である、私は國民が時局の重大性とこれ等重要國防物資の緊要性に鑑み廣く資源獻納の精神を以て本計畫の完遂に對し全的の協力あることを期して疑はない

特別回收實施要領

第一方針　一、特別回收計畫は飽くまで一般國民の愛國心の發露に依る獻納運動を基調として之を遂行すること

二、資材、勞力及び輸送力不足の現狀に鑑み組織的且つ計畫的なる供出運動を展開し能率的實施を期すること

第二供出指定施設　一、供出指定施設については各工場、事業場及び同業者團體の回收事務擔任組織を整備し之を動員す、同業團體は監督官廳の補助的役割に任じ團體員の供出を强化徹底せしむるものとす、指定施設以外の施設及び一般家庭については町內會、部落會等の地域組織を利用し供出及び之に伴ふ手續きを可及的共同化せしむ

二、搬去其の他の工作、回收物件の搬去、代替物件の備付け等の工作は原則として供出者の有する勞力を利用して之を爲さしむ但し搬去特に困難なる場合等にありては土木建築業者をして行はしむ

三、集荷、指定施設については日本鐵鋼統制株式會社及び日本故銅統制株式會社系統の集荷機構を動員し其の他の施設及び一般家庭については原則として財團法人戰時物資活用協會を利用す

第三　實施期間　九月中を準備期間とし搬去、集荷等本格的實施は準備完了次第開始す

第四　實施方法　一、回收の對象たる物は鐵製品又は銅製品（銅合金製品を含む）にして比較的不急不要途に供せられ居る物又は代替物件を以て代替可能なる物とす

二、回收は原則として賣買の方法に依り購入、價額は金屬局の公定價格に依る

三、回收物件の搬去其の他引渡しに要する費用、修理費並に必要已むを得ざる代替物件の備付に要する費用（回收物件の賣却價額を差引たるものに限る）は一定の基準に依り國庫に於て之を負擔す

第五、其の他　個人又は團體の自發的供出運動は地方廳の指導下に行ふ國民的供出運動に合流せしむるものとす

豐田外相參內
所管事項奏上

【東京發同盟】豐田外相は二十九日午後四時十八分宮中に參內天皇陛下に拜謁仰付けられ所管事項につき委曲奏上御下問に奉答して御前を退下した

實践から理解へ
增產要諦の啓蒙
臨時奉公委員會　答申と說明
經濟部長說明

島民奉公會中央本部臨時奉公委員會第一日は午前に次いで二十九日午後二時より再び開會、第一諮問『生產力擴充に對する國民の協力に關する意見』に就て引續き委員の答申案說明に移る

前根壽一氏　一、時局下に於ける水產物增產問題に就き最優秀漁船と最優秀漁業者に依り資材の最高度活用と國民的重點主義に基く漁業補助の選擇により解決されたし

藤田偵次郎氏　一、國家として生產力を擴充すべき程度及國民の協力すべき程度を可及具體的に當局より一般に指示ありたし

福井公氏　一、生產擴充に關する計畫等は一に官僚の專務に屬し國民は之に參與する機會を得ること少し、因て將來は民間側より適當なる者を選び如上の計畫等に參與せしむるの道を拓き机上案と實際とを合致せしむべし

福原金藤氏　各戶自ら豚舍を建設して養豚をなし畜產の振興を計ること、且つ一般本島人土葬の弊を打破すべし

黃朝清氏　農作物の買上及公定價格を肥料、人件費、生活必要品等の値上りに追隨せしめて上げしむるの必要なきか

洪火鍊氏　技術指導機關は農會、農業指導機關は農業組合として兩者を擴大强化し運營の適正を圖るべし

佐藤房吉氏　物動計畫は重點を置いて廣く民意を暢達し實施されたし

三浦光次氏　綠化事業、製造工藝の合理化を圖るべし

重森確大氏　部落會をして重要農產物の增產計畫を樹たしめ之が實現に遺憾なき樣指導すること

廣田正典氏　增產の年次計畫を確立し地方有志、婦女子又は學生の勤勞奉仕を勵行せしめ指導班、推進班を設けその進行の强化を圖ること

元田振能氏　生產力擴充のため[illegible]地を開放し小面積に分割し直接農民に拂下げ耕作の指導に努められたし

以上十一委員の答申解說あり、之で午前、午後を通じて第一諮問の委員答申二十二の說明を終了、次いで議長齋藤本部長より各委員の御答申に對し當局としても大いに考慮に入れたいと思ふ旨を明にし、石井經濟部長起つて各委員の答申案に對する當局の總括的意見として

石井經濟部長　農民の指導に就いては彼等の十分なる理解を得て計畫を進めよとの御意見は誠に結構だと思ふのであるが農政上の事は理解と實踐は密接不離な關係があり、理解した事は必ず實踐せねばならぬ、而して現下の情勢では國家の要求する所或る場合は理解無くとも實踐せしめ、實踐せしめて理解させ、更に實踐の效を擧げねばならぬ場合があり、情勢急々急迫するに從ひ納得せしめる事なくして實踐せしめる事も多々あるのである、何れもが因となり果となつて國策遂行に全力を盡さねばならぬ事を十分に認識して各位の御指導をまつものである

◇適地適作　國際情勢の急變は或る場合は一概に適作ならずと頭から決めてかからず、萬難を排して此を適作ならしめるやう農民諸君に十分の理解を與へて頂き度い

◇米價の價格引上　これは經濟上の重要政策たる低物價政策と國民生活の安定と云ふ事と非常に密接な關係があるので今後とも十分に檢討を加へ度い

◇肥料配給問題　金肥不足を補ふ爲自給肥料の增產こそ甚だ困難な道ではあるが熱意を以て頑張らねばならない問題である、金肥の增產に附いては十分努力は惜しまぬが、情勢の變化では金肥獲得が不可能となる場合も考慮しなければならず、金肥無くとも國策作物は飽く迄も作ると云ふ氣魄を釀生することが最も必要な事である

◇生產力擴充の目標　を示せと云ふ御意見であるが、此は物動計畫と關聯あるものの謂で無く其他の各種生產物に關する目標を示せとの意味だと思ふ、それならば適宜十分の指示は與へられて居る筈である

◇農會と產業組合　各種經濟團體の使命に就き一部門だけに限らず全體の見地より見て目下檢討を續けて居る

◇各種施設機關が如何に改善されたとしても要は農民の自覺と健全なる農民道、健全なる農家經濟の確立が先決である、奉公委員各位の十分な御指導を切に願ふ

と結び

米價引上げは
研究の上善處
山岸課長說明

次に山岸米穀局米穀課長より[illegible]氏の答申案「米穀供出は農民の十分なる理解の下に之を爲さしむるを要す」に對し、御意見の通りである、當局に於ては農民に時局の重大性を認識せしめ供米の意義を理解せしむることに萬全の努力を拂ひその理解のもとに供米せしめてゐる

今日供米が大體順調に行はれてゐるのは、この當局の努力が報いられ農民の理解が深められた結果に外ならないのであつて、喜びに堪へない所である

次いで答申米穀生產者目的達成の爲め內地同樣米穀生產者に獎勵金の交付又は米價値上げを實施するの要ありに對し本件に關し本島に於ては米穀管理實施後既に數回に亙つて値上げを實施する等、適宜の措置を講じ來つたのであるが、なほ他作物との關係等、內地と事情を異にする點もあるので、十分研究の上善處する考へである

羅萬伸氏答申「農民に對し米の配給量を普通人の四割增程度に增加するの要あり」に對し農民に對して普通人より多くの配給を要することは既に認められてをり、現に御意見以上の割合で米を農民の手元に殘すことを實行してゐる、只一言附加したきことは、當局に於ても米の配給が現在の程度で十分であるとは考へてゐない然し今日の時局を克く認識し節米の重大意義を十分に理解し滅私奉公の精神を以て不自由を耐へつつ銃後の守りを堅くすることは我々銃後國民の義務である、と、段々當局の意向を說明

無斷開墾地の
整理を進捗
森部部長說明

次いで森部地方部長（內務局長）起つて、內務局側としての意見として

◇熱帶植物栽培　今次事變の勃發以來本邦唯一の熱帶地として山地を開拓し、之に對しゴム、キナ、規那等熱帶有用植物を植栽するため國有山林の許可を得たるもの相當數に上つてゐるが本府としては之が要求に副ふべく今後も極力之が良分の促進に努めるつもりである

◇無斷開墾の整理　昭和十四年以來整理事業を開始し現在迄に二萬三千甲の整理を[illegible]り、今後も極力整理を爲す豫定である

◇國有地開發　本年度より國有地利用開發調査事業を開始し、生產擴充に資する豫定で之により二十萬甲の耕地と年產五千四百萬圓の生產とを期待してゐる

◇國有地の許可受入の決定　土地の狀況、事業の難易等により資力、技術、能力等に於て事業の成功確實なりと認め得るものに許可することを必要とするので地元個人、或は奉公會等に許可し得ざる場合多きも小面積にしては努めて地元民に許可する方針である

と夫々詳細に當局の方針を說明、第一諮問答申案に對する一部當局側の說明を第一日に配し、午後四時四十分、第一日を終了、引續き三十日は午前九時より府正廳で第二[illegible]に對する[illegible]

謬まれる對日政策
英米は再檢討せよ
情報局岸課長放送＝英米の猛省[illegible]

【東京發同盟】近衞首相メッセージに關し政府發表の行はれた二十九日夜七時二十分より情報局第四部第三課長岸偉一氏はAKより左の如き要旨の放送演說を行ひ英米兩國の猛省を促したが、その內で近衞首相のメッセージ手交後に於ける日米關係が如何に展開するかは目下の所全然未知數である旨を述べて國民の毅然たる覺悟を要請した

援蔣國こそ東洋平和の攪亂者　チャーチル英首相は我國が過去五ヶ年來東亞の天地に眞の平和を打ち立てんが爲め戰ひつつある支那事變を目して侵略者の行爲なりと唱へ且重慶の支那に於ける活動を誹謗してゐるがこれは誠に遺憾である、所謂援蔣國家群が人的物的に蔣政權を援助してゐるのは東亞に於いて徒らに不幸な戰爭を長引かせるのみでチャーチル首相の主張する世界平和の趣旨にも合致しないと云はざるを得ない

英米は對日政策を再檢討せよ　ヴイシー政府と日本との完全なる意見の一致の下に共同防衞の建前から佛印南部に皇軍を增駐したことを以て我國がヴイシー政府から佛印を强奪したものの樣に唱へ更にこれがシンガポール並びに比島の英米根據を脅威するものと斷ずるに至つては原因結果を顚倒した議論と云はねばならぬ、チャーチル首相は又『吾々は平和的解決の爲め凡ゆる努力を傾けるであらう、現に米國は日本の正當なる權益を保障すべき公正且つ友好的な解決に到達せんが爲め努力を續けて居り英國はこの交涉の圓滿なる事を熱望してゐる云々』と云つてゐるが、若し英米が果して眞に東亞の平和を希望するならば彼等が數年來我國に對して取來つた諸政策をその口に唱ふる諸理想に照し合せて再檢討を行ふべきであつてその理想を實行せずして如何に尤もらしい主張を爲してもこれを額面通りに受け取ることは困難である

中立國、敗戰國を使嗾　今回の英ソ兩國イラン侵入の實例はこれを如何に理由附けるか吾々は理解するに苦しむものである、歐洲に戰爭が始つて以來英國から援助の約束手形を貰つた國は悉く將棋倒しの形である、英[illegible]分の[illegible]國敗戰國に[illegible]

[illegible]秩序建設を妨げんとすると同時に帝國の南方進出の動機を理解せずしてこれを日本の英米權益に對する脅威であると解釋してゐる、以上の如くチャーチル首相は頻りに日本の行動を非難しながら他方に於いて日米兩國間の交涉が圓滿に妥結に至らんことを希望してゐる、如何に英帝國と雖もこの際日本を敵に廻すことの不利を承知してゐるからである

毅然たる覺悟で對處　又米國にしても事變以來日本に對して種々な方法を以て壓迫を加へて來たものの對英援助に全力を傾けなければならぬ國內問題もある時に日本との平和的關係を破るまいと言ふ意向も一方に持つてゐることは色々な情勢の裡に十分窺ひ知ることが出來る、かうした事情を考へると近衞首相からルーズベルト大統領に對し野村大使を通じてメッセージを送つたと言ふ事實は特に意義深く受取られる次第であるが、勿論日米今後の關係が如何に展開するかは全く未知數で我が國民としては緊迫した國際情勢下にあつて上下一致して火の玉となつて如何なる事態が起らうともこれに處すべき毅然たる覺悟を片時も忘れてはならない

回收の直接對象
鐵、銅製品各四十餘種

【東京發同盟】鐵銅製品を中心とする金屬類の特別回收は總動員法第八條に基き金屬類回收令として三十日公布され九月一日を期して實施されるがこの特別回收は飽くまでも一般國民の愛國獻納運動として展開せしめらるべきものであるが閣令に依つて指定される工場事業場、會社等約十九件の施設においては指定物資の移動が禁止され期日を指定して讓渡の命令が行はれるのである、回收の直接對象となる物品は窓枠、階段、手摺、衝立を始め掲板、置き物等鐵製品約四十種、銅製品約四十二種となつてゐる、回收の直接の衝に當るものは日本鐵鋼統制會社、日本故銅統制會社であり商工省の指定する販賣業者の價格に依つて賣買價格の認定に當らしめる、尙一般家庭の金屬類はその愛國獻納運動に俟つのみとなつて居り地方長官は唯これが勸誘を誘導するのみとなつてゐる、而して一般家庭備品の供出は町內會、部落會等が中心となりこれが回收は戰時物資活用協會に一任されてゐる、最後に回收物件の搬去、引渡、修理、代替物件の備付等一切は國家が補償することとなり豫算約七千萬圓は第一豫備金より支出される豫定であり九月中を準備期間として大體十月一日から全國一齊に金屬回收愛國運動が展開されることとなつて[illegible]

日米間の癌を檢討
野村大使米大統領會見
吉積情報局第二部長談

【東京發同盟】政府は二十九日定例閣議終了後午後一時より首相官邸に於いて臨時閣議を開催、近衞首相以下各閣僚並びに武藤陸軍、岡海軍軍務局長、寺崎外務省亞米利加局長出席、野村、ハル會見の顚末を中心とする最近の日米關係に關し首相並びに豐田外相より詳細說明、各閣僚忌憚なき意見を開陳、重要協議を行ひ、午後二時五分散會した、依つて政府は閣議終了後二時半右に關する重大發表を行つた

【東京發同盟】政府は野村、ル大統領の會見に關し二十九日發表したがその中で現下の國際情勢に鑑み日米兩國間の懸案である太平洋問題云々と述べて居り日米兩國間の懸案とは何ぞやとの問題を新しく提起した形であるがその點に關し吉積情報局第二部長は記者團の質問に應へて左の如く答辯した

「太平洋を繞る日米間のデリケートな情勢に關して何處に癌があるのかを檢討してゐるのである」

陸鷲奧地を大爆擊
四川、陝西、湖北の要衝痛爆

【〇〇基地二十九日發同盟】支那派遣[illegible]の[illegible]日和に惠まれた二十九日我が陸の荒鷲編隊群は[illegible]隊も堂々と奧地敵要地の大爆擊を敢行した、即ち西戸、飛代、森、藤口、高月の各部隊は陝西省西南部の敵軍事施設南部に對し初空襲を敢行、高月部隊は飛行場に[illegible]E十[illegible]機を發見、果敢なる低空飛行に依る爆擊掃射を浴せてこれを完全に破壞せしめた後[illegible]、一方北島、大津、草刈、岸根の各部隊は[illegible]のを始め集結してある敵をも痛擊、又運城、見玉、柴田の各部隊は四川省の要衝[illegible]資材、軍需材料の各倉庫に直擊彈を與へ[illegible]等赫々たる大戰果を收め全員無事歸還した

敵第五戰區司令部爆碎
巴東、歸州方面　敵汽船を擊沈

【〇〇基地二十九日發同盟】打續く惡天候に奧地の空を睨んで連日出擊の機會をかこつてゐた我が陸鷲の精鋭は天候回復を待ち切れず、遂に二十九日午後惡天候を冒して奧地攻擊に出動多大の戰果を擧げた、この日我が宜昌、鍾山、堀田、町田、笠村の荒鷲群は折柄降りしきる雨を物ともせず〇〇基地を出發、敵第五戰區の兵站基地たる湖北省西北部の老河口を再度急襲、敵第五戰區司令部を始め軍需倉庫群並びに軍需品製造工場被服工場兵器庫等の殘存軍事施設を悉く爆碎炎上せしめ全機無事歸還した、一方落合、大平、岸根の各部隊も揚子江上の敵輸送船を求めて出動、第一次攻擊に依つて巴東東方千米を航行中の六百噸級輸送船一隻に直擊彈を與へて火災を生ぜしめ又歸州附近に於ては一千噸級大型汽船一隻を擊沈、第二次攻擊には歸州東方廿粁の地點に於いて軍需物資を滿載せる一千噸級大型汽船二隻を發見急降下爆擊を以て忽ち擊沈させ全機無事歸還した

太平洋問題
帝國毅然たる所信披瀝

【東京發同盟】帝國政府は去る二十八日野村駐米大使を通じてルーズベルト大統領に對し近衞首相のメッセージを手交した旨二十九日情報局より發表したが右は問題となつてゐる太平洋問題に就いて帝國の所信を披瀝したものである、而して現下極めて重大なる國際情勢下に於て帝國政府の希求するところは支那事變の處理と東亞共榮圏確立とに在り究極するところ太平洋の永遠の平和を確立せんとするに在ることは云ふまでもない、然るに獨ソ開戰以來の國際關係は愈々深刻微妙なるものがあり太平洋を挾んで極めて微妙なる利害關係を有する米國との關係は帝國の希求する太平洋永遠の平和にとつて最も關心を要するものがあり、今回のメッセージ送達も帝國の毅然たる所信を披瀝すると云ふ大乘的見地に立つて行はれたものと云ふべきであらう

會社所有株式評價
臨時措置令（三十日公布）

【東京發同盟】會社所有株式の評價に關し新たな措置を規定せる會社所有株式評價臨時措置令に就いては去る十一日の經濟閣議に於いて要綱を決定、勅令案は去る二十六日の閣議に附議正式決定を見たので三十日附官報を以て公布即日施行することになつた、本勅令の內容は曩に決定を見た要綱と何等變化はないが多少條文の配置を整理し又措置を徹底したる場合とか資本等に就き密接なる關係ある會社の評價等を詳細に規定したものである

陸鷲、共產軍を潰滅

【〇〇基地二十九日發同盟】陸鷲岩野部隊は二十七日晉察冀軍總司令部及び第二軍分區司令部[illegible]が本據地と家院、石門北方五十粁より北方に逃走中との報に接し急遽出動、三野子（晉家院北方二十五粁）附近で西北方に移動中の敵千三百を發見、これに銃爆擊を加へて潰亂し更に二十八日には[illegible]より日沒に至るまで連續的に出動し阜平南方二十五粁の溪谷地帶を北方に移動中の騎馬部隊を含む敵約二千に對し急降下銃爆擊を繰返し多大の戰果を收めた

米海軍大募兵計畫

【ワシントン二十八日發同盟】米海軍省募兵部長ホワイティング氏は『海軍では平時最大兵員募集として今年中每月一萬三千名、以後每月一萬五千名宛大々的募兵の計畫を樹てた』旨發表　左の如く語つた

中西部及び南部十三州以上の地で一齊に新聞紙上に廣告を行つて募兵を促進する豫定である、現在の兵員登錄數は每月一萬三百名であるが各種軍艦及び補助艦艇の進水が豫定以上に早くこのため豫定より二百九十六隻も多くの艦艇が就役し乘組員補充を待つこととなるので新規募兵增加の必要が迫つた、この增員の結果海軍總兵員は豫定の廿五萬八千より三十八萬九千に增大することとなるのでこれに應じて來年度用兵計畫も改訂された

陸戰隊當局の語る所に依ると現在海軍陸戰隊の總兵力は將校、兵員を加へ二十八萬三千百四十三名で又八月一日現在の陸戰隊總兵力は五萬七千七百八十名で來年六月には七萬五千名に增加する

需給組織化に重點
緊急勞務對策成る
閣議決定、急速に實施

【東京發同盟】政府は時局の緊迫に對處する爲め勤勞總動員態勢を急速に整備强化する事になり企畫院、厚生省を中心に立案を進めてゐたが、成案を得たので二十九日の定例閣議に『緊急勞務對策』を附議慎重審議の上正式決定その內容を發表して一億國民の積極的協力を要請した、卽ち現下の勞務狀況は時局の影響に依り勞務需給が窮屈化してゐるが、その反面勞務配置の再編成と遊休勞務者動員の餘地は相當範圍に殘されてゐるのでこの際

一、國民中一人の不勞者、有閑者、無職者のない事
一、必要方面に重點を置く勞務配置の再編成を目標として

（イ）勤勞報國精神の昂揚、（ロ）勞務配置の調整、（ハ）職業轉換の促進、（ニ）國民登錄制度の擴充、（ホ）勞務管理の刷新强化、（ヘ）勤勞奉仕の組織化、（ト）勞務者住宅の充足、（チ）民間團體の協力

の八項目に亙つて緊急對策要綱を確立したもので、事變以來國家總動員法の發動を始め關係各省の指導下民間の自主的協力に依つて着々進められて來た勞務動員態勢はここに綜合强化され、戰時態勢下に於て劃期的な勤勞新體制確立の基本方針が確立された譯である

特に注目されるものは

一、國民登錄制度を擴充して男女の性別を問はず、凡ゆる職業にこれを及ぼし且つ制限年齡（現在二十[illegible]）を引上げる事
一、勤勞奉仕を勞務の重要な一として制度化し積極的に組織化する事

等である、而して今回の基本方針はこれを急速に實施に移す事になり、既に公布實施されてゐる勞務動員關係勅令の改正强化新勅令の發動が行はれる筈で總動員審議會も近日中に開催される運びとなつてゐる

企畫院總裁談　現下の急迫せる時局に對處する勞務緊急對策の要點は刻下の勞務需給の狀況に鑑み、この際國民の勤勞報國精神を昂揚し、速かに勤勞動員體制を整備强化するにある、仍つて本日の閣議に於て左記事項に關し政府の方針を決定し、これに基き急速に具體的措置を講ずる事とした、戰時體制下の國家は國民中一人の不勞者、有閑者、無職者なき事を要請する、一億國民は宜しく勤勞の國家的重要性を認識し勤勞報國の誠を致さん事を望む

（1）勤勞報國精神の昂揚（2）勞務配置の調整（3）職業轉換の促進（4）國民登錄制度の擴充（5）勞務管理の刷新强化（6）勤勞奉仕の組織化（7）勞務者住宅の充足（8）民間團體の協力

重要產業團體令
三十日附公布　九月一日實施

【東京發同盟】國家總動員法第十八條に基く重要產業團體令は去る七月三十日の第十六回國家總動員審議會に於て勅令案要綱が可決されたが政府は愈々三十日附を以て右勅令を公布九月一日より實施することとなつた、重要產業團體令の趣旨は我國產業經濟の總力を高度に發揮せしめるため產業そのものに劃期的な刷新を加へんとするもので本令に依る新經濟組織の結成に依り官民の眞の協力態勢が確立されることとなつた、尙右に伴ふ施行規則は九月一日附を以て閣令として公布施行するが閣令に依る產業指定は多少遲れる見込みである

勤勞組織を整備
職場秩序を確立
厚生省、次官談を發表

【東京發同盟】厚生省では二十九日の閣議で決定せる勞務緊急對策の方針に基き國家總動員法に基く勞務關係六勅令を制定及び改正し近く開かれる總動員審議會に附議すると共にこれが實施の萬全を期するため中央地方を通ずる勞務行政機構を整備强化し、戰時下勤勞組織の整備と勤勞能率の增進を計ることとなり、右に關し二十九日正午左の如き兒玉厚生次官談を發表した

厚生次官談　厚生省に於いては二十九日の閣議決定の方針に基き急速に勤勞新體制を整備强化せんとす、第一に右各項の方針を具體化するため國家總動員法に基く勅令を制定し、近く國家總動員審議會に附議せんとす、第二に勞務緊急對策を綜合的に運營し且つ强力にこれを推進するため、中央、地方に於ける勞務行政機構を整備擴充し特に職業指導所の整備擴充を圖る、又行政機構の整備に即應して職場秩序の確立を目標とする勤勞組織の整備と勤勞能率增進生產向上を目標とする重要工場事業場に於ける勞務管理の刷新强化のための特別措置を急速に實施せん事を期す、なほ右實施に當りては大日本產業報國會の活動並びに大政翼贊會の協力を推進して官民一致、一億臣民が勤勞報國の誠を致さん事を期す

配電統制令
卅日公布施行

【東京發同盟】遞信省は過般閣議決定を見た配電統制令（勅令）に關し二十九日御裁可を經たので三十日同施行規則と共に公布即日施行することとなつた、右に基き來週末第二條に依る配電特殊會社の設立命令が發せられるが、これは各地區別に行ひ漸次選擇せるものより順次發せられる筈である、尙右施行規則と所謂に遞信省令として近く配電株式會社監督規定並に業務、電氣料金等に關する規定並びに殘存會社の解散及び清算規定が公布施行され又大藏省令として出資財產の評價及び法人稅の減免規定が公布施行される豫定である

滿洲國軍事援護法
在滿日本人に適用

【新京二十九日發同盟】滿洲國政府は昨年十月公布した軍事援護法適用範圍を在滿日本軍人軍屬本人又はその遺家族に對しても適用することとなり近く公布八月十八日に遡つて施行される豫定である

英獨兩大使と
土大統領會談

【アンカラ二十八日發同盟】イノニュー、トルコ大統領は廿七日夜ヒューゲッセン英大使を引見重要會談を行つた、更に二十八日はフオン・パーペン獨大使を招致、サラコグル外相立會ひの下で協議を遂げた

今日の府報

▲府令第百六十三號臺灣總督府測候技術官養成委託生規則改正の件▲告示第七百四十八號高雄市計畫變更決定の件▲告示第七百四十九號[illegible]の最高販賣價格指定の件▲敍任及辭令八谷精一外

S.S.S.
スエンサ キンイ
サンエス萬年筆

最新刊

經濟學博士 徐松石著　井出季和太譯

南支那民族史

B6判　分布圖[illegible]

南支那に於ける土民族の精細な[illegible]されてゐる。土民族の分析解明[illegible]知識である。地理より歷史を推[illegible]民を實證し漢民族と土民族・壯族[illegible]

南支那の產業と經濟　[illegible]

支那經濟地理　[illegible]

支那の國內鬪爭　[illegible]

支那事變秘史　[illegible]

回教の歷史と現狀　[illegible]

隨筆　大陸　[illegible]

廣東語會話　日英會話　日英佛獨會話　[illegible]

目錄　見本　贈呈

[illegible]大阪屋號書店[illegible]

三年生以上の兒童へ！

白井喬二編著

國民童話

（全三冊）

「國民童話」はおもしろい・ためになる、新時代の小國民としての心構へ"眞に行くべき道"が示されてあります。

よい國よい話

第一卷

日本お伽噺の代表的なものを選出して讀物にふさはしく書き改めたものであり「[illegible]」「神のお宿」など、十四篇がをさめてあります。

＝A5判・上製本二二〇頁・定[illegible]＝

小學館文庫

一・二年生へ　二・三年生へ　三・四年生へ　四・五年生へ

四冊とも繪物語！

[illegible]　こども常會　支那のこども　[illegible]

＝新型判・多色刷六十頁・定[illegible]＝

（東京・神田・一ツ橋）振替東京四五一〇七　小學館發行

好評書增刷出來

ブルーノ・タウト著　森 儁郎譯

ニッポン

本書は我々が看過してきた祖國の姿を再發見させてくれるもの、日本をよくしようとする人の必らず讀むべき價値あるものである。本書に錄されたものを謙虛に味讀するとき如何に大きな衝動を受け敎へられるところ多いか驚かざるを得ない。本書は世の常の表面印象記と同列でないことを强調し、一讀を切望する。

增刷第二刷出來　定價三圓
手漉日本紙特製版（定價五圓）出來

日本文化私觀　[illegible]

日本精神研究　大川周明著　[illegible]

大きな蟹　小川未明著　[illegible]

隨筆　船　[illegible]

原色 古今名書畫譜　第一期十輯　各輯六葉宛
豫約募集　內容見本贈呈
顧問　溝口禎次郎　原色古今名書畫譜刊行會發行
贊助員　細川護立侯爵　見玉秀雄伯爵　伊東忠太
國寶級名品を撰み每回詳細權威ある解說を付し・絕對良心に依る最高級原色寫眞製版による名畫の複製
安田靫彥畫伯題簽　一月拂十圓　一時拂九十五圓

近刊　歐洲大戰史略　[illegible]

明治書房

社説

本島に於る遊休勞務者動員

政府は現下の緊迫せる國際情勢に對應し急速に國内態勢の强化を圖るため國家總動員法を發動し各種の[illegible]、技術者等の各部に亘り國家總動員の機構を整へつつあるが、之と表裏一體をなす勞務需給は可なり窮屈なる現状にあり、よつて之が整備强化は當面の喫緊事とみられてゐたが、二十九日定例閣議に於て「國民勤勞報國協力令」を附議決定、近く國家總動員法に基く勅令公布をみることとなつたのは寔に機宜を得たる措置と云はなければならぬ。而して、本勅令に於て特に政府が狙つてゐるところが、勞務配置の再編成と遊休勞務者動員にあることは、企劃院總裁が「戰時體制下の國家總力戰段階に於て國民中一人の不要者、有閑者、無職者なきを要請する」と述べてゐるのであつて、恰もこの企劃院總裁の要請に呼應するが如く大日本産業報國會中央本部が十月一日をもつて國民勤勞奉仕團を結成し、食糧增産及び工場生産部面に協力たる軍隊的組織の下に實踐運動を展開する事となつたことは、蓋し意義深いものがあるのである。而して、このことはひとり内地に於て要請せられる特殊なる現象でなく、わが臺灣に於ても夙に要望せられてゐるところで、殊に内地に對する主要なる食糧供給源としての本島の地位は、今後益々重きを加へる趨勢にあり、然も鑛、工業の勃興にともなふ勞務者不足の現狀は到底現在のままを以つてしては早晩行詰りを感ぜざるを得ざる實情にあるのであつて、過日の州廳長、公會分州、總支部産業部長會議に於いて特に勞務問題が採り上げられ遊休勞務者動員が時局柄もつとも緊切なるものとして當日の主要なる論題となつたことも、亦この趨勢を反映するものとして吾人の注目したところである。勿論本島には本島獨特の事情もあり、勞務者の能率增進、或ひは婦人遊休勞務者動員等これを一朝に期待することは困難なる事情があることは之を認めるにやぶさかならぬところではあるが、現に同じ事情と條件下にある朝鮮に於て、國民總力聯盟指導の下に遊休婦人勞務者を食糧增産運動に動員し、着々成果を擧げつつある現狀を顧みるならば、困難とは比較的の問題であつて絶對的の問題でないことを理解することが出來るであらう。

イラン、英ソに一應屈伏す

第一次世界大戰において、今日のイラン全土を飽くなき野望の脅威下に屈服した英ソ兩國は、テヘラン政府累次の中立聲明にも拘らずこれを無視し、イランをして又も戰火に投じ入れた。外電は既にテヘラン改組政府が英ソ間に休戰に關する詳細なる取決め成立を報じてゐるから、現下の情勢より推すと既はイランもシリヤ、イラクの二の舞を踏むの危局に立至つてゐることを認識せざるを得ない。しかし乍らイランには、イラン民族の[illegible]に始まる現國勢力が一貫して今日に及んで居り、現にテヘラン改組政府は交戰停止に關して「英ソ兩國が我が國の平和安寧を妨害しつつある今日、國王の平和的意圖を體して國軍に對し交戰停止を命令し以つて流血の慘事と混亂を防ぎ一般の安寧を確保する處置を講じたのである」と聲明、言外にはげしき英ソの抗議をなしてゐることから見ても「交戰停止」そのものがイランの屈伏を意味するものでないことが窺はれるのであつて、イランの外交交渉が英ソをして巧みに誘導し得るならば、今ドニエプルに血戰を展開してゐる赤の、ドニエプル戰線に依つてもの上黑海の制海權奪取に依つて招來される近東の新事態に對應し、現下の困難から離脱することも考へられぬことではない。

增産・配給の合理化企圖

米穀新格差決る

きのふ米穀格差委員會開催

【東京發同盟】今次の米價引上案として生産奬勵金並びに二重價格制度と共に銘柄、等級、整理に依る格差の改訂を行ふ旨既報の如く井野農相より言明あつたが農林省では二十九日午前十一時農相官邸に米穀格差委員會を開催、農林省の格差改正方針を示して協議した結果大要次の如く基本方針を決定した、新格差は

一、從來一等乃至四等及び等外の五等級建だつた等級を一、二、三等並に等外四本建に改め且つ石當制、檢査米の格差をも設置する事とした

一、從來七十一だつた銘柄を五十四とし原則として各生産府縣一銘柄に整理した、但し山形その他の特殊府縣は特に例外を設けた事

一、これに依り全國として石當り約一圓方の引上げとなるがこの引上げ分の負擔は結局配給業者の手數料を合理化する事に依り捻出する方針である

等であるがこれに依つて當局としては米價引上げと同時に增産と配給の合理化を意圖したものである

農林省發表

（決定せり）本日午前十一時より農林大臣官邸に於て米穀格差委員會を開催し米穀配給統制法に依り昭和十六年以降産米に適用する内地米の最高販賣價格の格差につき審議した結果大要次の通り決定せり

銘柄は原則として一道府縣一銘柄とし從來の七十一銘柄を五十四銘柄に整理し産地別銘柄（十七）及び品種銘柄（六十九）はこれを廢止する事とし等級については從來の五階級制を一等、二等、三等及び等外の四階段とする外石當制檢査米の格差をも設置することとせり

高砂化學工業異動

高砂化學工業株式會社は本社を臺北に置く關係上東京方面の陣容を强化することとなり此の程次の通り異動が行はれた

取締役總務部長高倉藤太郎（元東京支店長）▲取締役營業部長瀬義治（元大阪支店長）▲東京販賣技術部長平泉貞吉▲東京支店長岡田金吉▲大阪支店長佐伯秀一

外地米の作柄良好

拓務省調査發表

【東京發同盟】拓務省では二十九日朝鮮並びに臺灣に於ける稻作狀況を左の如く發表した

朝鮮に於ける稻作狀況

朝鮮に於ける稻作は七月十日現在約百パーセントに達し最近數年間に見ざる好成績を收めたり其の後成育順調なりしも七月下旬より八月上旬に亘り日照、氣溫等例年に比し必ずしも良好ならず作柄を變動せられ居りたるも八月中旬より漸次回復を見つつあり今後の天候順調に推移せば大體平年作は確實視せらる

臺灣に於ける稻作狀況

八月一日現在に於いて略々平年作を見込まれたるも六月中旬に於ける水害のため若干の減收を豫想せらる、第二期作は概ね順調に進捗し本月中旬大體豫定面積の植付を終了せり、其後の氣溫、日照共に順調にして病蟲害の發生も見ず目下の所成育狀況良好なり

第六回全島物價調整

連絡會議第一日

藥工品外二十種目協議

【高雄電話】第六回全島物價調整連絡會議は二十九日午前十時から高雄州會議室に開催、督府より[illegible]物價調整課長、佐藤事務官地元から坂口知事、[illegible]商工課長、各州廳物價統制課長、物價係長、關係職員約五十名出席、藥加工品その他二十種目につき物價調整上の意見交換あつて午後五時第一日を終つた

本年度全國の稻作況は好調

八月十五日現在 農林省調査

【東京發同盟】農林省では八月十五日現在に於ける昭和十六年度稻作況に關し二十九日次の如く發表したが本年度は從來の良、不良の如き發表形式を改め前五ヶ年に於ける中庸の作柄の年を百とする地區の作況指數を以てこれを表現する事となつた、之に依れば六月中旬より七月下旬の約一ヶ月餘りに亙る霖雨の爲め全國的に稻の發育が遲延し殊に北海道、東北及び北陸の一部は冷水害甚だしく爲めに八十五點以下を示したが九州、四國、中國、近畿及び中部の諸地方は大體に於て九十點以上の指數となつてゐる、[illegible]は全國的に發生の兆があつたが驅除の手當宜しきを得た爲め未然に蔓延を防止し得たものの如く今後の天候が順調に推移すれば作柄は更に好轉する望みなき狀態となるに至つた

昭和十六年稻作況（八月十五日現在）

地名	作況指數	地名	作況指數
北海道	七五點	東北區	八三點
關東區	八五點	北陸區	八五點
東山區	九二點	東海區	九一點
近畿區	九八點	中國區	九七點
四國區	九六點	九州	一〇〇點
沖繩	一〇〇點		

備考 一、稻作況とは稻の調査期日現在に於ける生育狀況を云ふものにして豫想收穫高を表示したものに非ず

時の人

生保界の指導者

進退如何の成瀬達氏

生保界でも……新體制を確立する……ことになり、商工省の慫慂もあつて、いよいよ近く生命保險統制會が誕生することになつた、もちろん重要産業團體令に基づくものである、そこで早速問題になるのは、例によつて會長たる、フューラーの人選である、本年なら現在の生保協會理事長成瀬達（日本生命社長）がその統制會長になるべきところだが、今の形勢では必ずしもさうはいかないやうである

成瀬は明治……四十一年の東大政治科出身、卒業後當時の農商務省に入り、大正二年には貴族院書記官となつたが、第一次歐洲大戰當時は臨時産業調査局事務官、特許局事務官等を兼ね、さらに貴族院事務局書記課長、警衛課長をやり、後貴族院書記官長に昇進し、昭和六年退官まで名書記官長として鳴らした

かうした閲……歴を持ちながら何故生保界などに飛び込んだかといふと、これは松本[illegible]の推挽と當時の日本生命社長弘世助太郎の懇請によつたものだ、その頃、日本生命の常務には田中[illegible]（現取締役）、中松[illegible]太郎（現常務）が居り成瀬新常務は新人であつたがよく弘世社長を助け、弘世の歿後で社長代理、ついで正式に社長となり、[illegible]田氏の引退後生保協會理事長になつた、本年五十七才、まだまだ[illegible]田を[illegible]界の[illegible]として[illegible]表明の[illegible]のやうである

では何人が……フューラーとなるか、經歴から云へば、第一生命の前社長として今日の大を築き生保界の矢野から日本生命[illegible]恒太老こそ最適任だが恐らく健康が許すまい、本人にもさういふ意思はあるまいてこで商工省方面から内閣副長官[illegible]は温厚な官僚で、岸前次官とは性格がちがふがずゐぶん引立てられ、だいたいが[illegible]山系で生保のフューラー說はいささか意外である、そのうち生保界からダークホースが出るかもしれない、案外第一生命社長石坂泰三あたり有望かもしれない

【寫眞は成瀬氏】

保險の新體制と生保の合同促進

成瀬日生社長語る

日本生命社長成瀬達氏は島内視察と營業會議出席の用務を終へ三十日高砂丸で歸阪の途に就くことになつたが、氏の島内旅行中生命保險界の刷新、即ち生保統制會の設立、弱體會社の整理統合其他の改革要項が政府筋から發表されたので現生保協會理事長として直接此の問題に關係の深い成瀬氏は之に對する所感を次の如く語つた

生保協會の改組問題は私の渡臺前既に商工省から指示があり之が具體案研究の爲め臨時委員を指名し第一回委員會を經て居り此の二十九日に第二回委員會を開いた筈であり三、四回會合の上成案を得て之を理事會にかけ正式決定されることになるが、[illegible]短期であるから、尼ケ崎火災の如く當局から新規契約禁止命令を受けたものは他社に合併するか或は解散するより外なく契約滿期を待つて解散する事も出來るが生保は契約が長期で永久に殘る性質のものであるから合併以外に方法がないとも云へる、政府は來期議會に宗保險法案を提出するといふ事だが此の種の保險は常に國營とすべきであり、然も政府でやる以上

日本の地勢、國情等から見て此の宗保險は保險會社にも十分立行くものと確信する、現に保險の一部を引受け政府で再保してゐるが、生保としても一件二千圓を限度として既存者の保險を引受け、能ふ限り奉仕的態度に出てゐるので宗保險に就ても考慮しないわけではない

總裁に八田嘉明氏

二十九日 帝國石油創立

【東京發同盟】帝國石油株式會社（資本金一億圓政府半額出資）創立總會は二十九日午後一時より丸の內日本工業俱樂部に於て開催、會社の創立に關する事項報告の件、一、理事、監事選任の件の外二議案を滿場可決し同會社設立委員長たる八田嘉明、副總裁には寺尾進氏が廿九日正式任命せられ、理事には大村一藏（日本石油取締役）、上野[illegible]作（帝國石油資源開發取締役）、本田武雄（同）、木村[illegible]（[illegible]役）、土田新太郎（同監査役）の四氏、監事には本多[illegible]太郎（帝國燃料業中將）の兩氏が夫々選任された、同會社は來る九月一日を以て設立登記を終り營業開始の豫定である

臺南州下

……貯金の增勢顯著

産組擴充運動奏功

【臺南電話】臺南州下信用組合九十五組合の七月末貯金額は貯金四千百八萬百五十八圓六十四錢、貸出三千七百七十四萬八百八十六圓三十一錢これを前年同月から見ると貯金三百五十一萬九千四百四十八圓、貸出五百五十一萬六千八百六十九圓の何れも增で、特に貸出增は昨年八、九月の暴風雨被害による農村の失費を反映したものであるが、これは昭和十二年七月の事變勃初に比較すると貯金千六百四萬二千六百二十九圓、貸出千二百八十七萬五千六百廿一圓の各增で貸出の增加も目立つが國債消化の集合上本年一月以降乙種銀行並に産組定期利率の引下げを見たが、これに依る貯金の減少は見られず州當局の産組[illegible]目される

昭和七年初めて日月潭に至つた時は恰も昭和其他の水電工事中であつた、今度減水點より減水した貯水池と發電所を見たが、大自然に人工を加へた日月潭の風光は却つて以前にも增して觀賞に値するものと私も同行の子供等も滿足した次第である、高雄の港灣設備は概ね進歩發展し殊に本年は天候順調で豐年に恵まれ、甘蔗も二期作も好作柄を謳はれてゐる事は喜ぶべきである、臺灣の工業化は臺灣の豐富な資源を基礎として今後促進さるべく最近の國際情勢とも睨み合せて資源を確保するとしても經濟の現勢から見ても、臺灣はもつと積極的に該資源を進めて工業化に向つて官民協力を惜むと共にその大成を祈つて止まない

泰・佛印向け絹・人絹

市場開拓へ

日本絹・人絹輸出振興會盡力

【東京發同盟】絹や人絹の佛印タイ向けの輸出進軍が近く開始され[illegible]大阪、名古屋、[illegible]等の[illegible]は[illegible]この展示會に[illegible]けに陳列される[illegible]部に集め來月十五日、日本[illegible]の[illegible]に三井物産以下佛印、[illegible]の商社を集め「タイ佛印向見本展示會」を[illegible]、これら見本品の内から適當なものを選んで美麗な見本帳二千部を作成し、十月末迄に[illegible]兩國に向け發送、その[illegible]佛印兩國からは大量[illegible]として我が國[illegible]まるにつれ[illegible]も相當の額に[illegible]大[illegible]の輸出は[illegible]

泰の國策會社

タイニオム社

【大阪發】日本人商社の設立を[illegible]への入超に依れば昨年一月政府の要求により[illegible]された[illegible]は當初鐵油[illegible]等の政府需[illegible]てゐたが、[illegible]延ばし又國[illegible]子會社、[illegible]てゐる外[illegible]る[illegible]社等も同社[illegible]になつた、[illegible]グ・コンパ[illegible]オム」の目[illegible]にコントロ[illegible]の國內販[illegible]の手に移す[illegible]最近目覺ま[illegible]た、泰國の[illegible]於て如何に[illegible]目される

臺灣産業臨戰態勢 ㊂

……遠洋漁業と重油規正……

本島の水産界は左表の生産額にみる如く漁業がその根幹をなしてゐる

加工業	二、三五八千圓
養殖業	五、五二五千圓
漁業	一五、六七〇千圓

（昭和十二年）

然も沿岸漁業の四百六十六萬四千餘圓に對し遠洋漁業は一千百餘萬圓の漁獲高を擧げ

その漁場も遠くは一千數百浬の遠きに及んでゐる、從つて漁船の多くは重油を燃料とする發動機船であり然も國家的統制的要求の及ぼす影響も水産界には直接的であり甚大である

內地は本島と違ひ沿岸漁業が過半數を占めてゐるため重油の消費量も亦節約し得るが本島漁業は前記の如く遠洋漁業が大多數を占むる關係上重油の消費制限に或る一定の限度があるのである。帆船への轉換は近海の漁場が狹小なるため遂行の餘地が少い、本島水産界の苦惱が內地に比し更に深刻なる所以である。然し乍ら戰時食糧確保の要請は水産資源に俟つ處大である、今次事變發生當初吾々日本人は魚類の豐富なる事を海國日本の誇りとし長期戰に耐へ得る最大の强みとしてゐた

處が今日魚類の配給は圓滑を缺き重油の配給統制は漁業に不安を感ぜしめる樣になつた、重油に代るべき代燃船の實現も遠上の如くは容易に實現出來ない、島內の魚類需要高は日々先づ四百トンを降るまい、その二割が鰹鮪とすれば八割は生魚を採取してゐる、漁區の増加は必至の要請をうけつつあるが其の漁場は南部島を中心として遠く佛印沿岸に延び"重油さへあれば"と業者を嘆息せしめてゐる。重油の公平な分配は到底企業單位に滿たない漁業者を多數輩出し個人漁業者には配給せざるに等しい結果を來してゐる、茲に重油の合理的配給の必要が叫ばれ本島漁業者の整理統合が要望されるに至つた、漁業從業員數は五萬人を數へると云はれ會社組織のものも內地に本社を有する日本水産と林兼の他に四十有餘に達し重油配給の實際は督府を通じ又は直接中央へ斯團に及び、現在の重油配給量ではどうしても漁業者はたち行かないと云ふ切羽詰つた窮狀に追ひつめられてゐるのである

最少限度の燃料によつて漁業の最大效果を擧げんとすれば勢ひ大企業中心の漁業者整理が考慮される事は當然である、そして更に漁業の競合を防ぐため內臺を通じ一元的統合機關が必要となるのではあるまいか、然し乍ら督府水産課では漁業者は臺灣漁民の先覺者である、南進基地臺灣の水産業が今後南方へ伸びてゆくためには彼等漁業者を失業せしめてはならないと言つてをり何んとかして本島漁業界からは一人の失業者も出さずに此の危局を脱してゆき度いと云ふのが督府水産當局の親心なのである。中小漁業者に最少限度の生活を保證してやり度い——それが當局の親心でもあり事實又此の點に日夜腐心してゐる樣である唯困つた問題は米價値上りに基く今後の諸物價の騰貴である、我國の低物價は米價が基準となり漸く今日迄維持されてきたのである、然るに他の諸物價が多少騰貴したからと云つて

物價基準たる米價を引上げる事は農民生活を安定ならしむるためではどんなものであらう、農民生活を脅すために漁業者の生活を不安定ならしむる結果となりはしまいか、農民は米價引上げと奬勵金の交付に潤ふ反面、漁業者は重油の消費規正と生活費の昂騰に喘がねばならず全く皮肉な現象である、然し府水産當局者の手許では漁業者救濟の對策が既に十分練られてゐるから業者は當局の施策に全幅の信を置き此の際低頭の覺悟を執ることが好ましい

今期産糖二千萬擔確實

第一回蔗園調査完了

今期第一回蔗園調査は去る二十三日全部終了したが作付面積の過半數を占める主要品種も全島の約半分を有する臺南州下は至極順調な發育を逐げ赤腐病の如きも一部に止まり九號に多少見られる程度で旱魃被害もなく臺南州下の作況から推して今十六、七年期の增産必至とみられ既に二千萬擔近い産額が豫想されてゐる、高雄州下は恒春と潮州の頭の作付に幾分の不減はあるが高雄州下も赤腐も良好である、臺中州下は約一割五分、新竹州は一割の作付增が見込まれ東部では宜蘭に旱魃が減少し今期産額も九萬擔と平年作以上は期待がもたれぬ模樣であるが臺東、花蓮港兩廳下とも先頃の降雨で旱魃被害も挽回され會社でも今期增産氣構へを持してゐる

二期米は—

五百萬石見越か

朝鮮も平年作豫想

【東京發同盟】本年の外地米作柄は政府發表の如く作付に於いては朝鮮臺灣何れも增産の機運に乘つて收め殊に朝鮮では二千八百萬石近い大豐作を豫想されたがその後天候不順の爲め何れも平年作確保程度と豫想されるに至つた、先づ朝鮮に就て見ると作附水田百六十三萬町歩と云ふ好成績を示したが六月下旬より七月始めに於ける水害七月下旬より八月上旬に至る冷溫多雨、肥料配給の不圓滑等の爲め一時は極めて悲觀豫想が傳へられてゐた程であつた、然し八月中旬以後の天候順調に依り照り不足を相當取返し現在の所では平年作約二千四百萬石程度を豫想されるに至つた、臺灣に於ける既往五ヶ年の平均收穫高は約二千百萬石であるがこれは昭和十四年の千四百萬石と云ふ大凶作に依り平均點としては大分低下してゐる、臺灣第一期米は去る六月一日收穫豫想高を四百四十四萬九千石と發表され平年作確保を見越され[illegible]

石灰石の代用

牡蠣殻颯爽と登場

臺中州生産販賣一元化

【臺中電話】時局の脚光を浴びて牡蠣殻も石灰原料として登場しその需要は益々增加する趨勢に鑑み全島牡蠣生産の八割三分を占める生産地臺中州では之が增産並に適正なる配給をなすべく今回生産販賣機構を州水産會に一元的に統制することになつたので二十九日午前十一時州會議室にて田所水産課長、平澤庶務課長以下關係者出席者二十二名、關係者出席の下に第一回協議會を開き[illegible]より各種協議に入り[illegible]說明あつて原案通り可決確定、午後一時閉會した

油菓類・煎豆の公價

近く大幅引下げ

菓子類公價中油菓類及煎豆類の價格に就ては內地でも近々物價を[illegible]してゐたが七月九日附改正されたので本島に於ても內地と同樣であつたため原料の配給に不圓滑を來して價格も高價に過ぎると云ふ非難があつたので、府物價調整課では今般菓子類公價中油菓類及煎豆類の公價改定を行ふ事となり島內生産の原料價格を基準に近く大幅の引下げを斷行するが今次の引下げ率は概ね公價に比し約一割五分にも達する模樣である

九月三日

臺灣自動車事業組聯合會愈々創立委員會

臺灣自動車事業組合聯合會の結成に就ては豫てバス、トラック兩事業組合より選出の白勢、加賀山、宮崎、近藤（以上バス）竹內、片山、宮崎（以上トラック）各創立委員と督府當局との間に着々準備が進められてゐたが此の程大體の準備も終了したので愈々來る九月三日午前[illegible]ホテルに於て創立委員會を開催の運びとなつた、當日は前記創立委員と交通局監理課より申監督課長[illegible]會計部、[illegible]出席の下に定款、豫算、役員その他を審議決定する事となつてゐる

[illegible]主義に弊あり

高雄から全島商聯會議に提議

[illegible]する事になり、[illegible]の一般商人[illegible]して、[illegible]州民に供給[illegible]も一萬以上の人口增加を來す[illegible]に於ける物資の配給を[illegible]その苦惱を入口增加及び地方物資事情に依らしめるやう督府に要望する事になつた

經濟相談欄

協定價格申請に際し利潤の定め方

問・協定價格の利潤は如何に定めて申請すればよいでせうか

答・九・一八當時と凡そ同額の利潤なら宜しいでせう、例へば九・一八當時原價十圓のものに對し一個の利潤があつた物品が協定價格申請の際原價十五圓となつてゐた場合でも一圓程度とすべきです、但しその物品によつて又場合もありますから九・一八當時との事情の[illegible]も考慮されます（臺北州經濟課）

注意＝經濟相談は疑問を明記して直接日日新報社經濟相談欄宛御送り下さい

蘭印の大造船所建設計畫

【大阪發】蘭印に於ては目下ホーランド會社、タンヂョン・プリオク及「スラバヤ」並に船舶所有者、造船業者等六名によりスマランに大造船所建設が計畫されてゐる模樣である資本金五百萬盾規模は一年間に三變の九千乃至一萬噸級大洋向け船舶の建造を目的として一年後には作業開始の豫定である、而して現在は單に近海小船を建造してゐるのに過ぎない、蘭觀としては右新工場は技術者の入手難が[illegible]豫想されるが多分[illegible]すると共に米國から供給[illegible]ることとならう

臺灣木曜會

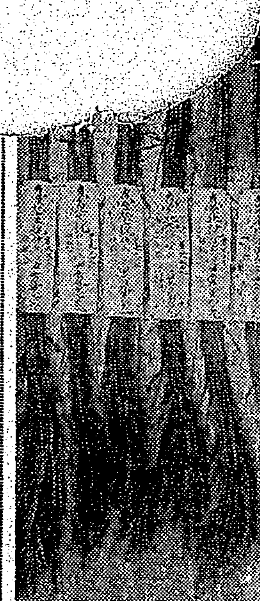
糖聯各社の輸出代理店で組織

今度臺灣に於ける糖聯各社の輸出代理店を以て臺灣木曜會を結成し毎月二回、第一、第三木曜日に例會を開き輸出代理店相互の連絡を緊密にし輸出の振興に資することになつたが、會員は三井、三菱、安部幸、日商株式會社、日本砂糖貿易、明治商店、福大公司、永興、復和裕、三河商工、大倉商事、茂記の十二社である、右の内當番幹事二名を置き任期を一年とし先づ三井、三菱兩社が當番幹事となつた、[illegible]事務所は臺北支部內に置くこととなつてゐる

試作成績頗る良好

水稻新品種臺北七號外五

臺北州農事試驗場に於て試作中の水稻新品種臺北七號外五品種は目下海山郡鶯歌庄淡水郡[illegible]內試驗田[illegible]氏の[illegible]の取纏めを了したるに品種改良の結果、成績至極良好にして既に州試驗所長瀧谷博士、州產業部長、三宅技師の觀察の際も生育狀況は州下一とし島越課長、飯野技手を始め各係員の献身的な奬勵に外ならず二期作に於ても同一程の增産にと意氣込んでゐる、中六十五號に對し二%乃至一七%の增收率を示し、其成績頗る良好なるは坂井郡守、[illegible]て賞讃せられ、之が收量成績



品種	草丈	穗長	穗數	反當收量
	尺	寸	本	石
臺北七號	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同八號	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同九號	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同十二號	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同十七號	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同二十五號	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
臺中六十五號	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

臺北組合銀行週報（八月二十三日）（單位千圓）

項目	當座預金	特別當座預金	通知預金	定期預金	諸預金	預金合計	在高金額
組合銀行合計	31,436	52,737	19,789	31,381	5,840	141,183	11,382
前週8月16日	30,477	53,616	19,213	31,386	6,031	140,723	11,602
前年8月24日	19,161	45,770	11,738	27,443	7,276	111,388	80,016

項目	割引手形	手形貸付	證書貸付	當座貸越	[illegible]	[illegible]	貸出合計
組合銀行合計	57,118	27,378	43,517	1,006	9,804	1,778	140,601
前週8月16日	56,081	27,805	43,549	1,201	9,803	1,031	140,077
前年8月24日	46,248	22,648	44,037	1,131	5,367	565	120,026

東京市中コール【東京特電】

翌日拂 安値 [illegible]

日銀帳尻（單位千圓）

發行高 [illegible]

預金 [illegible]

貸出 [illegible]

製圖用鉛筆ノ生命ハ精確ナル線ト濃淡ニアリ

地球鉛筆

日本一クレヨン

大東亞共榮圈確立は無線技術の完成へ

武藏野高等無線電信學校

新學期十月（入學）[illegible]

交通省[illegible]東京市[illegible]四谷[illegible]

文藝春秋 九月號 六拾錢

日米經濟戰と我等の決意 座談會

忠孝の說 西晋一郎

重大危局と金融新體制 島田晋作

金融國家管理の第一歩 本位田祥男

戰時食糧問題と農民 小野武夫

現代の思想

五大臣と私 松波仁一郎

水野忠邦 白柳秀湖

冬瓜庵雜筆 橋本關雪

翼贊政黨論 矢部周

安南語 木下杢太郎

競場の心理 佐藤春夫

文學の空白 保田與重郎

思想の貧困 河上徹太郎

庭（小說） 室生犀星

現代に生きる心

危機直前 杉山平助

紙芝居 鈴木茂

芥川賞直木賞發表

芥川賞受賞作 長江デルタ 多田裕計

アメリカの空軍 [illegible]

アンコール 吉川[illegible]

戰鬪吟 [illegible]

原色版 [illegible]

話の屑籠 菊池寬

卷頭隨筆

東京市麴町區內幸町 文藝春秋社

公論 九月號

特輯 戰爭と革新

戰時下の婦人問題 座談會

孫文と頭山翁……藤本尚則

南進した朱印船……永見德太郎

回教徒神聖大會記 鈴木剛

滿洲事變の戰略的意義 伊藤政之助

國民教育と世界觀 竹下直之

建武中興の思想的背景 今春聽

古典復興の眞意義（80枚） 保田與重郎

世界の動き

時評

相輔研究

詩・歌・句

國の危機と知性の自覺 酒枝義旗

創作 伊藤永之介（[illegible]） 石上玄一郎（[illegible]）

詔勅虔釋 森淸人（3座講）

世界經濟戰爭の諸斷面 竪山利忠

總力戰理論と戰爭經濟學 大熊信行

革新生活の基礎理念 清水芳太郎

日本戰爭論 寺田彌吉

ABCD戰線の解說 英・支・ソ・聯と米國の動き 米田實

資金凍結令と米國の動き

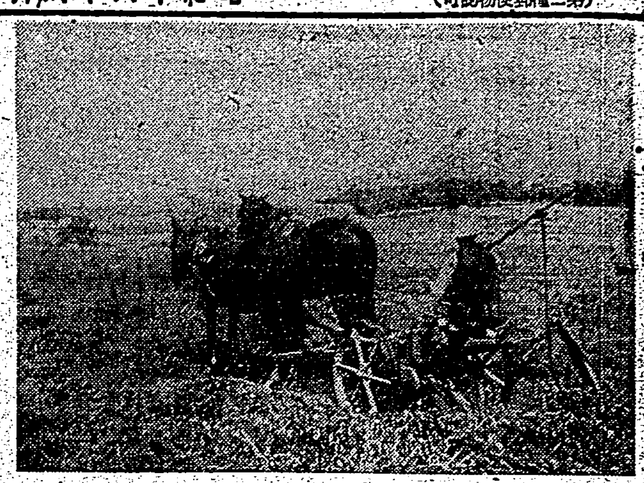
アメリカの欲望（座談會 二十五頁）

社說

東京 銀座二ノ一 第一公論社

土を養ふ長期輪作

【北海道】寒冷の高原に藥園建設



戰時日本の新しき土⑦

土を養ふ長期輪作

【北海道】寒冷の高原に樂園建設

食糧增産の新しい鍬は開拓たる高原の處女地に向つて打込まれようとしてゐる「拓け高原」の聲は[illegible]日本の農業に黎明を告げ開拓者の進路を明示してゐるのだ、北海道後志管內虻田郡留壽都村北四線部落はこの高原開發の古い歴史に生きる一つの模範的部落であらう……函館本線狩太驛から羊蹄山の裾の赤く熟れた山道をバスで北へ約一時間、部落は夏なほ殘雪をとどめる昆布岳七七〇、マッカリヌプリの山麓標高一千二百尺の臺地にあり、東に羊蹄山を仰ぎ南は遙か噴火灣を望む文字どほり僻陬を距れた三眺望だ、その昔熊の住家に委せられた原始林や火を噴いたマッカリの火山灰土は面影もなく、いまは眼も遙かに續く

馬鈴薯の花 白い花々と出揃つた燕麥の波、うす綠の鮮かい毛氈をしきつめた亜麻畑、牧草の原と全村野も丘も眼もまるで箱物のやうに美しく整然たる一大樂園に變つてゐる、九月下旬に霜が降りる、十月末には早くも降雪が始まる、四、五尺の積雪は翌年の五月初旬まで解けきらない、晩霜は六月上旬にも見舞つて來る、夏は毎日のやうに濃霧に閉ざされる、氣溫は夏が平均六十八度、冬は零下二十度だが、朝夕では著しく低變する、畑仕事は一年に僅か五ヶ月位しか出來ない、しかも土質は火山灰土だ、この惡條件の揃つた高原によくも見事な一大樂園が現出したものだと、しみじみ先人の勞苦が偲ばれてならない、部落は明治三十二年香川縣人大西[illegible]太郎氏が入植開墾したのが草分けであるが、現在三十戸總耕面積二百五十町歩、[illegible]太郎氏の長男[illegible]太郎氏（五二）を

中心指導者 に一戸平均馬一頭で馬鈴薯を主作に燕麥、大豆、亜麻、甜菜、菜種等を組合せこれに輪作または間作として菜種や燕麥、大豆、ヴェッチ、ルーピン等の豆類な綠肥と赤クローバー、チモシ等の牧草を加へて、七年乃至十年を一期とする「長期輪作」を實行、見事に高原開發を完成してゐる、いましも二頭の馬にモーア（牽引牧草刈機）をひかせ牧草刈に忙しい大西さんは一寸馬を解き放してこの長期輪作を次のやうに説明した

すべて高原地帶は氣候の關係上一毛作しか出來ません、しかも働くときが非常に制限されます、したがつて新しい農業の形式之を拓いて行かねばなりません

普通の畑作 のやうに一年一期の考へで小麥のあとに陸稻、馬鈴薯のあとにまた蔬菜といふやうな內地の運作形式はとても難しいし、また高冷地帶では成功もしません、少くとも十年一期の長期輪作で行かねば駄目です、しかも地力を色々な作物の組合せによつてどんどん養つて行くことが大切です、高原開發には長期輪作が第一條件ですよ

大西さんの輪作形式といふのは全部の畑を各九反歩宛に十區に區劃し、第一年目は第一區の畑に亜麻と赤クローバーの混播を、第二、第三、第四區には牧草、第五區には馬鈴薯、第六區燕麥、第七區甜菜、第八區馬鈴薯、第九區菜豆類、第十區禾本科、デントコーン、燕麥等を混播する

そして一年 毎に作物を一區宛づらして、丁度十年で一廻りするといふ仕組だ

土地だつて人間の一日と同じだと思ふのです、働かせたあとは食物を與へ、休養も睡眠も十分とらせねば肥沃なそして愛想のある土壤にはなつてくれません、いま行つてゐる輪作形式は勿論父の代から色々變化して來たものですが、先づ第一區の土地を例に上げて見ますと第一年目は亜麻をつくり收穫の早いのを利用してそのあとに赤クローバーを混播する、赤クローバーで多少榮養をとらせる

第二年目から三年四年の三ヶ年は、全部がクローバーとチモシーの混播とし、所謂輪作休閑地にします、人間で云へば夜の眠りです、牧草は地力を十分に豐かにしてくれ、自然に雜草と病蟲害を征服してしかも家畜を健康に育ててくれます、土地はここですつかり原野に還るのです

第五年目は 高原地帶に一番適した馬鈴薯をどんどん作る、土地は眠りから醒めて思ふ存分に働いてくれる、反當二十俵から五十俵もの馬鈴薯が實つて農家經濟もうんと豐かになります、これは午前中の勤勞といふところでせうか、續いて六年目には燕麥を播きます、これは高原寒冷に強い作物で收穫も八月頃にすみます、そのあとへヴェッチ、菜類、大豆等の簡易綠肥を栽培して雜草の征服と肥料分の消失をおさへる、さて七年目が甜菜です、これは氣候に對しては非常に強いですが[illegible]肥料をやつ[illegible]ない深根性の作物です、堆肥を反當八百貫も入れ九寸の深耕の上に更に三寸深く深土耕をして栽培する、非常に不經濟な作物ですがこの深耕を一度やつておけばあとは十年位深耕しなくてもすみ土地は十分に改良されます、次いで第八年目にはまた馬鈴薯を入れて十分

農家の現金 收入を高し九年目燕麥と白花豆等の菜豆類を栽培、十年目には[illegible]麥類で土地の荒い肥料を吸收して第一年目の纖細な土地を要する亜麻に備へる、この作物の組合せで土地を肥沃にし適地適產で計畫的な畑作經營を營み高原の惡條件を克服して行く、これが戰時下畑作經營の指標ともなるわけです、高原開發の要に應じてどんどん山岳に鍬を入れはじめは土地がよいから無制限に收穫する、結局掠奪農業のやうな形になつて二十年、三十年後には不毛の土地になる、かういふことは絶對戒めねばならない、作物を作る前に土地をつくる、この心掛けが大切だと思ひます、高原開發には この農業經營の他に衣、食、住の整つた形式も必要です、[illegible]る者は惡いからとてもスフでは駄目だ、そこで

兎綿羊の飼 育といふことが考へられます、また食料は米食本位を捨てて馬鈴薯、燕麥[illegible]の主食物の轉換をしなければいけません、家はどうしても滿洲のオンドル式な[illegible]暖房が必要でせう、これらの問題についてはいま部落でも着々研究を進んでゐます

大西さんは 高原開發への[illegible]を[illegible]して作業に取りかかつた、カタカタ、すみ切つた高原の空氣をふるはせてモーアの音が[illegible]く牧草の丘を越え落葉松の防風林に消して行く、爽かな高原に朝霧が晴れて[illegible]を表はしたマッカリヌプリが一大樂園[illegible]のやうなこの部落を悠々と見おろしてゐた

【寫眞はモーアで牧草刈りをする大西氏】

日本語で反日放送

戰時氣分煽る比島・露骨な反感

上海着の引揚げ邦人談

【上海二十九日發同盟】マニラからの第二次引揚げ邦人約二百名は二十九日午前フランス船ダルタニアン號で上海に到着、比島最近の情勢に就いて交々左の如く語つた

米國側の指導の下に住宅の分散、防火管制演習等を行ひ漸く戰時氣分濃厚となつて來た、特に日本の動向を云々し日本の動向に非常な注目を拂つてゐる、比島非常時管理會議は食糧の管理、宣傳[illegible]其他に活動を開始してゐるが殊に最近同機關はラジオ放送に依つて日本語で反日的放送を行つてゐる、マニラの邦人は毎朝決つて米空軍のエンヂンの爆音で目を醒ます、市中にはカーキ色の軍用自動車が疾驅して戰時氣分を彌が上に煽つてゐる、然し米國當局は特に在留邦人に壓迫を加へると云ふ樣なことはない、日本人に對して露骨な反感の目を向けてゐるのは比島人である、吾々の乘つた船からは嚴重な乘客の所持金檢査が行はれ一人に就き四百ペソ以上の携帶は許されぬこととなり又特定の乘客に限り猛烈な手荷物檢査を行ひたが米國人官吏の吾々に對する態度に比べて比島人稅關吏の吾々に對する態度は不愉快極まるもので洋服のポケットの隅々まで取調べ日本語の書類は沒收すると云ふ非常識振りであつた

頻發する侮日行動

漸次自發的に引揚げ方針

【上海二十九日發同盟】マニラからの第二次引揚邦人約二百名を乘せたフランス船ダルタニアン號は二十九日朝上海に到着、內百六十五名は總領事館係員の斡旋で市內に分宿、便船を求めて日本に向ふが一行は比島の現狀に就き交々左の如く語つた

資產凍結の實施と米軍部當局の戰時體制強化に依り在比邦人の商業的活動は著しく制限されてゐる、マニラ出帆の際は嚴重な所持金檢査が行はれた、比島人の對日感情は頗る惡く不穩行爲こそないが侮日行動は日常頻發してゐる、在留邦人は冷靜に時局の推移を注視し各商社では人員の整理を行ひ是非とも必要を要するもの以外は漸次自發的に引揚げる方針である

香取丸入港

【基隆電話】郵船香取丸は二十九日午後七時半基隆に入港した主なる船客は加藤東北帝大助教授、佐藤同帝大講師、梅田蘭印領事、笹谷高雄州[illegible]、[illegible]保甲協會長、森田三和銀行臺北支店長、高田內[illegible]、小岡正[illegible]、毛[illegible]出張所長會社員等であつた

志願兵志願者

【基隆電話】二十八日基隆郡受付志願兵志願者左の如し
[illegible]（二〇）△同庄[illegible]（二〇）△同庄[illegible]林字二万五[illegible]（二〇）

【[illegible]電話】二十九日[illegible]郡受付の志願兵志願者左の如し
[illegible]（二八）黃[illegible]（二〇）

軍馬に一千圓獻金

[illegible]

島都の防火陣擴充

近く兩消防組詰所新設

臺北市は最近ジャンと鳴る半鐘の音が最近めつきり聞けなくなつた、全く嬉しい現象である、臺北市民が心に緊張の赤襷をかけてゐる事が如實に示されてゐる譯であるがさて二十五萬の生命と財產を守る市內の大稻埕、本町、千歲町の消防隊は今や二十三ヶ所の消防組で現在はガッチリ陣容の陣を布き心配はないのであるが當局では更に目下既設消防組の擴充強化及び增設計畫を慎重に考慮中で、南署管內では綠町附近に詰所を設けることになつたが、[illegible]折衝中であるが施設經費もどうやら捻出方法がつき近々中に實現されるものと見られて居り島都に於ける防火陣は愈々強化される事となつた

宜蘭市國語家庭會生る

きのふ體驗發表の座談會開く

【宜蘭電話】宜蘭市國語家庭座談會は二十九日午後一時半より市公會堂に開催されたが流石に國語家庭の集まりだけに定刻きつかり開會、宜蘭市の國語家庭は八十四家庭だが缺席二、三を算へるのみなのも時間勵行と同樣主催者側を驚かせた、會は三屋州社會教育課長、高木教育課長以下列席島海市長、[illegible]先づ國民行事に續いて市長挨拶があり黃再壽（州會議員）、陳金波（市議）、[illegible]炎（市議）、[illegible]元市議（放送）諸氏の體驗發表があつて後懇談に移り、黃再壽氏の「主婦の國語家庭會も催したい」陳[illegible]氏の「內地人と雜語を使ふな」陳金波氏の「奉公班利用の國語講習」等の希望があつて市長より宜蘭市國語家庭會會則の審議可決明の誕生を見、更に島崎氏より「國語普及と常用への私見」の開陳、三屋州社會教育課長の講話があつて午後五時散會した、なほ同日三郡の國語家庭座談會は左の通り開催される

宜蘭郡三十日午後一時郡會議室、羅東郡同郡會議室、蘇澳郡三十一日午後一時公會堂

中崙區から國防獻金

臺北市の新生中崙區では先般部落式を擧行したのを機とし全世帶に各五十圓宛の國防獻金をなすことに協議決定し此の程右獻金手續きを了した

庶信で巡回助產婦

臺北庶民信用組合では組合員の福利施設として本年五月より巡回助產婦一名、同保健婦一名を常設し婦人の衛生相談助產の取扱ひを行ふ等相當の成果を擧げつつあるが一般組合員がどしどし利用する樣組合當局は希望してゐる、即ち助產の申込あれば姙娠五ヶ月より毎月二回以上往診し、產後は一週間產婦の手當產後及び產兒の入浴等を取扱ふ由である、費用は保健婦の方は無料、助產婦の方は單に分娩を扱ふ場合は一件につき三圓、產前より往診をなすものは分娩費を合し五圓を申受け、材料は產家負擔となつてゐる、尙異常產婦等の場合は市內產婦人科病院と密接な連絡を保ち、產婦上萬遺憾なきを期してゐる

斷乎重大時局突破

督府當面の諸政策

臨時奉公委員會　齋藤總務長官口演

二十九日中央本部臨時奉公委員會に於ける齋藤總務長官の口演內容左の如し

只今より暫らくの間總督府の施設經營に就きまして申上げ各位を通じ各位に於かれましては總督府の意の在る所を諒解せしめ進んで國策に協力せしめ度いと存ずる次第であります、最近世界時局の推移は洵に豫測を許さざるものがありまして歐洲の戰亂は更に東洋の戰亂に迫るに至つたのであります、此の時に於て帝國の採るべき態度は正に世界の運命を左右する決定的な役割を持つに至つてゐるのであります

御承知の通り英米諸國は日本に對して盛んに經濟的及軍事的封鎖を強化しつつあります、最近に至つては我が資產凍結令を發動させまして我國經濟の壓迫と國防力の抑壓を企てんとしてゐるのであります、而してかくする一面に於ては諸種の手段を用ひまして經濟謀略を策したり、或は日本國論の動向を捕へんと努めつつある事實もあるのであります、日本としては眞に重大なる時局に在ると言はねばならぬのであります、之に對處すべき帝國の根本方針は既に確立せられてゐるのでありまして支那事變處理の完遂、東亞共榮圈の確立は不動の國是として示してゐるのであります、此の國是遂行の爲我國は朝野一心高度國防國家建設に邁進してゐるのであります、然し乍ら現下の如き世界情勢下に於て高度國防國家の完成は仲々容易ならぬ業であります、我々の用ふる物資や石炭は我々の手に依つて掘らなければなりません、我々の必要とする食糧は我々に依つて確保して行かなければなりません、日本の防衛、日本經濟の安定は日本人自身が保持するのでなくて誰が保持して呉れるのでありませう、誠に我々は己を捨てて和衷一致の形に結び合ひ邦家の仕事の實踐者となつて行く事が必要となつて來るのであります、我々は自分の中の力を總動員して動き國家最大の能力を發揮させなければならぬ日本史上嘗てなき緊張の時期を擔當しつつあるのであります、以下總督府の行ひつつある諸政策の實際に就て申上げることと致します

敬神 敬神は皇國民として神を崇敬し國體觀念を明徵ならしむるは國民教化の根本であり且つ又士氣振作の源泉であります、近時之に關する各方面の努力と其の成果は相當見る可きものがありますが各位は此際一層の御注意を以て神社を中心とする國民生活を確に樹立ならしむる樣御努力を願ひたいのであります

志願兵制度 本島民をして皇國民としての榮譽を頒ち齊しく國防の大任を負荷せしむる爲、政府は愈々明年度より陸軍特別志願兵制度施行のことに決定し、目下準備中であります、本府に於きましては多數志願者中より特に心身の優秀なる者を銓衡して一定期間之に訓練を施して入營せしむる方針であります、之に關する採用人員、訓練期間其他諸般の事項は慎重研究準備中であります、之に就て特に一言申上げて置きたい事は本島志願兵制度の實施は之に依り皇軍の兵力增強を目的とするものではなく專ら島民の皇民錬成に本旨の在る事を御了知願ひ度いと存ずる次第であります、現在志願を表明せる者三千を突破して居りますが、此上とも青年の士氣の揚る事を期待致してゐるのであります

防空 本府に於きましては緊迫せる時局に應じ防空上種々對策を講じて居りますが、其の實施事項に就きましては各地方廳に夫々指示致して居りますので省略致しますが、各位に於かれましては地方當局と連絡の下に一段と御協力を願ひたいのであります、空襲は戰時に於きましては到底免れ得ざるものと覺悟せらるるのでありますが「備へあれば憂なし」の諺への通り防空上完璧の備へがあれば何等恐るるに足らないのであります、一朝有事の際は流言蜚語を戒め冷靜且つ沈着に各其の持場を死守する樣常に指導協力せられたいのであります

物動計畫 政府は八月二十二日[illegible]に於て本年七月以降の物動計畫を決定致しました、今次の計畫は支那事變を完遂し國際新情勢に對應するため（1）軍備の急速なる充實を圖り（2）重要物資の東亞共榮圈內に於ける自給（3）國民生活必需品の最低限度の確保（4）更に物資計畫と貿易計畫の緊密なる吻合を圖つた正に戰時的のものでありまして、謂はば臨戰物動とも言ふべきものであります、此の結果一般官需、民需に對して徹底的に節約統制を加へらるる事は又已むを得ない所であります、此の點を特に理解せられ民心の動きに遺憾なからしむる樣御協力ありたいと存ずる次第であります

食糧問題 戰時下に於て食糧の維持確保は戰爭の必要條件と考へられるのであります、我國の食糧事情は英獨等の列強に比すれば確に安定なる狀態に在り戰時四年にして尚多く憂ふるに足らぬ程度の生產を有して居るのでありますが、東亞の情勢の推移に鑑して十分の備へを持つてゐなければならないのでありまして、大いに生產の增進に努むると共に他面之が配給の合理化消費規正の徹底強化を圖り以て國民生活の確保を期すべく國を擧げて努力されつつある所であります、本島は從來內地に對する米、砂糖の供給地として重要なる地位を占めて居るのであります、現下の情勢に鑑みまする時其の負荷の愈々重きは言を俟たざる所であります、殊に國民主食の中心たる米に就ては今後六百萬島民一體となり凡有る惡條件を克服して增產に努むると共に之が供出並に配給の合理化消費の徹底的規正に努力を致す可きであります、本府に於きましては內外の情勢並に島內の事情を併せ考へ米穀を中心として其他主要食糧品に就き配給の萬全を圖り島民の生活を確保すべく遺憾なきを期して居るのであります、各位に於かれましては能く現下の食糧事情の大勢を認識し食糧報國の實を擧げる事に協力あらんことを切望する次第であります

農業工業其他 本島の農工業及鑛業林業水產業は地理的天惠其他各種の條件と相俟つて今日著しき發達を遂げて居ります、併し更に一段と增產を策せねばならないのであります、農業に於ては既に平面的に增產の餘地はなく今後は專ら耕地改良に依る立體的方法に依らねば其の目的を達する事は困難なる狀態であります、又工業に於ては資材、勞務等の種々なる困難が伴ひ其他何れの產業部門に於ても皆同樣であります、增產上幾多困難障害が豫想せらるるのであります、併し乍ら軍需品、生活必需品其他凡有物資の增產は刻下の急務でありまして產業人に對する期待は今日より大なるはないのであります、各位は宜しく各方面の產業に精通した產業人を援護して職域奉公の誠を致さしむる樣御協力あらん事を切望致します

物價調整 戰時經濟の根幹となる低物價政策に就きましては事變發生以來本府に於ても中央の方針を體し價格公定を促進すると共に[illegible]消費者各段の[illegible]政策の保持に努力しつつあるのでありますが之が所期の目的達成には島民の之に對する認識と徹底的協力を必要とするのでありまして個人の營利追求にのみ走ることなく自己の生活をして國家の目的に歸一せしむべく各位の傘下に[illegible]ふる事を必要とするのであります、各位は克く本府の方針を理解し官民一致して戰時物價對策に一層の盡力を與へられん事を希望いたします

貯蓄獎勵國債消化 國債の消化及生產力擴充資金の供給を確保すると共に通貨の膨脹を阻止して國民生活の安定を圖るため政府に於ては貯蓄獎勵運動を益々盛ならしめ本年度貯蓄目標額百三十五億圓達成に邁進して居るのであります、本島に於ても之に呼應して本年度の目標額を二億五千萬圓と定め、之が達成を期して居るのであります、依て島民は此の時局下に於ける貯蓄國債及事業債消化の重大意義を認識し擧つて貯蓄の勵行に努められたいのであります

經濟警察 經濟警察は現在も指導と取締の二本建で進んで居ります、即ち努めて法令を周知せしむるために過ちて不正に陷る事なきを期すると共に惡質者をして徒らに跋扈跳梁せしめざる樣留意して居りますが之に反し惡質不逞なるものに就ては假借することなく所謂一罰百戒の實を擧ぐる方針を採つて居ります、併し乍ら昭和十五年度に於きまして價格違反件數一五一、三〇四件の多きに達して居ります事は誠に遺憾とする所であります、一人の僅の取引のために累を多人數に及ぼし低物價政策に背反し、國家の物資の配給を阻害するが如きは嚴に戒めねばならぬ所であります

防諜謀略宣傳 國民防諜の要は[illegible]些細なことに就きましては今更申上げる迄もない程度でありますが、兎角此種の事柄は[illegible]に陷り易くややもすれば不用意に流れ重大なる過失を犯すことになるのであります、苟且にも國防又は軍事に關して推測されるが如き言動は十分慎まねばならぬのであります、而して防諜は說明するまでもなく國民全般の戒心に俟つべきでありまして之等の點に鑑し島民の自覺を促して欲しいと存ずるのであります、防諜と關聯して敵性國家の謀略宣傳に就てであります、之は現在にても極めて巧妙に行はれつつあるのでありますが、戰時になると凡ゆる手段媒介物を通じ其の觸手を伸ばして參るのであります、かかる宣傳に對して十分警戒を要する事を特に茲に指摘して置き度いと存じます

保健衛生 國民體位の維持增進は之を軍事上より見ましても將又生產力擴充の立場より見ましても、極めて重要なる事項であります、然るに我國民の體位は近年低下の傾向にあるのみならず、事變の長期化に伴ひ、結核、花柳病等の如き惡質の傳染病の蔓延の徵さへ來して今にして之が根本的對策を講ずるに非ざれば實に恐るべき結果を招來するの虞れなしとしないのであります、本府に於きましては國民保健衛生の重要性に鑑み一般的衛生施設の充實を期するは勿論、結核、花柳病、マラリア等の豫防撲滅に重點を置きまして島民保健の維持增進に力を致しつつある次第であります、元來、保健衛生のことは、民衆が良く之を理解して日常の生活を合理化し衛生增進に努めてこそ始めて所期の效果を擧げ得るものと信ずる次第であります、本島は內地に比し未だ衛生思想に乏しく殊に一般衛生狀態の劣惡なるは勿論、乳幼兒死亡率の如き實に世界に冠たる數字を示して居る狀態であります、各位は時局柄、人的資源確保の重要性に深く思ひを致され、衛生思想の普及徹底に十分協力あらん事を期待致します

結語 以上を以ちまして本府の當面の諸政策の大略に就て述べ終つた次第でありますが之を要するに島民は帝國不動の國是と政府の政策に十分の認識と信頼を持ち、如何なる障害があらうと共に以て之を克服し、國の政策に協力實踐せられん事を切望して止まない次第であります

一言一句胸を衝く

新竹市婦人保甲團で時局講演會

本島人女性烈々の熱辯

【新竹電話】待望の本島特別志願兵制度實施も決定、今や六百萬島民一丸となつて盡忠報國一家建設に邁進しつつある秋本島人婦人は一體何を知り又何をなさねばならぬか……女ながらも皇民奉公運動の第一線に乘出した新竹市婦人保甲團では二十九日午後一時から有樂館で時局婦人大講演會を開催した、あらかじめ同團班長以上、國語を解する團員以外は入場お斷りと制限したにも拘はらず遠く桃園、大溪外州下各地からも詰めかけ中には數名の有識內地婦人の顏すら見え定刻前文字通り寄司詰めの盛況振り、時間も從來の型を破つてカッキリ一時には開會、先づ國民行事を行つてから同團生みの親小林新竹署長が今日は嚴しい官服を脫ぎ私服姿で登壇、然もグッとくだけた調子で"私が出る幕ぢやないのですが"と優しい挨拶を述べ、引續き講演にうつり先頭を承つて東門區長周陳氏實級女史が「婦人保甲團今後の使命に就て」と題し

一面美風とされてゐた女の引込み思案にも大いに檢討を要する時代が參りました、婦人の天職は忘れてはなりませんがもつと勇敢に國家社會の第一線に出て男子の負擔を輕くせねばなりません

と婦人の職域奉公を說き國語常用、衛生、交通道德と手近かな實踐事項に就て流暢な國語で然も男子顏負けの熱辯を揮ひ第二陣が北門區長陳氏錦霞女史、

事變五年目になるのに私達は食糧が足らずに飢ゑた事があつたでせうか、不安で眠れぬことがありましたか

と一言一句胸をつく樣な語調で日本の強さ偉大さを述べてから「銃後婦人の務め」に就て優しい中にも烈々火の燃ゆるが如き熱辯を以て語り、次で西門區長張許氏孫玉女史が「婦人と防諜」の題で防諜の重要性を說き「銃後に於ける婦人生活と主婦の心得」の演題で[illegible]花村女史、[illegible]深い日用雜貨、野菜類の買方からマル公、マル停の意味[illegible]必要性等時々ユーモアを交へて語り

商人が闇をなすと云ふが私達消費者にも責任の一端があります、取引にも不用意な言葉から業者を罪に陷れないやうに致しませう

と結ぶ、最後が南門區長黃[illegible]英子女史、この人は本紙記者の如く此の程女ながらも皇民奉公會州支部の委員の一人に選ばれ既に第一線に活躍しつつある市內でも稀に見る有識婦人であるが「皇民奉公運動と婦人の使命」と題し今迄の生活は自己本位でなかつたかと一寸反省を求めてから本島婦人の進むべき道について

一、仲よくする事　一、偏りを申さぬ事　一、迷信を打破する事　一、子供の躾方　一、國語常用

の五項目を擧げてこれが皇民奉公の道であると宛も子供に聞かす樣な調子で語り最後に

口先ばかりでなく眞に實行の母、妻たれ

と結んだ、斯くて何れも聽衆に多大の感銘をあたへ午後四時散會したが本島婦人自ら盛り上つた時局講演會で成果も大きく、殊に講演會より來臨した白仁總務部長は殊の外感激"よし最後の結びは僕がやる"と男子顏負けの講演會に感々熱演終了後一席訓話を試みた程だつた

愛機のもと[illegible]る海鷲勇士

初日から人氣上々

帝都の『臺灣展』幕開く

【東京本社特電】臺灣全島を鮮麗に描き上げたポスターが市民の目を惹いた「臺灣展」は廿九日幕を開いた、新宿伊勢丹の入口には臺灣古代の建築を模倣したアーチが折柄登營する人波の中にくつきりと浮び上つて聳えてゐる、行き交ふ人々は一齊に見上げそろそろと吸ひ込まれて行く、會場行のエレベーターは何れも超滿員の盛況である、七階三百坪の會場の正面には臺南の孔子廟を象つた目の覺めるやうな豪華な入口だ、惠まれた大自然の限りなき資源、これぞ我日本の寶庫臺灣である、この寶庫を開き、この資源を汲み大自然のふところに親しむ、臺灣は單に我帝國の國防的生命線たるに止まらず大東亞共榮圈確立の南方基地として又燦然的にも高度國防國家建設に缺き得ぬ使命を擔つてゐる、我等は改めて新らしき臺灣の相貌を認識せねばならない

正面の全島の大地圖に斯う說明されてある、椰子の木にバナナの茂るロマンチックな臺灣の感想がここで先づ拂拭されてしまふ、續いて臺灣の歷史を繪卷式ヂオラマ、北白川宮殿下の御遺跡、時局下の志願兵、皇民錬成運動、奉公運動のヂオラマ寫眞、總督府の行政、金融、貿易、交通、名所、住民、文化、專賣事業等時局下に躍進する臺灣全般を躍然たらしめてゐる、なほ展覽會の人氣は臺灣茶の喫茶場、本島人の娘さんが生粹の臺灣紅茶やパイナップルを配布するもので、サービス、行き交ふものをして遠く臺灣の變貌を彷彿せしめてゐる、この躍進臺灣の展覽を紹介する展覽會は九月七日まで開かれるが開會に先立つて臺灣に緣のある朝野の名士二千名を招待した

宮木知事等訓練所生たちを激勵

【新竹電話】目下新竹州苗栗郡公館庄に於て開催中の第三種女子訓練所訓練生一同を激勵するため宮木知事は廿九日午前十一時三分發下り列車で出張同訓練所に赴いた

屋內電氣工事の技術講習會

臺灣電氣協會では屋內電氣工事從業員の素質向上を圖るため一般電氣工事從業員に必要なる修理並に技術の講習會を開催する事となり去る廿五日午後六時半より東門町電氣會社試驗所講堂に於て開講式を擧行、佐々木遞信部電氣課長が講習生に對し一場の訓示を行つた、尙受講者五十三名、期間約一ヶ月の豫定である

天然瓦斯研究所擴張

工業化實驗に工場新設

【新竹電話】新竹市の府立天然瓦斯研究所は時局に即應、研究業務內容の充實につとめつつあるが、諸研究事項も既に中間試驗に成功し愈々本格的工業化試驗に乘出す事となり研究所の擴充が行はれる事となつたが研究所の東方に隣接する土地を買收し此處に大工場を建設するもので敷地全部の買收もこの程終り、又一部整地作業も進捗中であるが三ヶ年計畫總工費七百餘萬圓の大きなものである

專賣業者報德貯金

【桃園電話】桃園街內居住賣捌業者一同は先般皇民奉公運動の提案によつてこの月はじめから賣捌手數料の一部を[illegible]ることになり、夫々申合せをなしてゐるが、この貯金は國家への感謝の念を籠めて毎日の賣捌賃、間食代等を節約し貯金しようといふのであつて[illegible]毎月一回纏めて獻金し、貯金は神棚の傍におき毎朝禮拜、敬虔な氣持で貯金を續けてゐる

愈よ頭寮埤圳建設

【新竹電話】新竹州では米穀增產の爲め目下州下埤圳の築造に努めてゐるが多年の懸案であつた大溪郡頭寮埤圳の建設も愈々實現せしめる事となつたので大溪水利組合では三十一日午前十時より同組合會議室で臨時評議員會を開催し、右埤圳建設工事費十一萬圓その他につき審議する事になつてゐる、之が實現の曉には大溪から角板山に至る五十餘甲歩の荒野畑地が自然に美田化される事となる譯である

鷄と鶩の需給調整

〈新竹州で統制規則樹立〉

【新竹電話】新竹州下に於ける雞、鶩、鵝は當局の指導と獎勵の結果其の生產は[illegible]を占めるに至つたが、一方[illegible]に於ても州下に十一ヶ所の人工孵化機關を設け一ヶ年數十萬羽の雛を孵化しそれでもまだ要求に應じ切れぬ狀態になつたので更に新設を計畫して居る、現在州下の鷄は[illegible]

珊瑚市

來月十日から基隆で開かる

臺北州下の珊瑚採取は時局の波に押されて昔ほどの華やかさはないがそれでも世界に名を知られた生產地である、今年に入つて州では[illegible]

基隆海水浴場であす海の祭

【基隆電話】基隆市では今夏中賑はつた海水浴場も九月十日限りで閉鎖するので、海水浴の最後を飾る海の祭りとして三十一日の日曜日クルベー濱に於てリンゴ撒き、バナナ撒き等を催し河童連を喜ばす事となつた

苗栗街協議會

【新竹電話】苗栗街では二十九日午前十一時より街役場會議室で本年度第三回街協議會を開催、追加豫算につき諮問、豫算額は六千八百九十圓で主たるものは臨時戰時手當である

橫領外交員を逮捕

白仁總務部長のお手柄

【桃園電話】去る二十四日夜北部三部の[illegible]非常召集で來桃した新竹州白仁總務部長は驛前旅館に宿泊したが、隣室に投宿不審の男女が泊つてゐるのを發見、そこは流石に警察部長でピンと來るものがあり桃園郡警察課に電話で手配し大溪、桃園兩刑事がかけつけて連行取調べの結果、果せる哉臺北市[illegible]外交員[illegible]の[illegible]

空瓶引替で酒類販賣

【基隆電話】十月一日より[illegible]"これからお酒の空瓶を常に用意して下さい"と基隆專賣支局から一般家庭へ注意を促してゐる、同支局で九月十日から酒類の賣切れ配給と燒酎材料の不足により空瓶を確保するために酒類販賣に"リンク制"を布くことになり差當り基隆市內から始めて順次各郡部にも實施することにしてゐるが、この方法は酒類小賣店で空瓶と引替へに酒、ビールを購入するもので、小瓶は瓶代として一升瓶一圓五[illegible]、四合瓶・ビール瓶・米酒、紅酒瓶などは一律に各一錢の空瓶公定價格で買受けるが空瓶の引替は前記の如く共通のもので假りに一升瓶と引替へにビールを買ふことも出來る、そこで小賣店に戻つた空瓶は指定空瓶商組合、古物商組合、空瓶取扱會社の統制[illegible]、統制會社と幾つもの段階を經て專賣局に回收されることになつてゐる

續々と日食觀測隊

加藤、佐藤兩博士きのふ來臺

【基隆電話】黑い太陽に科學のメスを揮ふべく東京、京都兩帝大の錚々たる學者連の日食觀測隊が相踵いで來臺、島內各地でそれぞれ專門的の準備に取掛つてゐるが二十九日基隆入港香取丸で東北帝大日食觀測班の一行理學部物理教室[illegible]助教授、講師佐藤[illegible]の兩博士ほか二名が來臺した、一行の研究は我國天文學界最初の試みと云はれてゐる日食微粒子の觀測を主として沖繩縣の與那國が第一候補地として選ばれ次にアジンコート、石垣島が擧げられてゐる、加藤博士は今回の研究について語る

現在研究してはゐないが太陽からは絶えず電氣的の微粒子が放射されてゐるらしいためにコロナが強大されて例の磁氣嵐の現象が起つて通信を妨害するといふ學說が唱へられてゐるのでこの現象を確認するため皆既日食の二時間程前に起る時の現象を探究するのである、その他太陽のコロナの輻射と空中電氣、一般氣象の變化狀態を測定することにしてゐる

臺北音樂會演奏曲目

三十日の新公園に於ける臺北音樂會の演奏曲目左の通り（[illegible]九時迄）

一、行進曲 [illegible]
二、圓舞曲 [illegible]
三、支那曲 天官 [illegible]
四、舞曲 西瓜の歌 [illegible]
五、幻想曲 [illegible]
六、長唄 浦島 [illegible]
七、接續曲 [illegible]
八、行進曲 [illegible]

鉄管に優る
水道管
排水管
工場用送水管
集水管
一般下水管
ゼニス ⓩ パイプ
臺北市北門町一　專用電話8078・3705番
台湾ゼニスパイプ株式会社

ラジオ

朝 ◇六・四〇 朝のこ[illegible] ◇七・〇〇 [illegible] ◇七・二五 ニュース（臺北） ◇七・三五 朝の音樂（レコード）[illegible] ◇八・四〇 [illegible] ◇九・四〇 [illegible] ◇一〇・二〇 家庭婦人の時間 [illegible] ◇一一・二〇 [illegible] ◇一一・五五 [illegible]

晝 ◇〇・〇五 [illegible] ◇〇・二〇 ニュース（臺北） ◇一・〇〇 家庭の時間 [illegible] ◇五・〇〇 ニュース（臺北） ◇五・四五 夕方の音樂 [illegible] ◇五・五五 コドモのニュース ◇六・〇〇 少國民の時間 [illegible]

夜 ◇六・二〇 シンブン（東京） ◇六・三〇 講演（臺北） ◇六・五〇 ニュース（臺北） ◇七・〇〇 少國民の時間 [illegible] ◇七・二〇 われらのうた [illegible] ◇七・四〇 文化演藝（東京）[illegible] ◇八・〇〇 [illegible] ◇八・一五 [illegible] ◇九・一〇 講演（東京） ◇九・二〇 名曲鑑賞（レコード）[illegible]

けふの天氣
△北部地方 南西の和風晴
△南部地方 南西の和風晴
△昨日の氣溫
最高 三四・四度（午後四時）
最低 二四・一度（午前七時）

失踪宣告
[illegible]
昭和十六年八月二十六日
新竹地方法院[illegible]

各地綜合版

配車の妙を發揮

運轉手にガソリン節約の運轉技術訓練

臺南州・計畫輸送を一段と强化

【臺南電話】國際情勢の緊迫化に照應して九月一日より實施されるガソリンの消費規正は重點主義による配給が施されるやうになつたが臺南州下の貨物運輸の任にある臺南州自動車運輸株式會社では消費規正に伴ふ運輸對策を攻究中であつたが貨物輸送の重點主義に鑑み規正率が比較的寛大に緩和されるが一段の規正強化の建前上配車の規正が行はれるので［illegible］運輸の圓滑化を期し今後一般荷主の協力を求め計畫輸送を一段と强化し配車の妙を高度に發揮する外其運轉技術の再登を圖り一方運轉手の節約を目的とする運轉技術の向上訓練、ガソリンの一滴は血の一滴の非常時ガソリン消費規正に徹底することとなつた

天輿の脚で歩け歩け

高雄市バス・運轉回數を減す

【高雄電話】愈々九月一日から高雄市内に於ける局營バス引揚げと大市消費規正に伴ふ市營バスの整備は當府の細目發表と共に兩機關［illegible］され漸く成案を得るに至つたが右によるとガソリンの配給を受ける一般路線たる驛を起點とする市内線は終點を吉井百貨店とし代燃車運行は十餘分間隔で驛、吉井田町線の二線とし特に西子灣方面の爲めには渡船場から新設線により港務部西子灣線を設定する事となつた運行回數は極度に減らし殊に吉井驛前間のスタートは往復とも滿員主義をとる模樣で途中よりの乘車は不可能なる場合が生ずるのではないかと見られる代燃化促進については新に四臺分のガス發生爐を發注して居り、逐次代燃車し緩和を圖る事となつたがハイヤーには殆ど代燃車はないから少くとも現在より運行は半減される事は間違ひなく愈々市民は歩け歩けの心構へを持たなければならぬ事となつた

スピーカーで通達事項傳達

臺中州廳に放送室設置

【臺中電話】臺中州では豫て通達事項その他を急速に全州職員に徹底せしめるため文書課内に放送室を設け各課にスピーカーを備へつけるべく工事中のところ二十八日完成したので正午過ぎテストを行つたが成績は上々であつた

虎尾郡街庄長懇談會

【臺南州】虎尾郡街庄長懇談會は二十七日午前九時より郡會議室に於て矢上郡守、市川庶務、古谷野勸業課長、元殿第三課長、各街庄長出席臨席の下に開催、左記附議事項を熱心に研究協議して午後三時頃終了した

一、虎尾郡教化振興會結成の件
二、皇民奉公會 虎尾郡支會 實踐要綱
三、思想報國第二回奉仕作業の件
四、蔬菜栽培獎勵の件
五、昭和十六、七年各種作物割當並に栽培豫定地指定の件
六、其他勸業獎勵事項八件

"商道に映せ日本の美しさ"

高雄州下で新商道樹立運動開始

【高雄電話】高雄州では全商人に魁け銃後商人道の確立を强調すべく二十九日州下一齊に新商道樹立運動を大々的に展開し「買つてやる賣つてやる氣は棄てませう」と惡利行爲、闇取引の一掃に乘出し明るい商店街建設を目ざしてゐるが各市郡では業者によつて組織された商業報國挺身隊が店々を巡回して商業道德の指導を行ふ外高雄、屏東兩市では午後七時半から公會堂で講演會を行ふ外市内要所々々に「商道に映せ日本の美しさ」と商業道德スローガンを掲げ州下全商店街を明朗商店街へと邁進してゐる、尚右諸行事は三十一日迄三日間に亘つて實施される

東港郡で指導班組織

【東港電話】高雄州東港郡では新商業道德の趣旨徹底を期すべく二十九日より三十一日まで三日間に亘り各業種別組合より指導班を組織して郡下代表に於て左記の通り實地的指導を行ふことになつた

一、價格表を提出し一方公定及び實際販賣價格の周知を圖り適正價格の維持勵行と適正價格の實行をなさしめること
二、規格貨目の嚴守勵行を促し且つ計量器の自治檢査を行はしめ適正價格の維持を圖ること
三、抱合せ負擔附販賣或は買占め賣惜しみ等暴利行爲取締違反の防止指導をなすこと
四、價格表記公認許新許及び申請手續きの指導をなすこと
五、消費者に對する業者の態度を是正すること

故所兵長の告別式

きのふ高雄陸軍病院で嚴修

【高雄電話】高雄陸軍病院で名譽の戰病死を遂げた所輝夫兵長の告別式は二十九日午後一時より同院廣場で佐藤部隊長以下官民多數參列し嚴肅に執行された

臺中秋競馬

きのふ第一日

【臺中電話】臺中秋競馬は好天氣に惠まれ二十九日午前十一時から秋風爽かな大肚競馬場にて開始されたが競馬規則による制限以上の馬券を買つて御目玉を頂戴した者が二、三名あつた、臨時三回四號馬カチマサルは休止、第四回の二號馬ワカコマは第三回に五號馬として出場した

◇第一回 抽古千八百米（五頭立）1ダイコー（山田）二分二一秒 2ホクイチ 單一一圓四〇 複八圓 九圓
◇第二回 新呼千八百米（五頭立）1ダイハヤブサ（鮫田）二分一六秒六 2リクオ 單九圓七〇 複七圓八〇 九圓八〇
◇第三回 呼饋二千二百米（四頭立）1ワカコマ（高山新）二分四七秒四 單五〇圓（特配一圓）
◇第四回 古呼二千二百米（六頭立）1ダサシ二（［illegible］）二分二七秒八 2コウメイ 單八圓七〇 複六圓二〇 六圓四〇
◇第五回 速歩四千米（十一頭立）1トクハナ（清水）七分四三秒二 2イサムラン 3ビンヒメ 單二五〇圓（特配二圓五〇） 複二一圓六〇、七圓三〇 一三圓一〇
◇第六回 中古千六百米（七頭立）1イチシンメー（金子）一分五七秒 2アオアラシ 單七圓八〇 複七圓一〇 一〇圓八〇
◇第七回 抽古千六百米（十七頭立）1ホクシン（平井）一分五九秒 2カネ 3ダイエイ 單五〇圓（特配一圓五〇） 複一三圓一〇 一〇圓一〇 一〇圓三〇
◇第八回 古呼千八百米（八頭立）1ヒヨドリ（金岡）二分八秒 2キヨコク 3アキステン 單一六圓八〇 複八圓 一九圓八〇 一七圓二〇
◇第九回 抽新千六百米（十一頭立）1フソー（鮫田）二分八秒二 2ワカコーメイ 3ダイミシマ 單五〇圓（特配三圓）複五〇圓、一一圓七〇、三八圓四〇
◇第十回 抽古二千米（九頭立）1ダイドン（牟田口）二分三三秒四 2ナンボウ 3リブラン 單一二圓四〇、複七圓、八圓六〇、七圓七〇
◇第十一回 古呼二千米（九頭立）1ヘクシエン（岡本）二分二三秒 2ムロト 3トクヒロ 單十五圓 複五圓五〇、七圓五〇、五圓五〇
◇第十二回 古呼二千二百米（八頭立）1ハイイス（牟田口）二分三八秒 2タカサゴ 3ウタガワ 單八圓五〇 複六圓、八圓六〇 六圓七〇

競馬初日の賣上は八萬六千九百十圓にして今回から五十圓配當に限り二割を徵收することとしたが五十圓の大穴が四回出て合計七百八十圓の收益が賣上げられた

けふの勝馬豫想

◇第一回 速歩三千四百米 1ヨツギク、2ハツタツ、3ハツハナ
◇第二回 新抽千六百米 1ワカコーメイ、2カガトビ 3ダイニシマ ▼穴ヨシミツ
◇第三回 抽古千六百米 1カネ、2イケヅキ、3ヘマチドリ
◇第四回 抽古二千米 1リブラン、2ナイスキング 3カツクモ ▼穴アヅマ
◇第五回 新古呼千八百米 1ウタガワ、2パーシモン
◇第六回 中古特班千八百米 1ダイコク、2タカミネ、3ジユンリ ▼穴ホクイチ
◇第七回 速歩三千六百米 1ホクスイ、2イヤサカ、3コ
◇第八回 呼饋二千米 1ウン ▼穴ダイコク
◇第八回 呼饋二千米 1シンギヨク
◇第九回 呼饋二千二百米 1ムサシセイコウ、2ミストーヨウ
◇第十回 古呼牡二千二百米 1トヨコマ、2テツオード、3フエキ ▼穴イサチ
◇第十一回 古呼二千米 1タマガワ、2ツタニシキ ▼穴トツシン

米穀增産に拍車

獎勵費の補助受け花蓮港廳張切る

【花蓮港電話】第二期米作の增産については花蓮港廳當局は先に總督府の方針に則つて基本計畫を確立之れが實現に向つて鋭意邁進しつつあるが今回總督府より米穀增産獎勵費として更に二萬二千餘圓の補助を受けたので昭和十六年度豫算の追加更正をなした上去る二十六日臨時廳協議會を開催して滿場一致右豫算案を可決確定愈々從來の增産計畫に拍車をかけて所期の目的に邁進することになつた即ちこの具體的方法としては優良種子の更新普及を勵施し、正條密植竝及中耕除草器の購入に對する補助をなし、それを個人竝に團體に區分し團體については九郡の街庄に三ケ所個人については各郡下［illegible］十ケ所を選定すると共に他面數ケ所に模範圃の設置を行ひ之れに對しても若干の補助を與へ更に各市郡に米穀增産促進委員を設置之れに對しても相當の補助をなし平面立體の兩面から極力增産の徹底に向つて乘出す意氣込みである

廣谷廳長自ら督勵に乘出す

【花蓮港電話】食糧確保の問題は戰時下に於ける喫緊事として取上げられ米穀增産策の實施は一日も忽にすべからざる現狀にあるので花蓮港廳當局では第二期作の增産計畫については民衆を動員して第一着手として廣谷廳長は自ら率先これが督勵の任に挺身することになり二十七日は花蓮郡、廿八日より三十日迄は鳳林、玉里兩郡下に出張庄保甲、農家等の實狀を視察し農民と親しく膝を交へて大に激勵するところあつた

臺中つぼみ會で收益金の一部を獻金

【高雄電話】去る二十六、七の兩日間高雄館で部隊、軍人遺家族の慰問を兼ねて公演した舞踊と歌の會臺中つぼみ會では收益金の一部百圓を國防獻金にしたいと田中久子さん（二）外二名の代表者が二十九日午後高雄憲兵分隊に申出たが更に陸軍病院に今度の公演に白衣の勇士を招待出來なかつたのは殘念だと百五十圓を慰問金として贈呈した

"常會は毎月一回必ず開きませう"

【嘉義電話】"毎月必ず一回常會を開きませう"と嘉義市では區會を通じて全奉公班に呼びかけ來る九月一日午後八時を期して市内八百餘の奉公班が一齊に常會を開催することとなつた、今まで常會の趣旨が徹底しなかつたため嘉義市では月に何回も開く奉公班もあるが全然開かない奉公班もあつて遺憾とされてゐたが、今後は毎月必ず一回以上開催することになつたものである

屏東市支會初の區會長常會

きのふ市會議室で

【屏東電話】皇民奉公會屏東支會第一回區會長常會は二十九日午後一時から市會議室で山下支會長各部長、區會長出席の下に開催、區會及び其の他の運用に關する件その他につき協議し午後五時閉會した

來る一日一齊に常會開催を徹底　花蓮港

【花蓮港電話】皇民奉公會中央本部では九月一日の興亞奉公日を期し全島一齊に常［illegible］るが花蓮［illegible］

十一年振りに

巡査採用の途拓く

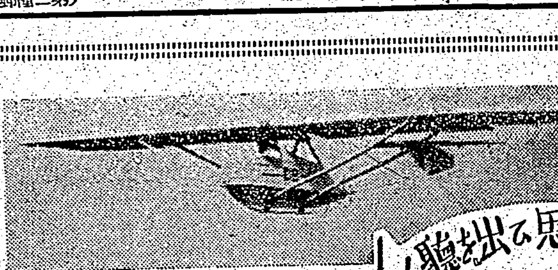
面目一新の能高郡下高砂族に

【臺中電話】昭和五年の霧社事件以來能高郡下高砂族の巡査登用は杜絶してゐたが最近高砂族中思想の皇民運動は驚異的の伴つた幾多の足跡を殘し全く面目一新日本人らしい日本人となるべく公私生活とも目覺ましい進歩を示してゐるので州當局では十一年振りに同郡下高砂族にも巡査採用の途を拓き甞て勇名を馳せたホーゴー社出身牧野政彦、竹村隆治、中山清三君を乙種巡査に特別任用し目下それぞれ職域を通じて蕃族の指導に、蕃族の擁護に高砂族の先驅として模範的存在とされてゐるが就中中野君の如き教育所卒業後憧れの警手として州理蕃課勤務として憧れの的生活をなし臺中中央［illegible］た常識、貫祿違ひなど見上げたものでありこれら青年層を中心とする高砂族の文化向上運動は頗る目ざましてみるべきものありとして多大の期待をかけられてゐる、尚この他高砂族の巡査登用は新高郡下二名、東勢郡下三名、計八名となつてゐる

"蒼空鍛錬"の思ひ出を聽く

座談會 3

本社主催



よく、廿日間で豫定課目を終了するといふ全く畫期的な成績でしたので騰にセコンダーを追加した次第です、これにつけて、逓信部航空課と臺灣國防義會航空部の御厚意には深く感謝しなければなりませんが、ただショックコードが意外にも老化して居たため、訓練の中途で切斷したコードの修理に數日を要しました、しかしこれは、考へやうによつては講習生諸君は、他の講習會では經驗することの出來ないショックコードや機の修理方法を完全に習得した譯です、自分の乘るグライダーの修理は自分の手でといふ精神を培はれたことにおいても今度の講習員は誇りとしていいと思ひます、他日、諸君がグライダー訓練の指導に當る際に、この經驗がものを云ふといふことになります、何修理上に

大竹　話を變へますが今度の訓練は、機材はプライマリー1［illegible］不足した丈けでその他については［illegible］たが、皆さんの［illegible］上で遠慮なく申出て下さい

C氏　私たちは寧ろ機材が不足であつたから勉強になつてよかつたのではないかと思ひます、ショックコードと機の修理法會得になつて色々と研究する機會が得られました

B氏　私は海軍の短期現役をやつて來ましたが海軍では不用品の活用といふことを重視してゐます、これは申すまでもなく海上では陸上のやうに資材を容易に得られないといふことにもありませうがその最大眼目は不用品でも使ひやうによつては立派に役立つといふ研究心を培ふためにほかならないと存じます、それで今度のグライダー修理に資材が不足したことは講習員にとつて良き經驗を得たばかりでなく知らず識らずの間にグライダーに對する研究心を培つたことにもなるわけです、また航空知識の完全習得といふ建前からしても非常にいいことだと思ひました、しかし今後の訓練の時にはショックコードその他の修理、資材の補給は當局で十分に骨折つて貰ひたいものです

現井氏　資材の中でもショックコードは特に切れやすいものです、皆さんもこの修理には隨分骨が折れたことと思ひますが、不平一つ洩らさず默々と炎天下で修理して居られた姿を見る度に、私は眼頭の熱くなるのを覺えました、來年のことをいふと鬼に笑はれるかも知れませんが、來年までにはショックコードは勿論のこと、機體にしても十分に資材を取り揃へるやうにしたいと思ひます

大竹　今期間を通じ頭を惱ませたのは資材でした、若し機體の大破損などがあるとどんなにか成績を擧げることは困難だつたかも知れない

E氏　資材が十分でなかつたためにみんなが張切つて熱心に修理をやつたといふことにもなるのですね

塚原氏　僅か四十五日の訓練で斯程までに上達されたのは指導官の隱れた努力にもよるが皆さんが眞劍に講習を受けられた賜であつて多年皆さんの憧憬であつた空を自由に飛べるといふ域にまで達せられたことを衷心喜びとしますがその半面、教官や講師は皆さんの生命を預かつてゐるといふ責任感から寸刻も氣を緩めず眞劍そのもので終始して來ました

H氏　忘れられないのは自動車ウインチになつてからです、教官から指導された通り、自信はなかつたのですが六〇米の高度で離脱して左旋回九十度が苦もなくやつてのけられたあの感激です、廣濶な飛行場の芝生の上をクリーム色の翼がスイくと空氣をきつてゆく快感は―初めて知る感激でした

大竹　私は訓練期間の前半を高雄に過ごしましたがその間、［illegible］諸君のことを考へると、どうか事故のないやうにと皆さんの冥福を祈らずには居られませんでした、後半は皆さんと一緒に飛行場で過ごし眞黒になりましたが、グライダーの操縦ぶりは十人十色で、それぞれ癖があつて、なかくな［illegible］

［illegible］陸で三週間ばか［illegible］が減りました、［illegible］すが、我々の使用してゐるグライダーに臺灣神社の御守札が奉齋されてゐたことを御存じでせう、私は以前から搭乘者の加護をお願ひするため臺灣神社の御守札を必ず奉齋してゐます、皆さんが今後グライダーを使用されるときには必ずこの御守札を奉齋して戴きたいものです、これは日本精神の上からも、絶對に必要なことです、他の講習會が自動車ウインチの直線滑空で終つたのに、皆さんはいづれも高度三、四十米以上、左、右九十度乃至百八十度の旋回を少しの危險もなくやられるやうになつたといふことは技術の上達もさることながら教官方のお骨折りに感謝せずには居られません（完）（寫眞は座談會の人々）

日所　臺北市、鐵道ホテル
時日　八月二十二日午後七時
出席者
教官　主任指導者　領井滑空士
武中一等飛行士
塚原一等飛行士
講習生　佐竹、能勢、篠原、野添、島崎、小野、久保田、今酒、吉富、濱田、山本、宮田、桑
本社側　西田企畫部長、大竹編輯局參與他關係者

遂に大空も征服

訓練の收穫"科學する心"

老者（189）

川口松太郎作
伊勢良夫畫

春深く（九）

千枝子があわただしく東京へ、出立たうとしてゐるところへ番田人のない不思議な手紙が、二度目に配達されて來た。この前のと同じペンの走り書きで、型通りの前文があつた後

正市様、春子様、お二人ともお元氣でいらつしやいます、御心配なさることはございませんから御安心下さいまし、御住所を申上げるのは今、暫らくおゆるしを願つて、他所ながら、時々の御樣子をお知らせ申さうと存じます、お二人がどうして家出をなされてゐられたのか、その原因をおたづね申して居ります、が、お二人とも仲々おつしやつて下さいません、餘計な事との思召しもございませうが、お知り合ひになつたのも、何かの縁と思ひ、お二人を、お國元へお隱し申したいと考へて、しきりにおたづねして居りますが［illegible］話下さ［illegible］けはお［illegible］然し［illegible］居り［illegible］たい［illegible］めたい［illegible］が、家出［illegible］ゐると云ふ［illegible］やだつた。正市［illegible］に出しては云へない［illegible］く抑るし、好意に滿ちて［illegible］文句ではあつたが、親切がすぎて却つて恨めしい氣持にさへなつて來る。

住所を隱してゐる好意が破れて春子のゐどころが判つたのも皮肉だが、この手紙の主に逢ふのも樂しみの一つであつた。

母には何にも云はず、手紙を懷中へ入れたままで、今町行のバスへ乘つた。名物の櫻が、若葉の色も濃く繁つて春ももう深かつた。

子供たちのゐどころが判つたので心も輕しく、番田に逢へる樂しみに心はすつかり明いのだ。浮き浮きした氣持で汽車へ乘つて、午後の二時頃に上野驛へ降り立つと電話で打合せのしてあつた番田がまぶれさうな微笑をたたへつつプラットフォームに待つてゐた。

千枝子も駈け寄つたし、番田も走つて來た。どつちからともなく手を出し合つて、人目の中も構はずにつかんでしまつた。握手と云ふやうな形だけのものではなくてつかみ合ふほどの激しさだつた。

どつちの目にも、うつすりと涙がにぢみ合つて、仲々口がきけなかつた。

「判つたよ。やつと判つたよ」

歩き出しながら、先づ番田が口を切つた。

「さうですつてねえ、本當に、御心配をかけて……」

「僕はまだ逢つてはゐない。春子ちやんの働いてゐる場所と、住んでゐるアパートを突きとめて、あんたの上京を待つてゐたんだ――家出の原因は僕にあるし、二人とも僕を憎んでゐるだらうし、僕の姿を見たら、何處へ逃げてしまふか判らないと思つて、ただ、そうつとしてあるんだよ」

「すみません」

番田の心づかひも、氣の毒なほどだ。

「私が、家を出ようとすると、この人から又、手紙が來てこんな事を書いてよこしたんですけれど……」

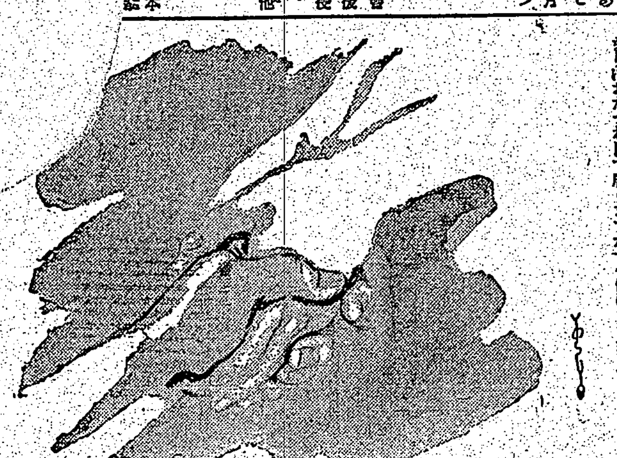
と、さつきの手紙を番田に示して

「春子は、何處に働いてゐるんです」

「それが、どうも、實に意外な場所なんだ」

「驚いたと云つて……」

「びつくりしちやいけないよ、本當に意外なんだから」



銃後の便りを戰場へ
丸善アテナインキ

16.3.25
ATHENA

今日の映畫
新世界館 正午上映 1［illegible］ 2文化映畫 3［illegible］
國際館 正午上映 1海外ニユース 2日本ニユース 3［illegible］ 4［illegible］
第二世界館 正午上映 1［illegible］ 2［illegible］ 3元氣で行かうよ
臺劇 正午上映 1［illegible］ 2［illegible］ 3大阪五人娘
芳乃館 正午上映 1［illegible］ 2［illegible］
大世界館 正午上映 1日本・海外ニユース 2［illegible］ 3［illegible］ 4［illegible］

外務員急募　臺北市本町住友生命
常備消防手募集　［illegible］
常備運轉手募集　［illegible］
講習（高等）日士講習　九月六日開始　規則申込臺北東門町二四六　日士講習會事務所
看板　［illegible］　高雄市　川野工藝社
校正人採用但内地人に限る　新公園前　榮町一丁目松浦屋商店
門生及女中各貳名至急入用　臺北市川端町大通り　武田寫眞館
齒科醫急招　月給百五〇以上歩合付　電四一六三　城間齒科技工所
事務員數名採用　［illegible］　臺北　新高堂書店
理髮助手至急入用　東門町四條通り　文化理髮館
内勤社員採用［illegible］　日本生命
女子事務員採用［illegible］　本町三　日本生命
生募集　［illegible］
男女店員［illegible］
女中［illegible］
女給及ダンサー［illegible］
下宿閑靜低廉　宮前町一九〇　（市バス宮前町下車）
貸間　［illegible］　アパート代々木莊（兒玉町五五）
貸事務所有ります　［illegible］　太平町二　日盛商會　電話四二一七六
案内
犬猫診療所（診療時間）毎日午後より日、祭休診　臺北市西門町大世界館前　伊藤犬猫診療所
カメラ中古高價買入　臺北京町二　南光寫眞機店
債券　［illegible］　本町　電五六二六　三成社
メガネは專門の金光堂　兒玉町派出所前　電二一九五八番
ラジオ放送局指定品大東電氣　本町三ノ一　電五一二三四
ラヂオは中川　臺北本町　電話二三四六
ラジオ高級品［illegible］　東正堂蓄音器店
防空スタンド　自慢特價品揃　臺北本町　中川ラジオ　電二二四六
婦人服は　臺北　ラクダヤ　國際館東一丁
服地婦人見本持參　太平町二　電八〇四二　丸一服地店
皇道精神の昂揚が叫ばれる時洋樂よりは雅味豊な謠曲詩吟を推奬す　タイヘイ・ニツト1
日本を誇り武士道を伺ふ吾人　觀世左近師の謠曲を推奬　タイヘイレコード　電六一一二九番
梅肉エキス　［illegible］　臺北新榮町　製造元生物榮養研究所
ドラミン　病源療法藥　一度試服をどうぞ

のせ　［illegible］　電七五四二番
丸本は白生地と京染專門　［illegible］　臺北本町　丸本京染店
新古日本刀鑑賞　鈴木幸引堂　臺北市京町一ノ四九　電四〇［illegible］
冷藏庫　［illegible］　臺北兒玉町　電話［illegible］
國債は國の爲めに國債を　タイホク・カブヘマヤ
洗滌工場の洗滌に［illegible］　臺北・京町　［illegible］
引越　［illegible］　山村荷扱所
町の赤帽　電話六八五〇番　凡ゆる御用や仲介お世話引受
町の赤帽　電話六八五〇番　荷物や品物のお届、凡ゆるお使
靴下大人小人實用品揃　村井商行
夏シヤツ各種お丈夫な涼しい品揃へ　村井商行
瘋茄（スサ）建築用製造販賣　［illegible］
牛ズボン　スポーツ服　臺北市公會堂前　スズキ
運動用品の御用は專門の　臺北公會堂前　スズキ
豐年グルー　［illegible］
野菜の種子販賣　［illegible］
アイスキャンデー包紙　ドロップ包紙　臺北市下奎府町四新錦興紙加工部
荷馬車運送　電話九一三八番　太陽商事株式會社運輸部

防空用暗幕裝置一式請負
裂地及取付材料在庫豐富
臺北市大和町二ノ二番地
灘本商店
電話三二〇五番

第四回決算公告
［illegible］
臺灣書籍株式會社

第壹回營業報告
［illegible］
興亞產業株式會社

御案内
秋冬物新荷着
◉白生地新柄豐富
◉本場大島紬新柄
◉絞り銘仙新柄
◉銘仙夜具地新柄
◉八端夜具地新柄
銘仙服地新柄豐富
臺北・榮町
近江屋呉服店

◉工藝品
カットグラス…　花瓶　ベリーセット
美術陶器…　平安　花瓶
洋白四分一仕上…　五郎作　バックル　一哉作　カフス釦
洋白片切彫…　正一作　シガーケース
◉眼鏡
高級レンズ…　獨逸スピーゲル會社レンズ　昭和光學株式會社レンズ　紫外線除レンズ各種
高級枠…　サンプ製ストン型各種　ニコホルド型　アーデン型
鎌野時計舖
臺北榮町
電話一八二一・二九二七番

弟保儀豫て病氣療養中の處廿九日午前二時死去致候間此段辱知諸賢に謹告仕候
［illegible］
兄　野村幸一
親戚一同

胃腸疾患　食慾不振　榮養障碍

……等に對するV・B1の十全なる效果は、豐富なるV・B1の投與に於て、はじめて期待し得らる。

從來のV・B1劑乃至酵母劑が屢々所期の效果を擧げ得ざりしは、その因一にV・B1含有量の僅少なるに因るとせらる。

然るに新製劑强力メタボリン錠は、一錠中に〇・五瓱のV・B1を含有し、成人一日の至適量一瓱を僅か二錠にて補充し得る高單位の强力V・B1劑にしてすべてのV・B1缺乏症に對し著明に作用す。

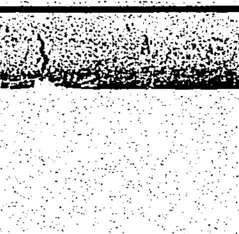
廣汎なる作用

强力メタボリン錠は胃腸の機能を快調にし、胃腸運動を活潑にして食慾を振起し、病衰せる細胞を賦活して榮養狀態を良好ならしめ、新陳代謝を旺盛にして疲勞の恢復をはやめ、脚氣を治療豫防し抵抗力を增强して疾病の治癒を促進す。

〔適應症〕
一、胃腸無力症、食慾不振
一、肺結核、肋膜炎、肺炎其他の熱性疾患
一、脚氣の治療と豫防（妊娠脚氣 乳兒脚氣）
一、病中及び恢復期
一、妊、産、授乳時の榮養
一、心身の疲勞恢復

〔用量〕一日二錠の服用にて足る。
〔價格〕100錠（五圓五〇）　200錠（一〇圓）

ビタミンB1の高單位療法！
强力メタボリン錠

製造發賣元　大阪市道修町　武田長兵衞商店
關東代理店　東京市本町　小西新兵衞商店
武田發賣品
41(1)23